

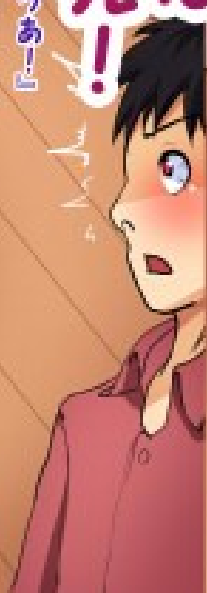


# 友達のママは パンモロ連発!



アッ

「は、はうあ!」





ん？  
このパンツは…？

その汚れパンティーを見つけてしまい…



もうだめだ…  
どこまでも知りたい…  
雅子ママの味も知りたい…  
すばい…美味し…







「はあ……おちんぼ……  
おち ぽほしいわあ……誰でもいいから  
ズボズボおま こほしくマほし」

# 父さんとセックスレスで イライラしっぱなしの母さん



「はいね やれば出せんじやん  
ほめてやるよ 母さんは俺の子を全然ほめてくれないけど  
俺は大人だからなー  
あーもうそろそろ出るから 俺子の精子あじがたく  
全部食えるよー」

「母さんへったクツだなあ...  
そんなんじや全然気持ちよくねえよ  
もうごっこみたいに口伸ばして  
恥ずかしさ開放してやれよー父さんに見られたくないんでしょ？」

4 **クツ**

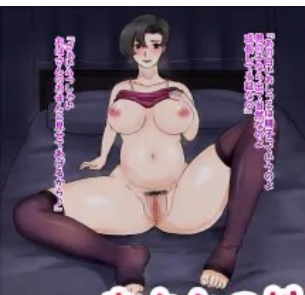
**クツ**

**知** さかったメスは **クツ** セックスでおとなしくさせる!

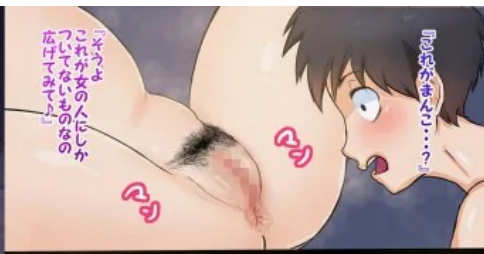








「お母さん、このおまんこ、ほんとにいいのよ。私、毎日触ってみたいわ。ママ、私に教えてよ。」



「お母さん、これ、おまんこですか...」  
「さうよ。これが女の人にはかっついてないものなのよ。広げてみてよ。」



「お母さん、このおまんこ、ほんとにいいのよ。私、毎日触ってみたいわ。ママ、私に教えてよ。」  
「お母さん、これ、おまんこですか...」



「お母さん、このおまんこ、ほんとにいいのよ。私、毎日触ってみたいわ。ママ、私に教えてよ。」

### まさかの性教育! これが本当のママ♪



「お母さん、このおまんこ、ほんとにいいのよ。私、毎日触ってみたいわ。ママ、私に教えてよ。」  
「お母さん、これ、おまんこですか...」

### 優しいママンコに 甘えまくり



「お母さん、このおまんこ、ほんとにいいのよ。私、毎日触ってみたいわ。ママ、私に教えてよ。」  
「お母さん、これ、おまんこですか...」





『お邪魔しまーす』



今日は友達の浜辺君の家に泊まりに来た浜辺

『いらっしやい あなたが健くんね♪  
私はこの子のママの雅子  
いつもうちの子と遊んでくれてありがとうね  
自分の家のようにくつろいでいいからね♪』

『は、はい』  
雅子おばさん…すごい美人だ〜  
おっぱいもおおきいし優しい…  
うちのお母さんとは大違いだなあ…



ママがこんな人だったら  
毎日楽しいだろ〜な〜♪

わっ  
ママ

『くるわよ〜』



『ありがとうございます』



『ジュースとお菓子  
持ってきたわよ』



『もぉ〜部屋散らかして  
仕方ない子ねえ〜』

プー

『は、はうあー!』



うわあ……パンツ見えちゃってるよ……  
雅子ママのパンツ……  
これなんていうんだっけ  
ていーばっくく？  
すげえエロイ……

お尻の穴まで見えちゃいそう……  
あそこも……女の人の大事なところが……  
すごいよ……  
パンツ最高……



『今のゲームってすごいわねえ  
私が子供の頃とは全然違うわ』

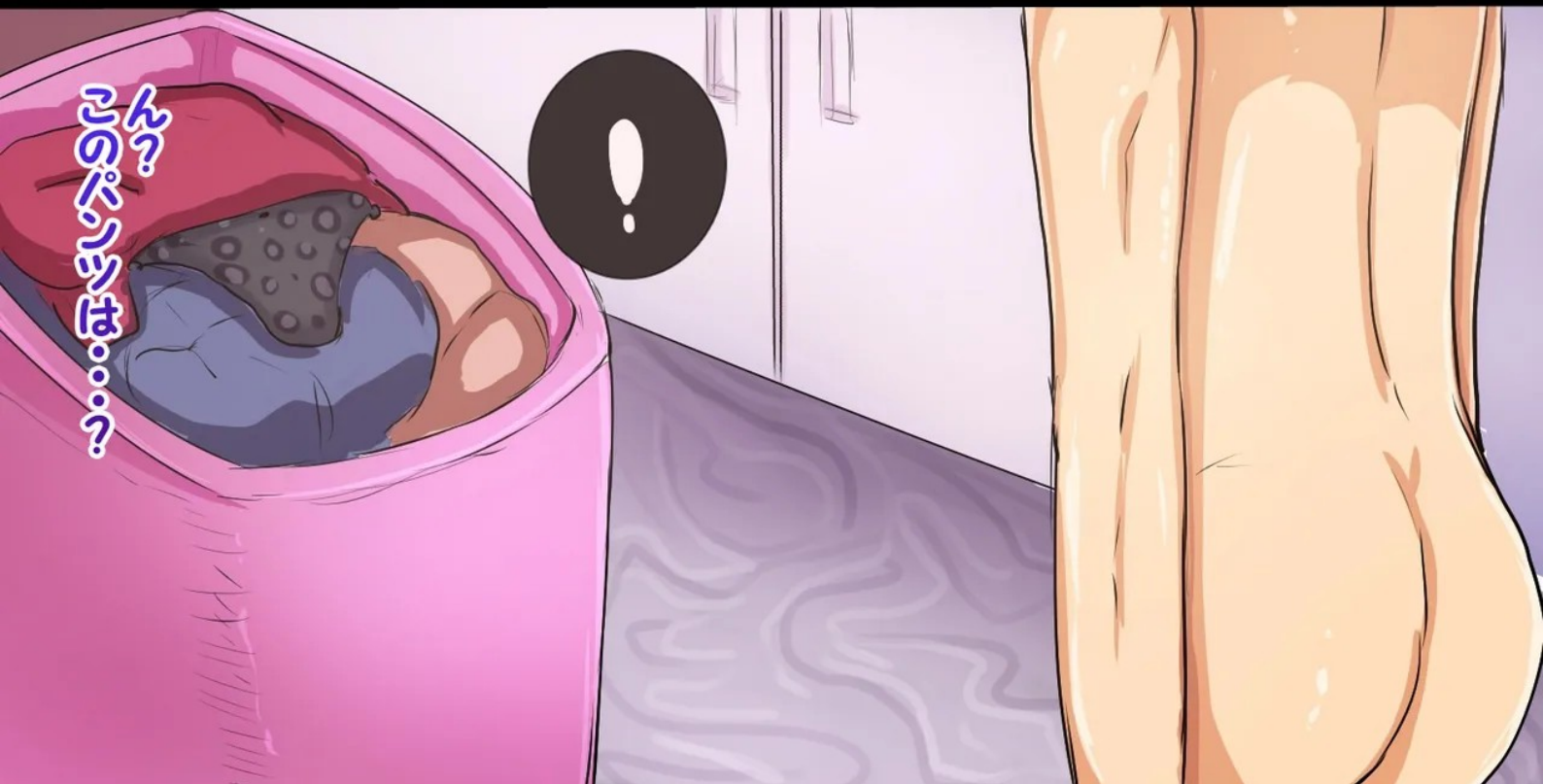
ママ

雅子ママはずっとパンツの見える姿でいた…  
俺はちんちんがずっと大きくなっていた…





『ふう……さっぱり  
やっとちんちん落ち着いたよ……』



ん？  
ア？ア？ア？

間違いないよこれ…  
さっきまで雅子ママが履いてたパンツジャン…

トロ

雅子ママのあそこが触れてた部分…  
汚れてる…

あ、やば…  
またおちんちんが…

ピン

ピン

苦しくなってきた…



ああ……すごい匂いだ……  
臭いよ……  
いつもいい匂いの雅子ママから  
こんな臭いの  
つたまんねえ！



もうだめだ……  
どこまでも知りたい……  
雅子ママの味も知りたいよ  
すごい……美味しい……



ドクドク

『ふああー!』



『なにしているの? 健くん』



ワルワル

おちんちん  
もつと苦しくなってきたー!  
なんか出ちゃう  
おしつぽでちやうど



『なんだなわらうらう』



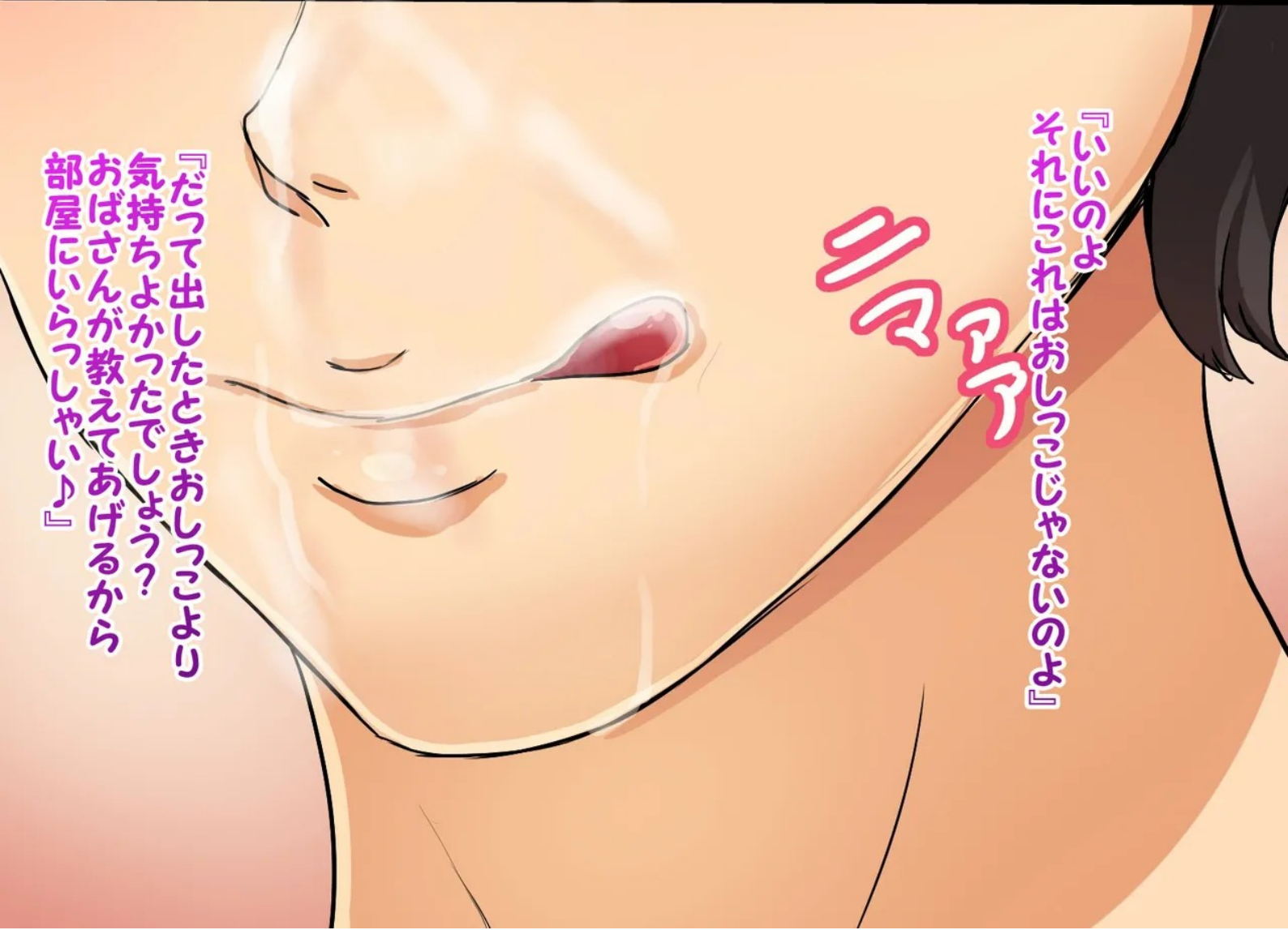
『ぶっぶめんなさい……おれ  
さつき雅子ママのパンツ見えちゃって  
我慢できなくて パンツ見つけたらもつと我慢できなくなっちゃって……』

『おしっこもかけちゃって……  
許してください……』





『んんんんん』



『いらぬおはなをうけていじやならぬ』  
それをいじやなうけていじやならぬ』

ムムムム

『だって出したときおしついでに  
気持ちよかつたでしよう？  
おばさんが教えてあげるから  
部屋にいらつしゃい』

『あの白いおしっこは精子っていうのよ  
男の子なら出て当然なのよ  
成長してる証なの』

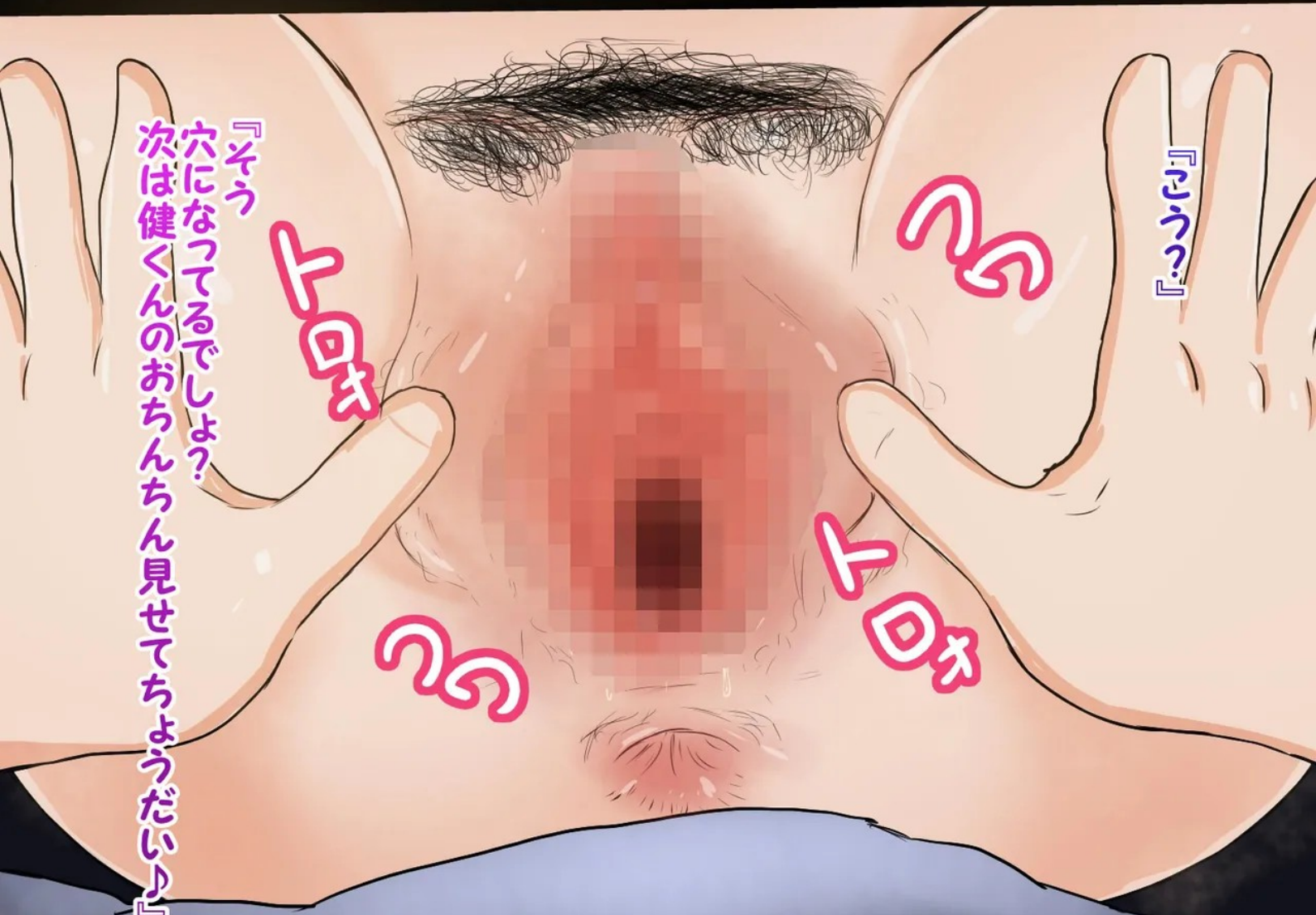
『せあいらっしやい  
おばさんのおまんこを見せてあげるから』





『わがまん…?』

『そうよ  
これが女の人にしか  
ついてないものなの  
広げてみて♪』



『アッ!』

『そう  
穴になつてるでしょう?  
次は健くんのおちんちん見せてちようだい♪』

『恥ずかしいよ…雅子ママのマンコ見たら  
こんなに大きくなっちゃうんだ』

『恥ずかしくなんかないわ♪マンコ見て大きくなるのは  
男の人として当然だし カッコいいわよお  
それにおばさんはとつても嬉しいわあ♪  
こんなに硬く大きくなってくれて♪  
だからお礼に健くんをきもちよくさせてあげる♪』



『あーっ、おきつちよ、くっくっくっくっ、わかれるの?』

『なんだかくすぐつたいけど...気持ちいいよ』



『いただきますーすっ』

グッ

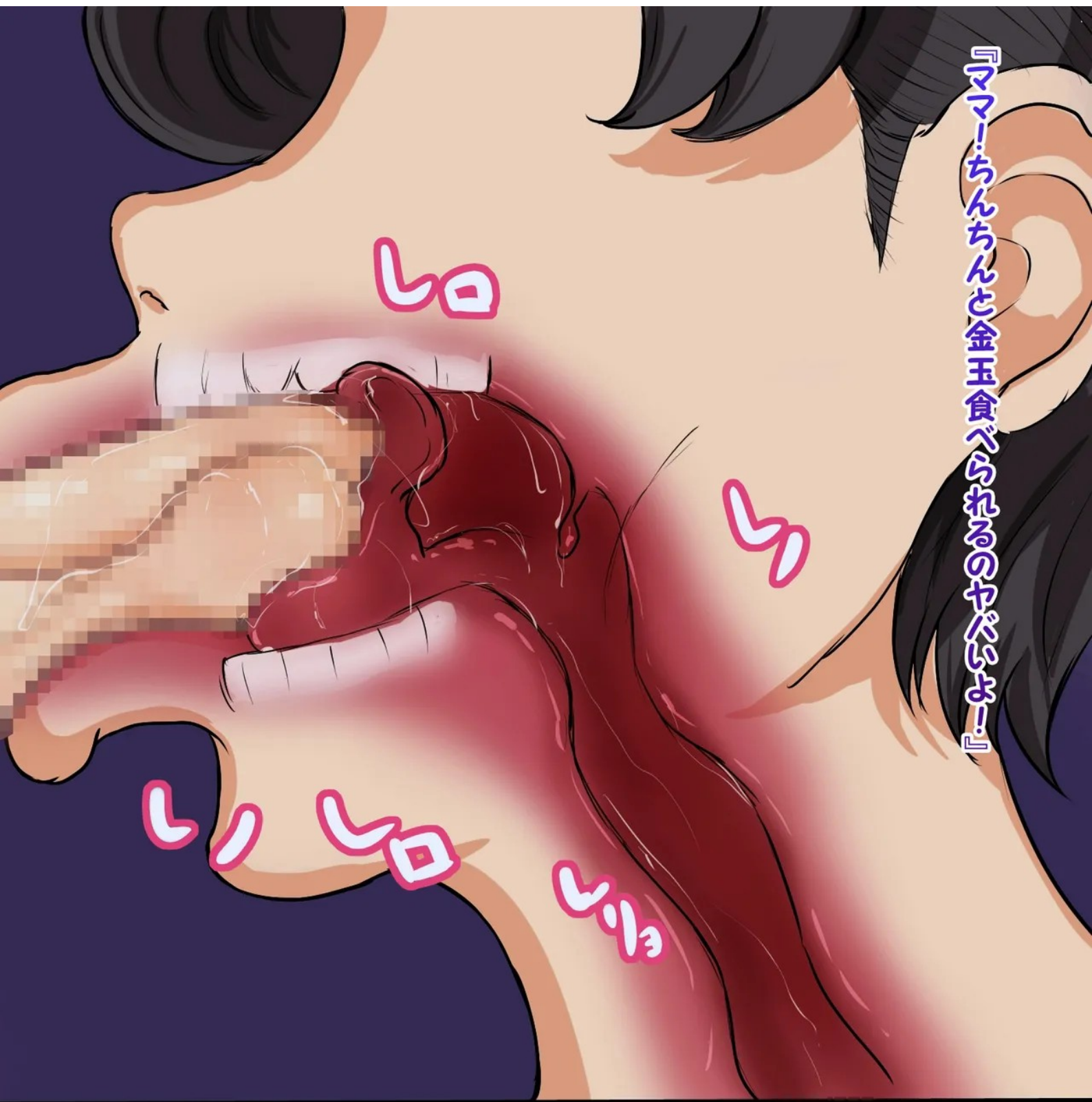
グッ

グッ

グッ

『ウワッーおちんぼ食べられちゃってるー！  
気持ちいいーさっきより気持ちよくなっ  
ちやうど』

『ママ・ちゃんちゃんと金玉食べられるのやばいよー!』



『やっきの  
気持ちいい  
のが  
また来ちゃう』



『ううううはあああ  
気持ちいいー!』

『おぐううー!』

ホロホロ!!



『みへえほら  
おしつこと違ってねばねばして  
白いでしやう?』

『ほんとだ』

トポ...

『これは大人の  
男の人にしか出ない男の証なの  
それにこれをおまんこの中に出  
てくるとおばさんはすごくうれ  
しいの』

トモ...

『えっおまんこのなかに?』



『それっつかく健くんの精子だから  
残さずいただくわあ』

『ええっ？汚くないの？』

『汚くなんかないわよ  
これは食べると女の人  
はきれいになれるのよ』

『そうなんだね』



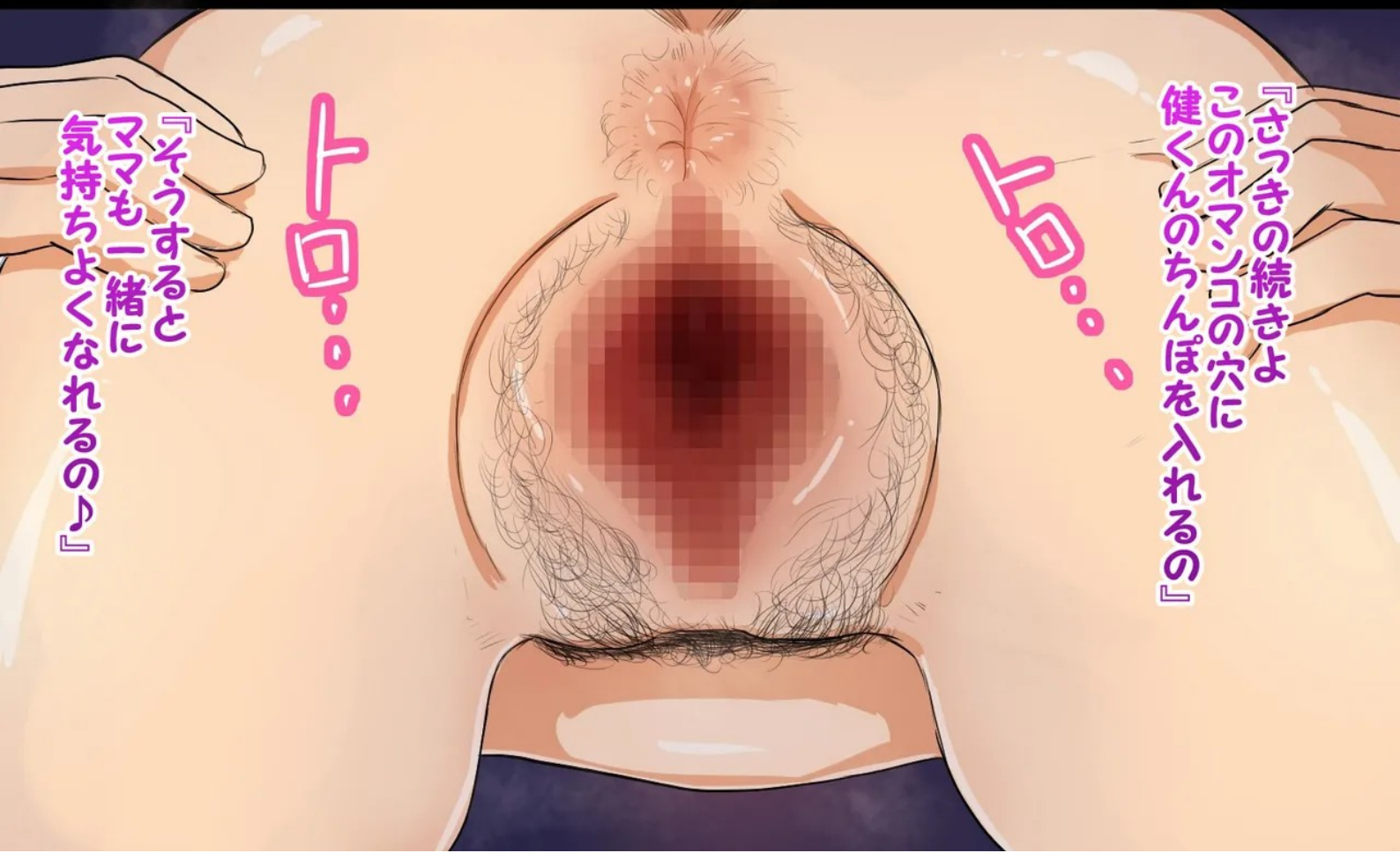
『ママ…俺…もうママに甘えたい…うちは母はほしいから…もう欲しい』

『いいわよ  
おばさんが健くん  
ママになってあげる』



『おっきの続きよ  
このオマンロの穴に  
健くんのちんぽを入れるの』

『そうすると  
ママも一緒に  
気持ちよくなれるの』



『わかったーじゃあ入れるー！  
ううん…でもうまく入らない  
おまんこにおちんちんほんごに入ってるのっ。』

ガガガ...

『大丈夫よ 焦らないで  
ママに任せてね♪』

『そーれっ♪』

ズンズン

『ああふー！』

『あああすごい気持ちいい!』

アッ

『いいわあ  
ママもすごく気持ちいい♪』

『ママも気持ちいいの??  
じゃあもつと気持ちよくしてあげる!  
うおおおおおおおおお』

『その調子よお』





『いい！若い子の問答無用のガン突き♪  
もう健くんの雌になっちゃおう♪』  
『ほんとー俺だけの雌になつてくれるのー！？』

『ほんとよママにもメスにもなっちゃおう！』



『ネー、ちよこちゃん、  
ママのキスマイクの音、  
お聴こえますか？』

ふん



『ああーまた来ちゃうよ  
精子オマンコの  
中に出せばいいのさ』

ん



『わかった！  
いっけえ〜〜〜〜〜』

『ああ〜ん』

ズビツッ

『はあ マンコ気持ちいい〜』

はあ

はあ



『みてえ健くん  
ママのオマンコの中に精子  
いっぱい出したから  
こんなにブリュブリュ溢れちゃった』

『おまんこ嬉しくて  
震えが止まらないわあ』

はぁ  
はぁ  
うっ  
うっ

あ…またしたい…  
ママのオマンコ』

ゴウッ…

『ママ 俺また  
したくなっちゃった  
いいよね？ママは  
俺のメスなんだから  
キス』

『もちろんよ』



グッ

× ×

× ×

×

×

×

『うおおおおおおおおお  
おおおまんっ！おおおおお  
おおお』

うはま



『これがキス？  
頭とろけちゃいそうだよ』

『そう  
愛してる人同士がするの  
あたしと健くんみたいだよ』

キゅぽ

キゅぽ



『愛してるから  
ママのオマンコももっと  
気持ちよくして  
あげるううううう！』

『高速ピストンたまらないわあ』

キゅぽ

キゅぽ

キゅぽ

キゅぽ

キゅぽ

キゅぽ



『はあ おながいっばい』

ト  
プ



『ホマンノの中健くぞんぞんぱい』

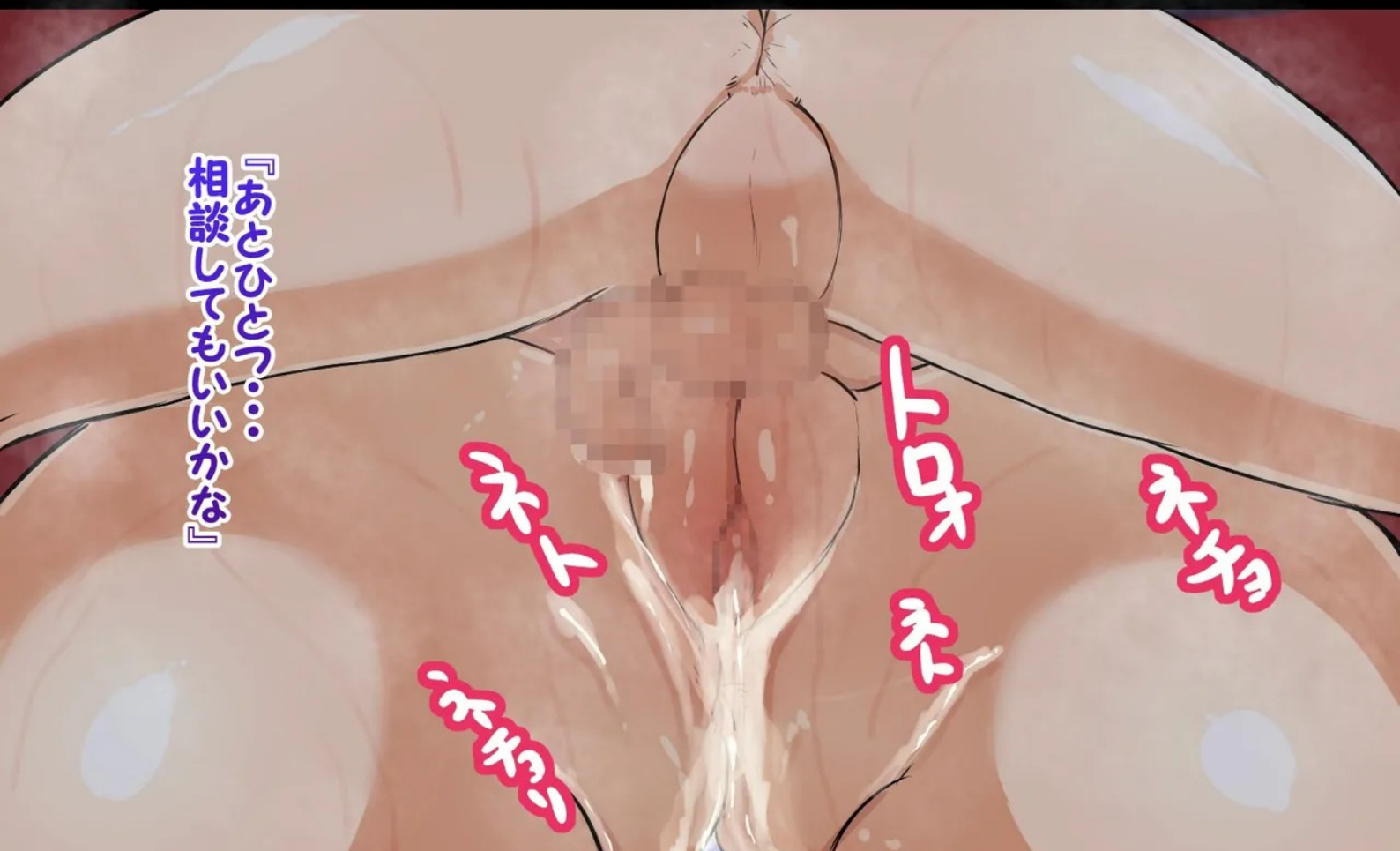


『まま、ありがとう…  
俺にこんな優しくしてくれて』

『うっせや』

ハア

ハア



『あとひとつ…  
相談してもいいかな』

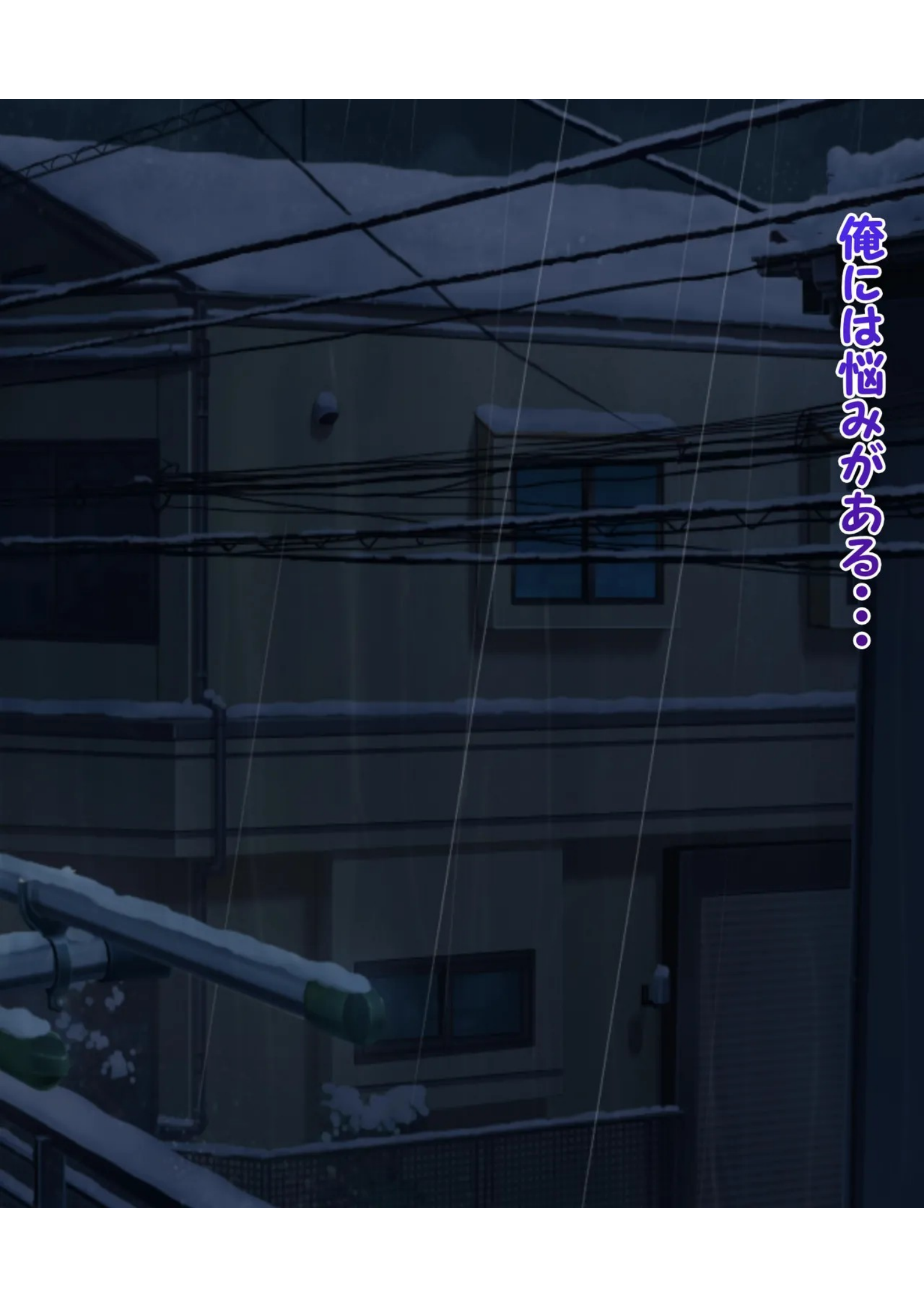
アア

アア

トロキ

アア

アア

A dark, monochromatic blue-toned photograph of a residential building at night. The scene is heavily layered with a dense network of power lines and cables crisscrossing the frame. Snow is piled up on the roof of the building and on the balcony railing in the foreground. A window is visible on the second floor, and a door is partially seen on the ground floor. The overall atmosphere is cold and somber.

俺には悩みがある……

# 数日後 夜

『あ……ただいま……』



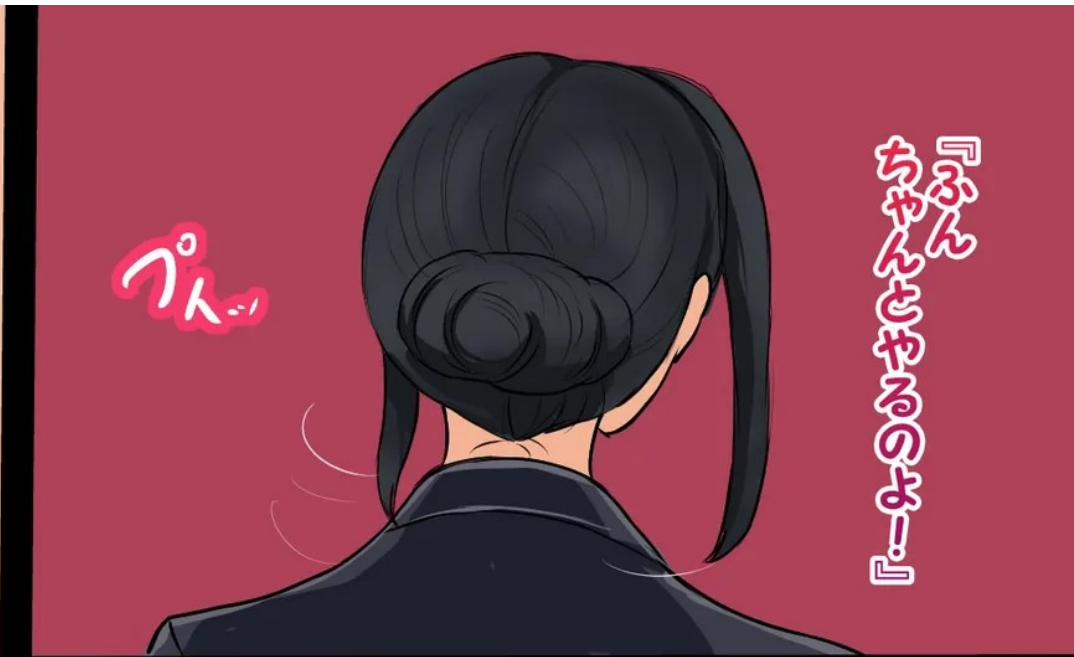
『門限すぎてるわよ  
あなた宿題はやったの？  
ちゃんと言いつけは守りなさい！』

こいつが俺の本当の母さん  
いつも厳しくてイライラしてる……  
ほめてもらったことなんか 一回もない

『今からやるよ……』



くそばあ  
あー!



ん

『ふん  
ちゃんせやるのよー!』



ん

ん

こうなったらママに相談して  
教えてもらった作戦使うぜ!

『ねえあなたあ  
いいでしょう？明日からまた出張なんですよ？  
最近全然構ってくれないじゃない  
だから、ね？』

『勘弁してよ……  
疲れてるんだ……』

『そうやっていつも……』

パチュー~~~~

ほんとだ  
ママのいう通りじゃん

ニヤ

こいつ父さんと  
エッチ出来ないから  
俺に八つ当たりしてるだけじゃんか

『はあ……おちんぽ……  
おちんぽほしいわあ……誰でもいいから  
ズボズボおまんこほじくってほしい』

んぎゅ……  
んぎゅ……



『あなたまた宿題  
やってないし  
テストの成績も悪いし  
どうしていつもそうなの  
もっと頑張りなさいよ!』

『うるせえよ  
淫乱ばあ』

『はあ?今なんて言ったのよ?』

『母さんセックスしてやるよ!  
たまってるんだろ?  
いつも上から目線です  
どっちが上かわからせてやるからよ』

『何言ってるの...  
親に向かつて...!』



『健……いい子だからお母さんの言うこと  
聞いてちょうだいね?』

「アアア」

『うるせえよばーかあ  
俺はあんたの奴隷じゃねえんだ  
セックスさせるか  
父さんに見てもらうか選べよ』

もう我慢はしねえ

『わかったわ……いうこと聞くから……』

「発抜けば自分の過ちに気づくぞじやう……」



『母さんへつたクソだなあ……  
そんなんじや全然気持ちよくねえよ  
もつとタコみたいに口伸ばして  
恥ずかしさ開放してやれよ！父さんに見られたくないんでしょ？』

『いいね やれば出来んじやん  
ほめてやるよ 母さんは俺の子と全然ほめてくれないけど  
俺は大人だからな！  
あゝもうそろそろ出るから 息子の精子ありがたく  
全部食べろよ！』

グッパ

グッパ

グッパ





『鼻提灯になっちゃんジャンWWW  
うけるわWWWWWWばかりえW』

アゲム

アゲム

『もういいじよ 終わるわよー!』

『何主導権握ろうとしてんだよ！  
まだ自分の立場わかってねえんだな  
セックスするって言ってるんだろ  
ぜってえ俺のメスフタにしてやつからな！』

『うわあつきたねーパンツWWW  
お前俺より不潔じゃねーかWWW  
散々上から語ってよお！』

『なんでそんな乱暴な言葉使うのよ  
いつからそんな子になっちゃったの』

お前WWW

『うるせえ！  
いつも仕事しててまともに子育てしてなくせに  
がみがみ怒るだけ怒って子育てした気になってるんじゃないよ  
俺がこんな風になったのは お前の責任なんだよお！』

『ダメよー入れるのは絶対ダメ!』

『しつげえな淫乱くそ野郎!  
お前に発言権はねーんだよ  
絶対マンコの中に精子出すからな!』

びしょ

びしょ







『母さんどお？  
気持ちいでしょう？俺のちんぽ』

『そんなわけないでしょ  
あなたなんかで感じないわ』

『まんこそんなにびちゃびちゃにせしてわ…  
そんなの嘘に決まってるんだよなあ…  
普段から嘘つくとか俺に怒ってるくせに  
自分は嘘つくんだから  
ほおんとくそばばあだなあつて思うよ』

あ…

あ…

パッパッ

パッパッ

パッパッ

パッ

パッパ



『もう一度と逆らえないくらい  
中にぶちまけるから  
準備しろよ!』

チュ

チュッ

『ダメ…駄目よ…健…』

パッ

パッ





『何が終わりなんだよ？  
こんなもんでセックスが終わるわけないだろ』

ゴウ

ゴウ  
ゴウ  
ゴウ  
ゴウ



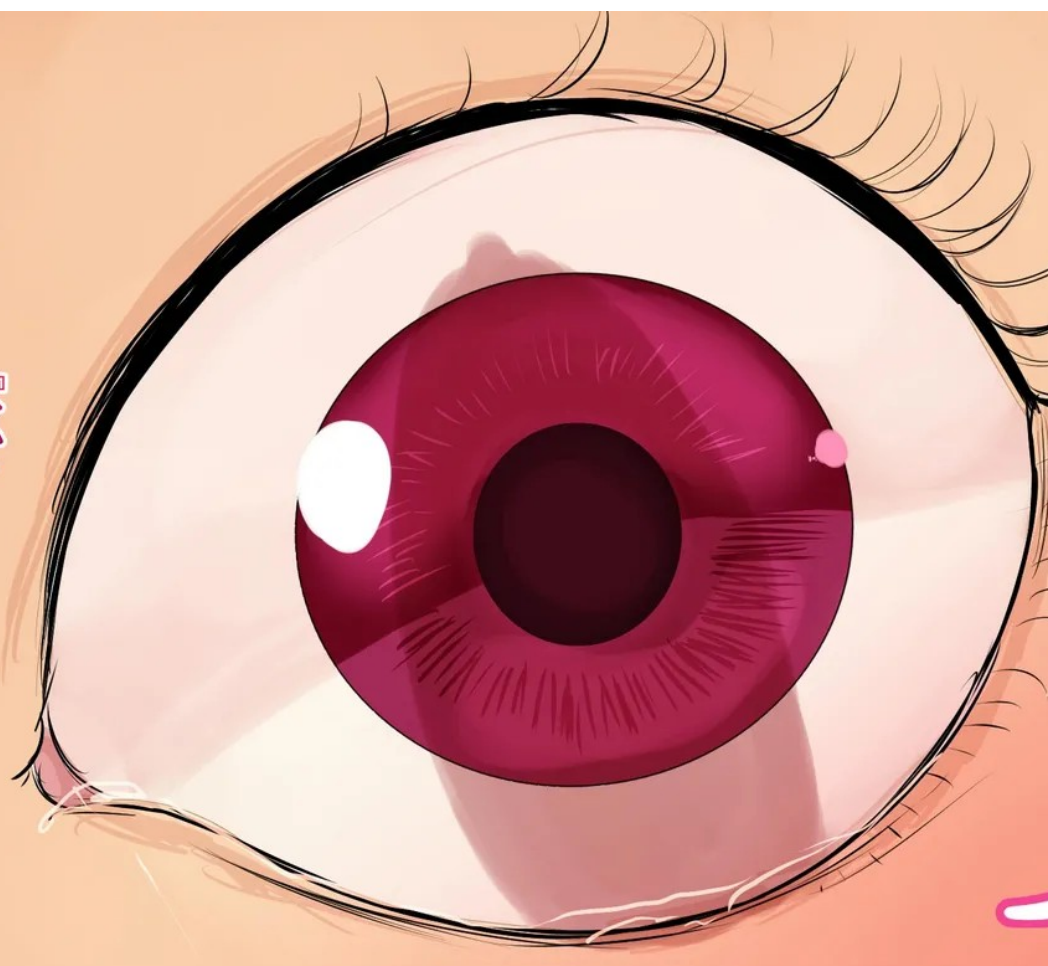


『…やっ』

『やっ』

『ぶっ壊れるまで終わらないから!』

『はらむ』って状態まで  
やればいっこと聞くようになるんだってわ』  
オオオオ



『わ』

夜明  
け  
後



それから母さんとまともな会話は一つもなくなった  
セックスも一回もしてない

俺たちの親子関係は終わったんだ

ツ

ツ

んんん



俺は母さんに復讐したんだ

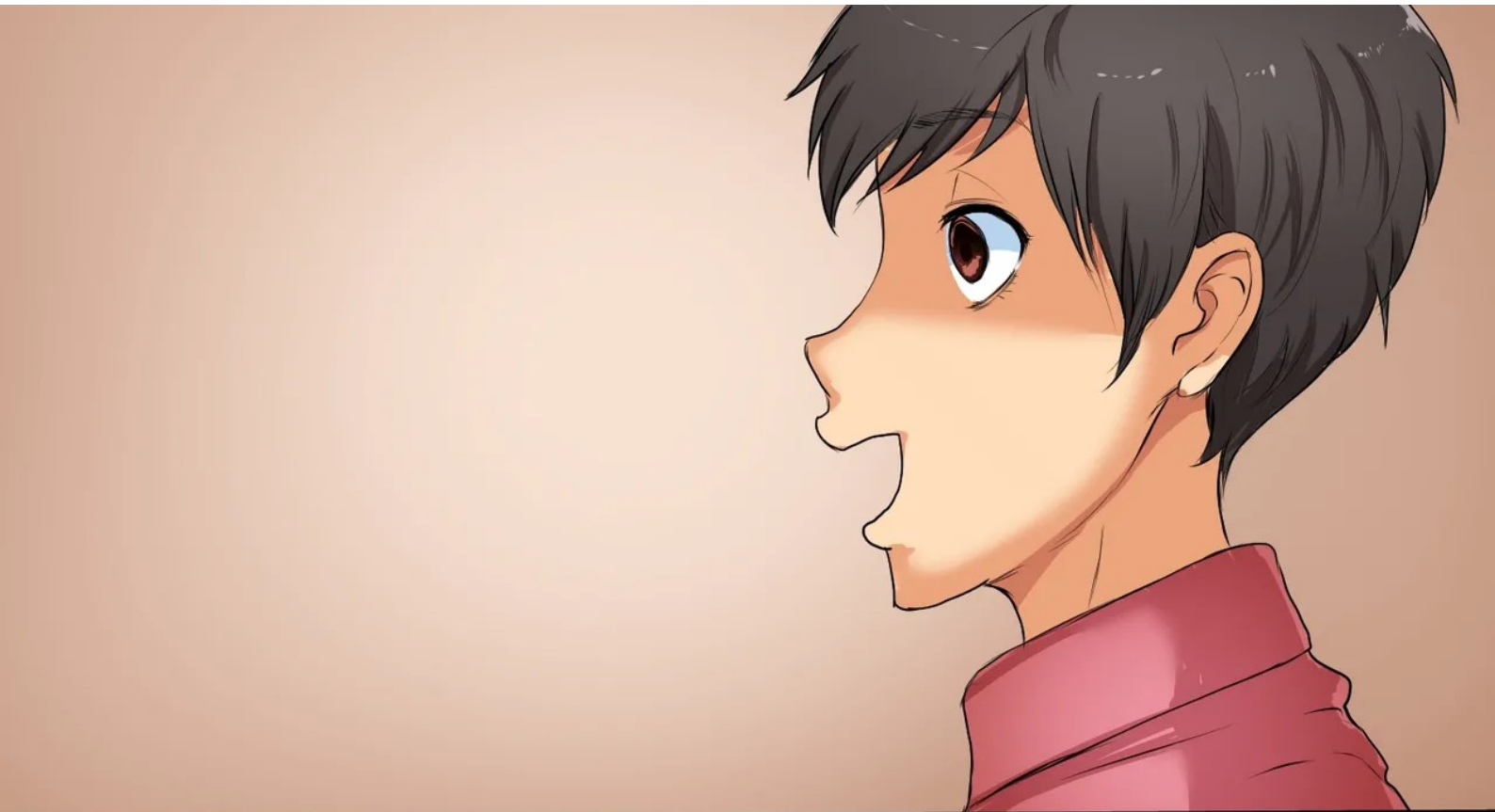
『やったよーママー母さんに仕返ししてやったよー！  
全部ママの言うとおりにしたら母さん  
俺に二度と指図しなくなったよ』

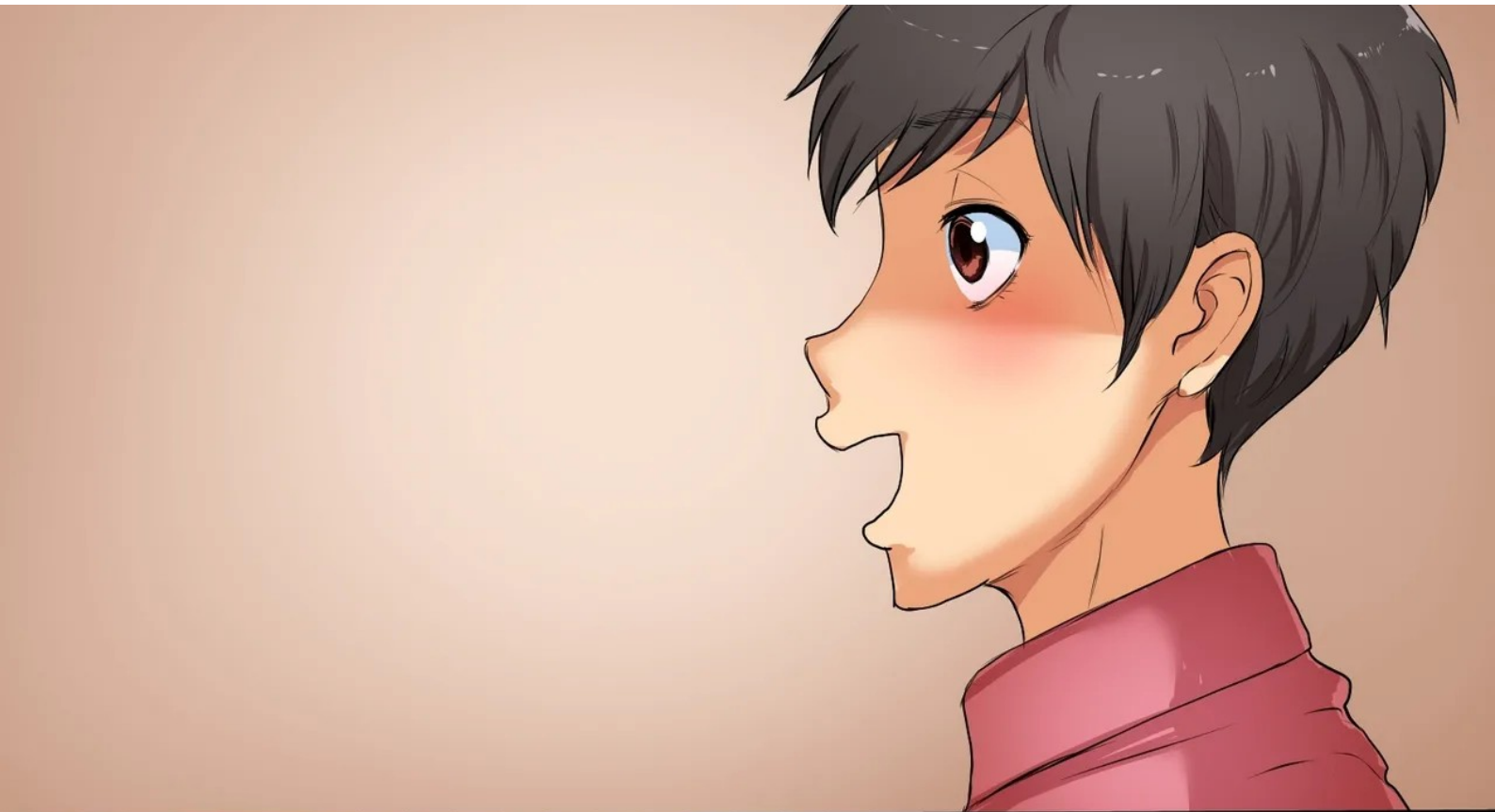
『すげいわあ！さすが健くんね！  
もう一人前の男の人だわ』

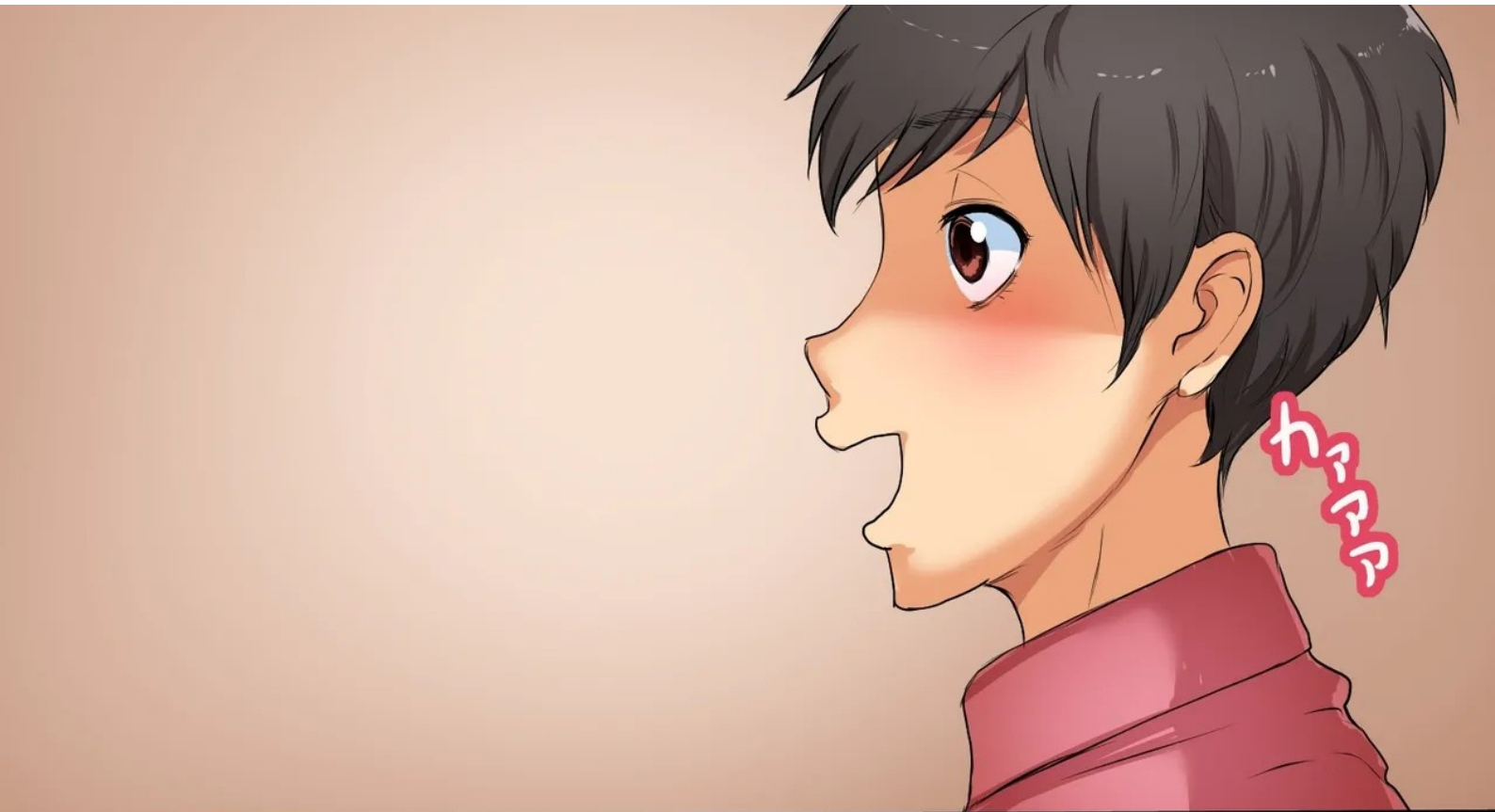
FIN

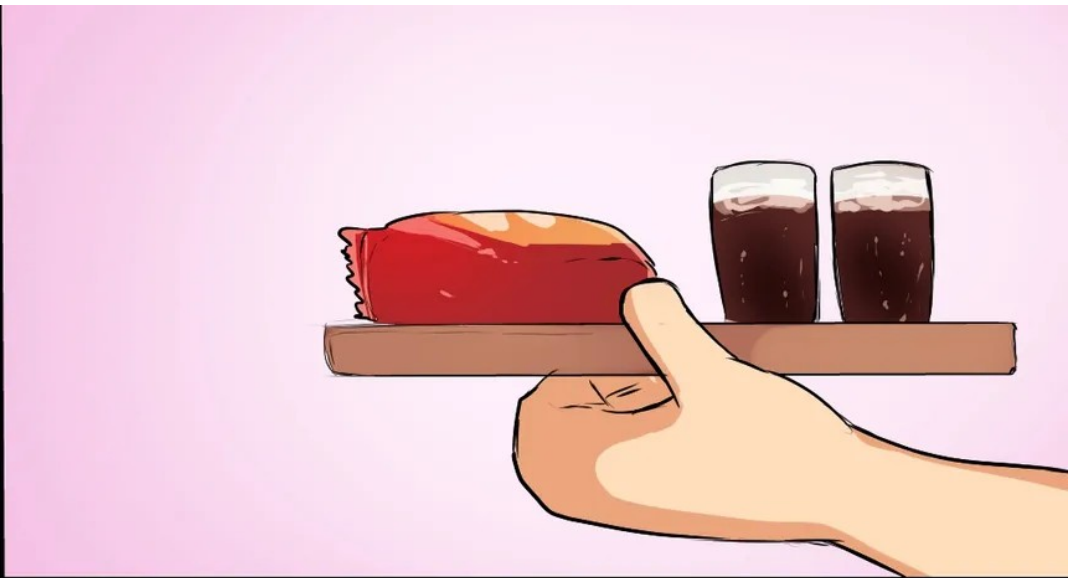


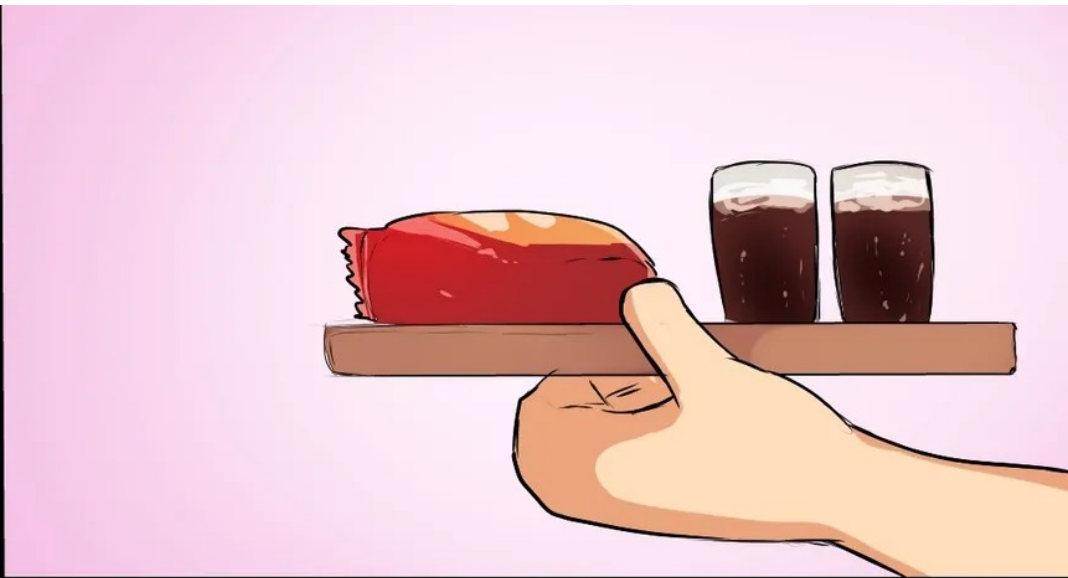


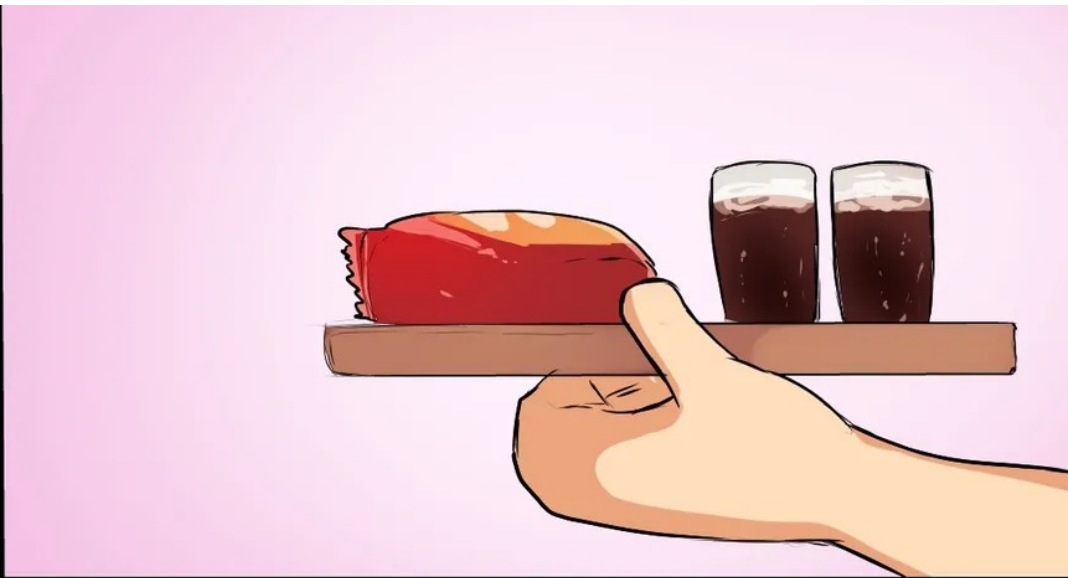
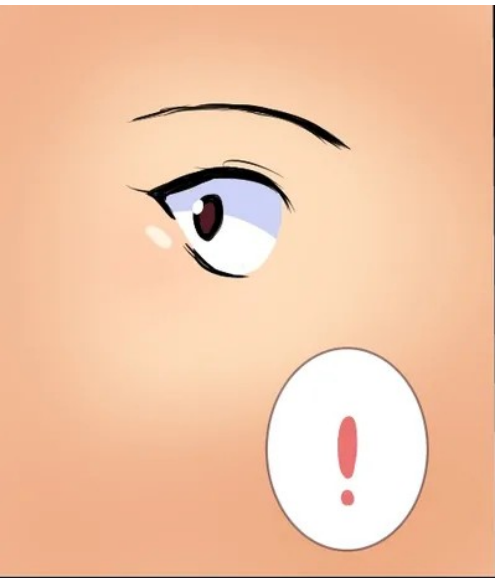










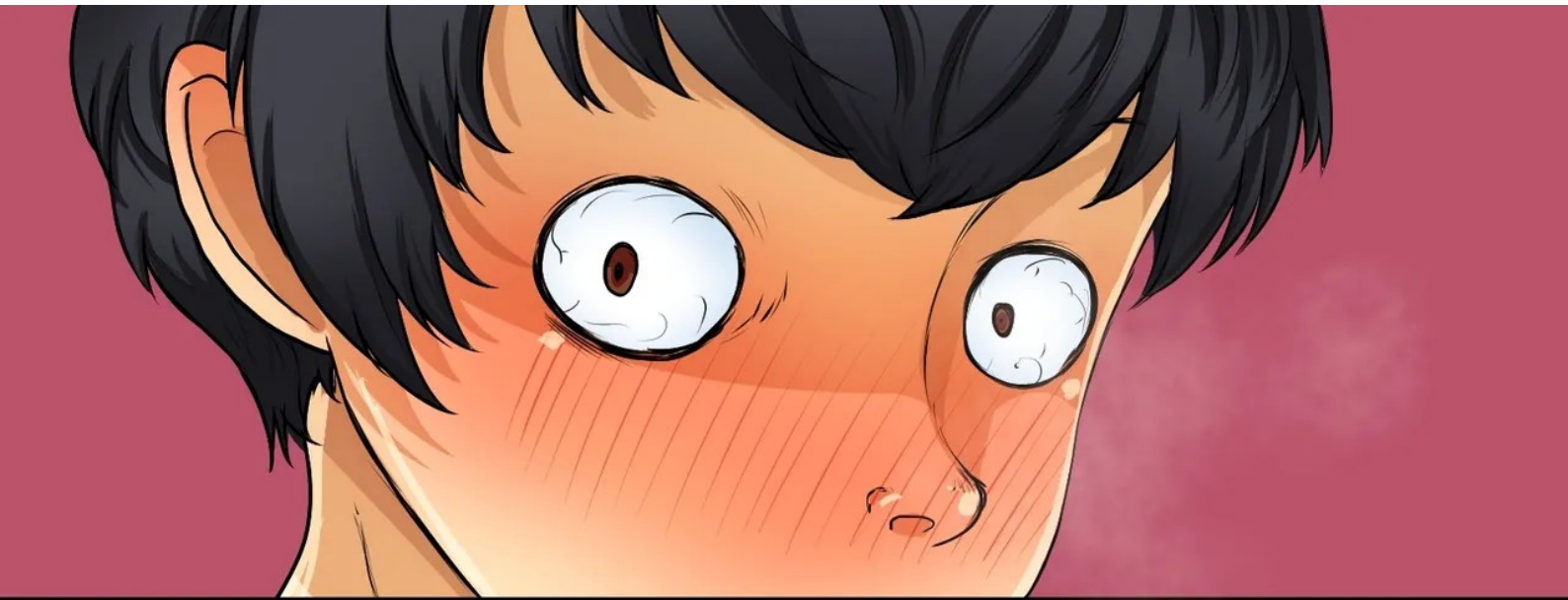










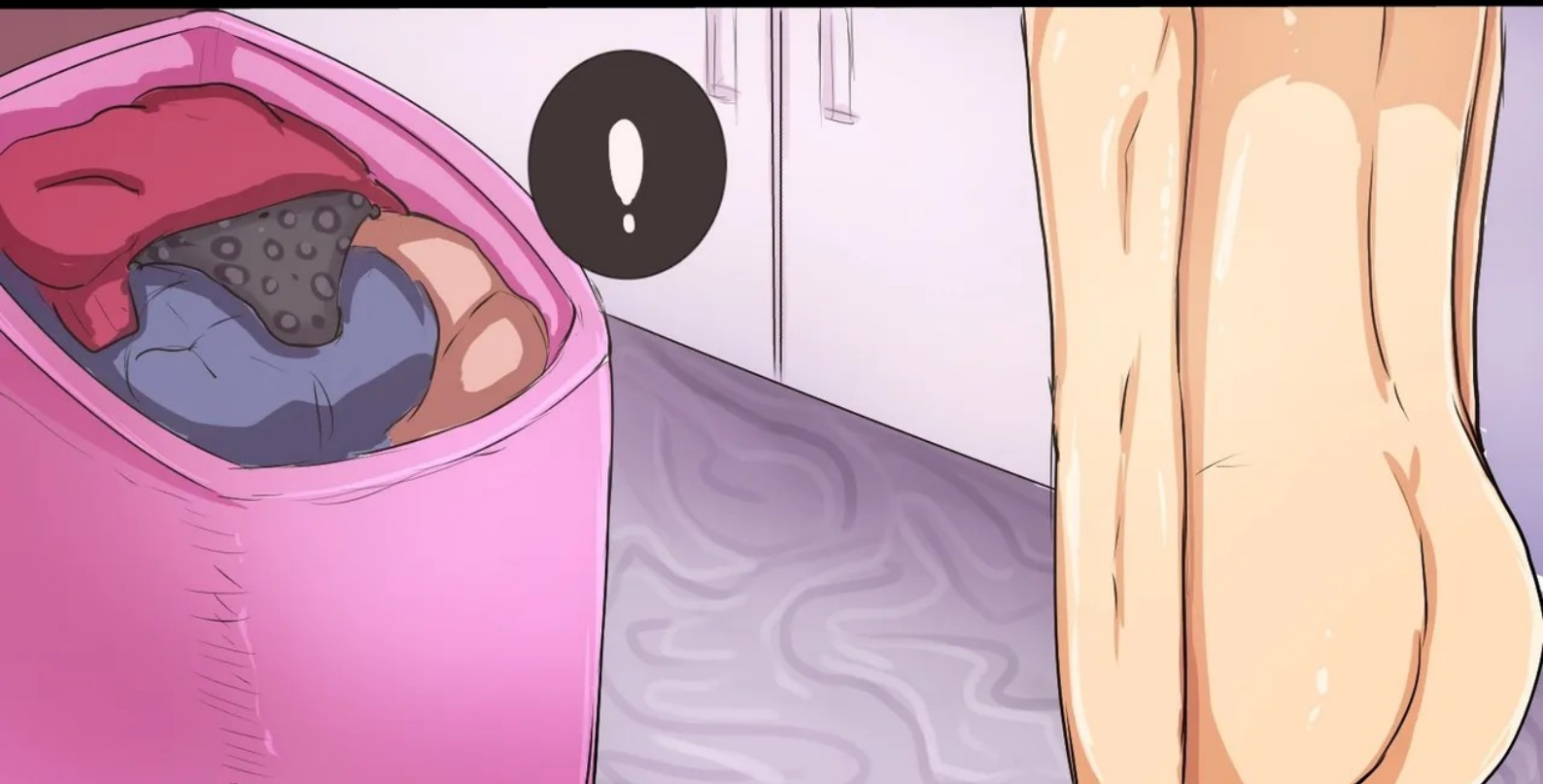


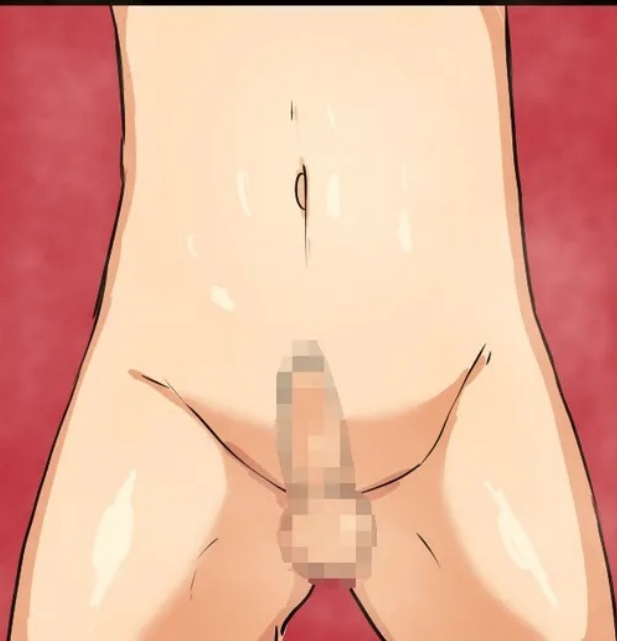




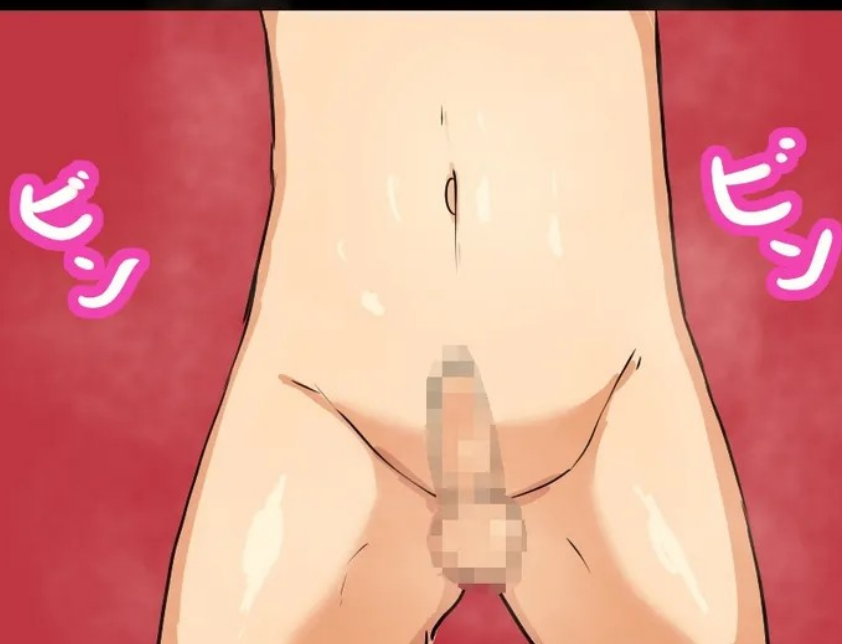
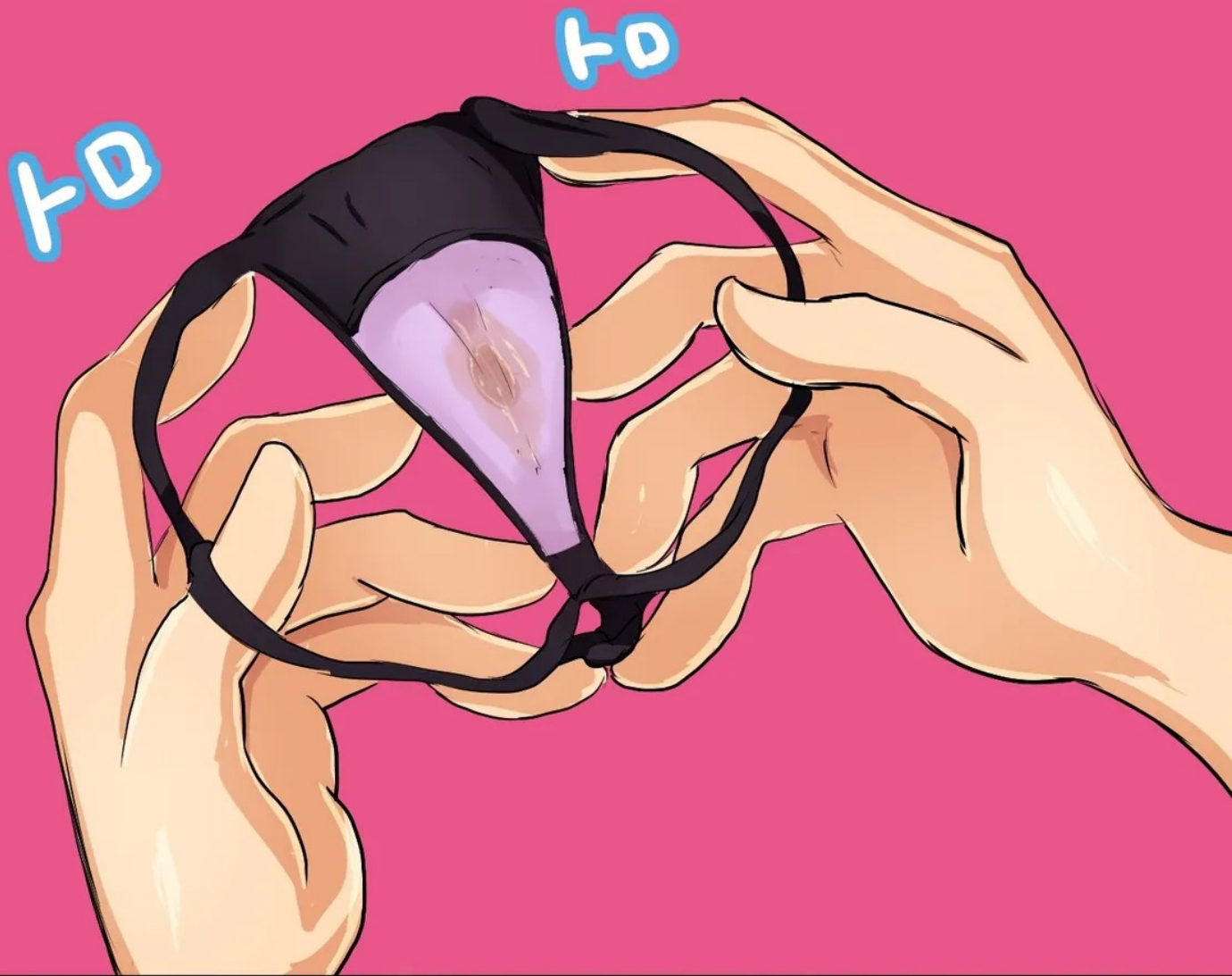




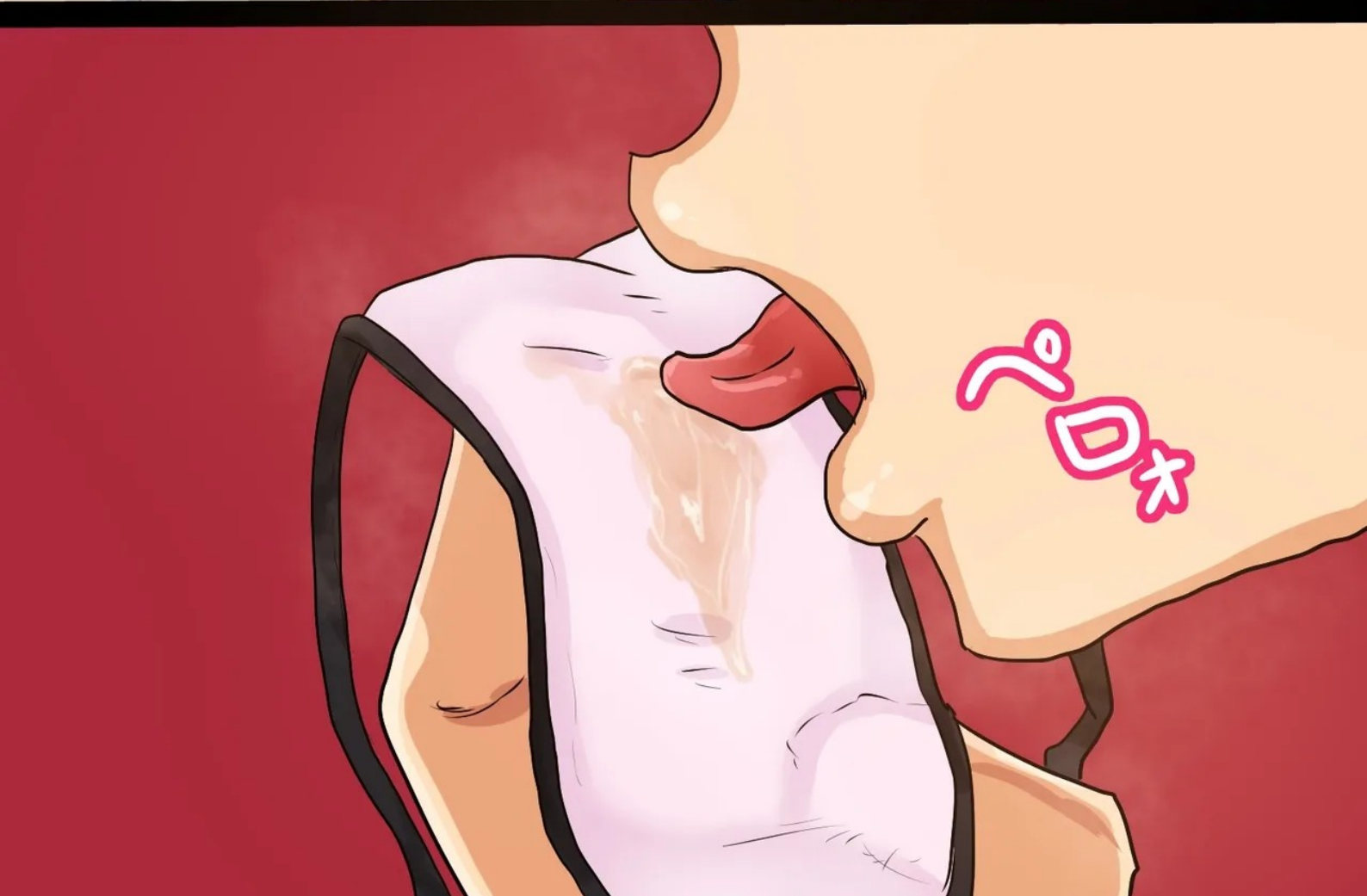


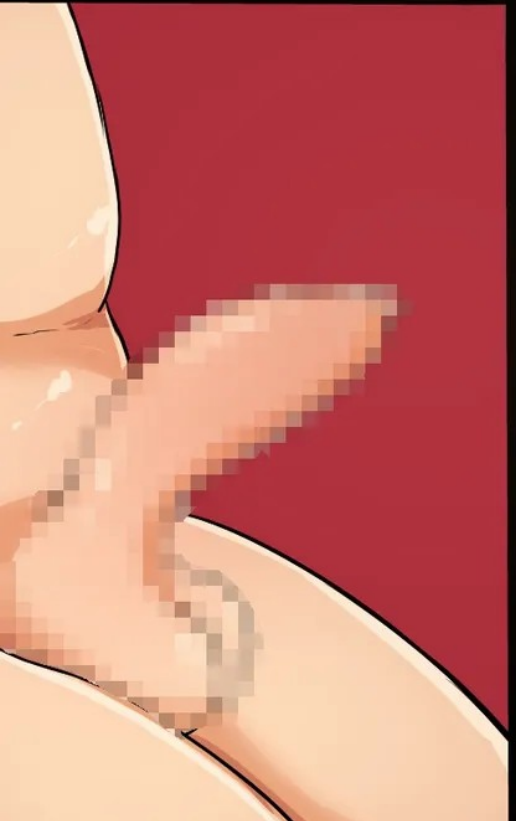
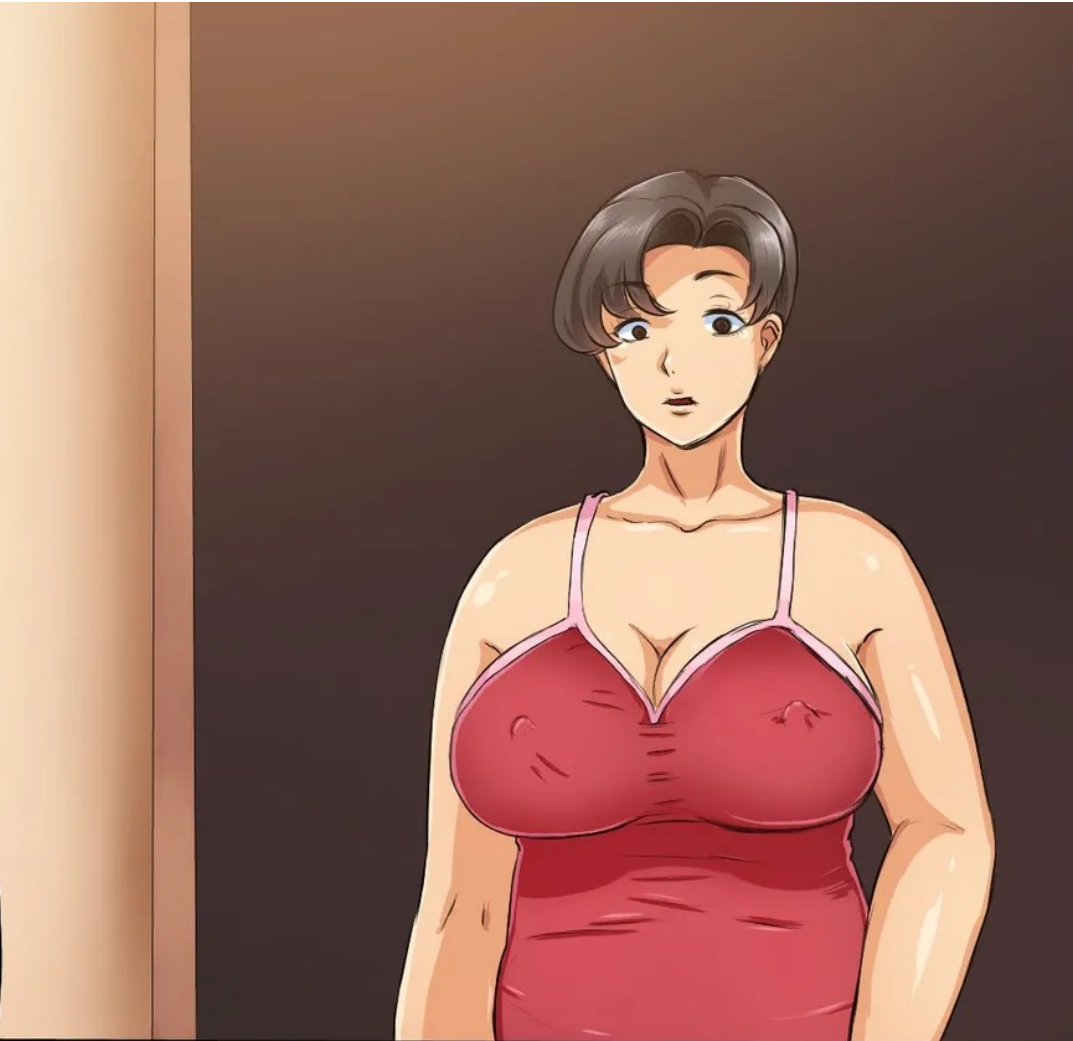


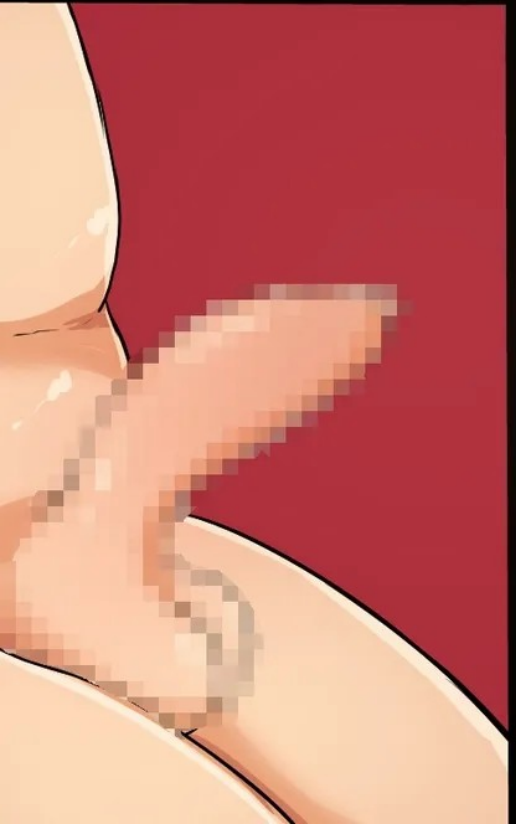
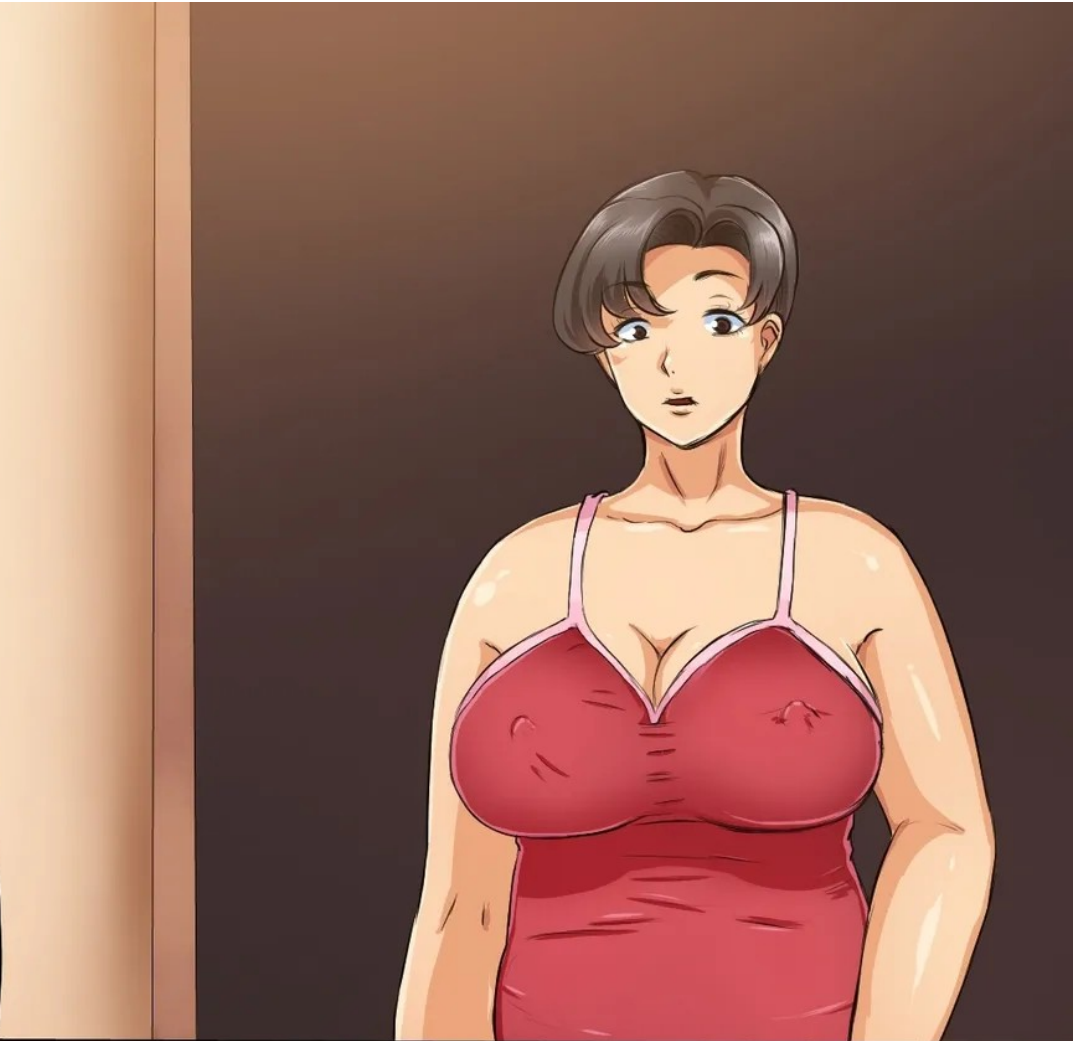




































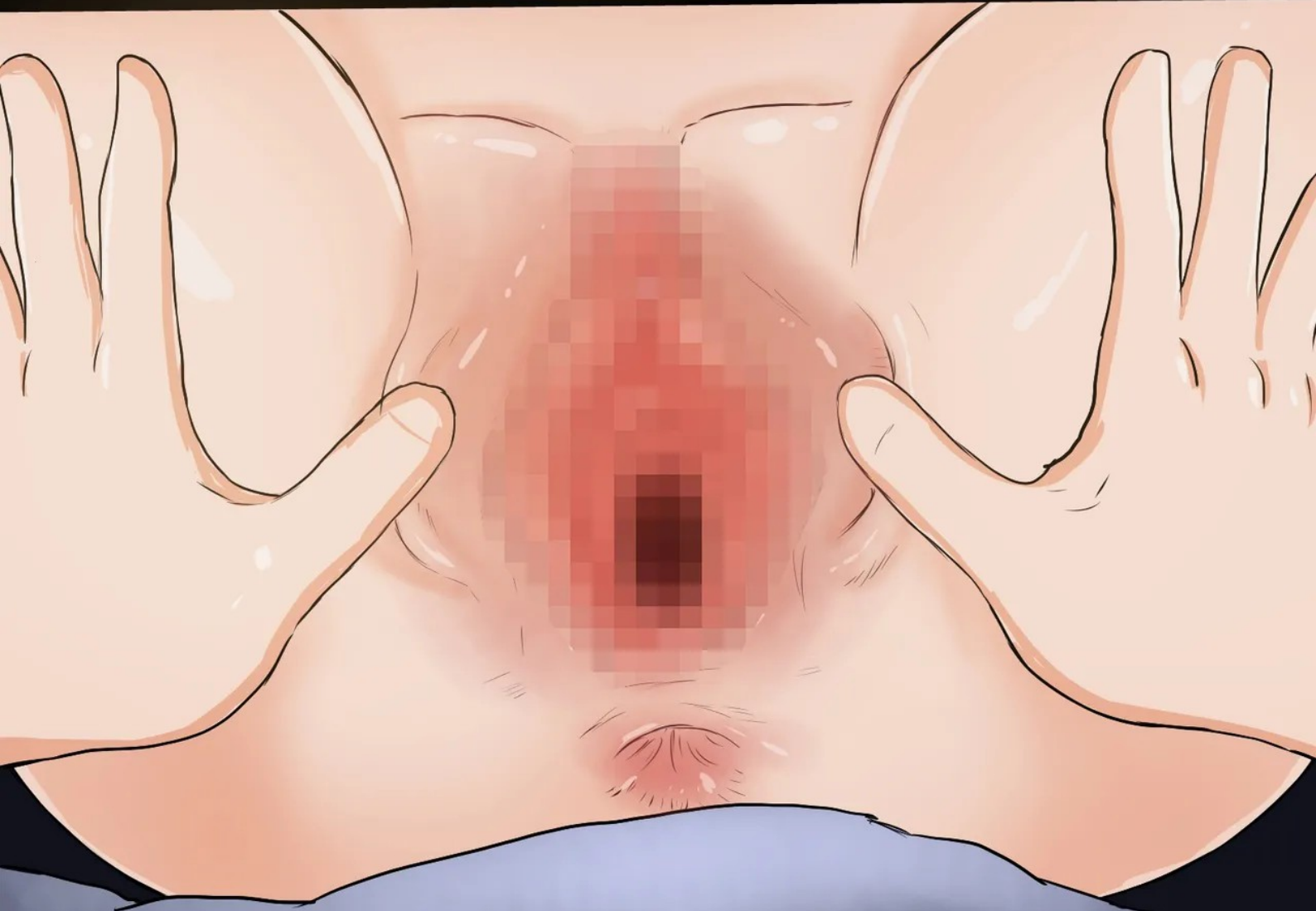


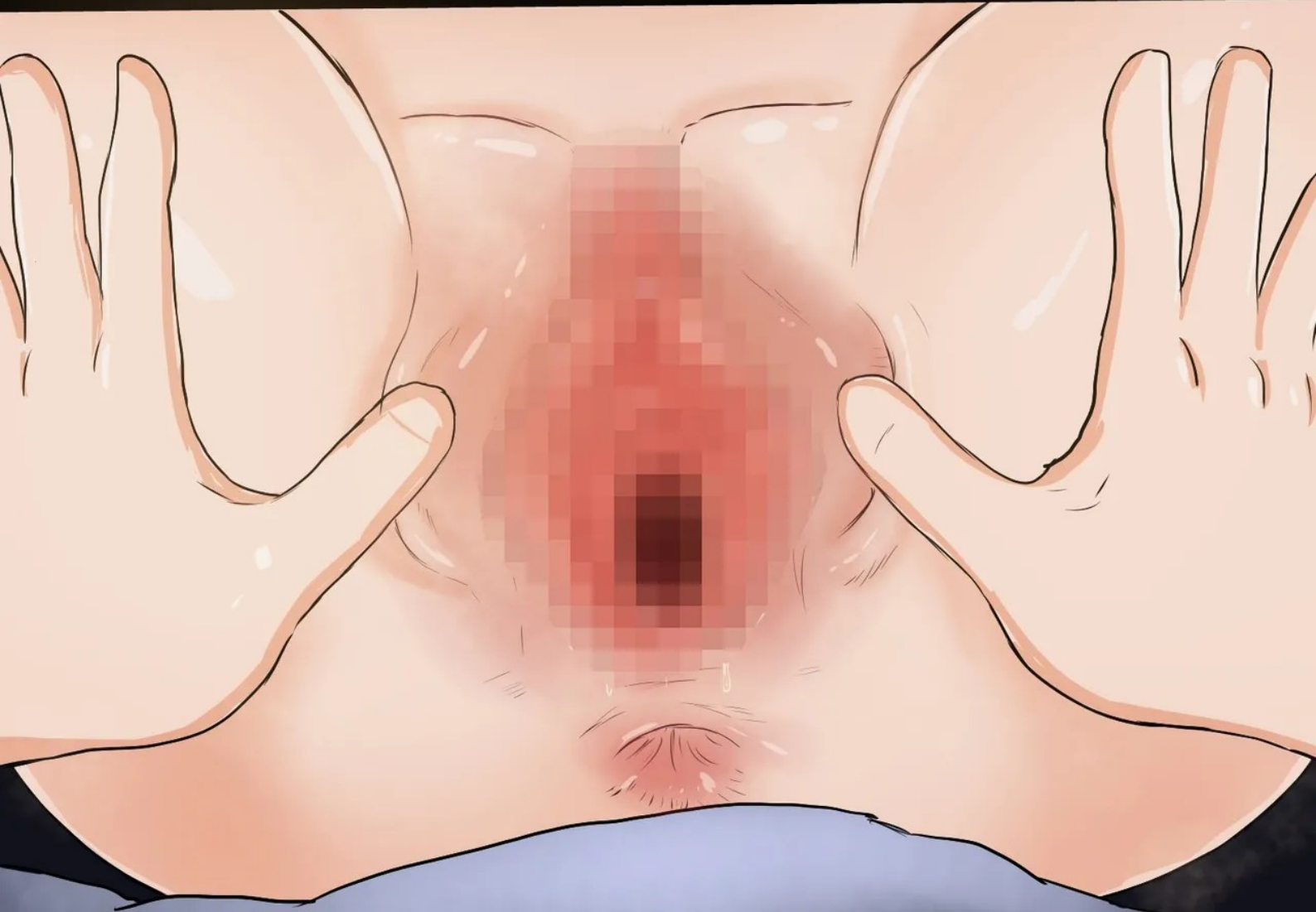
ニムアア

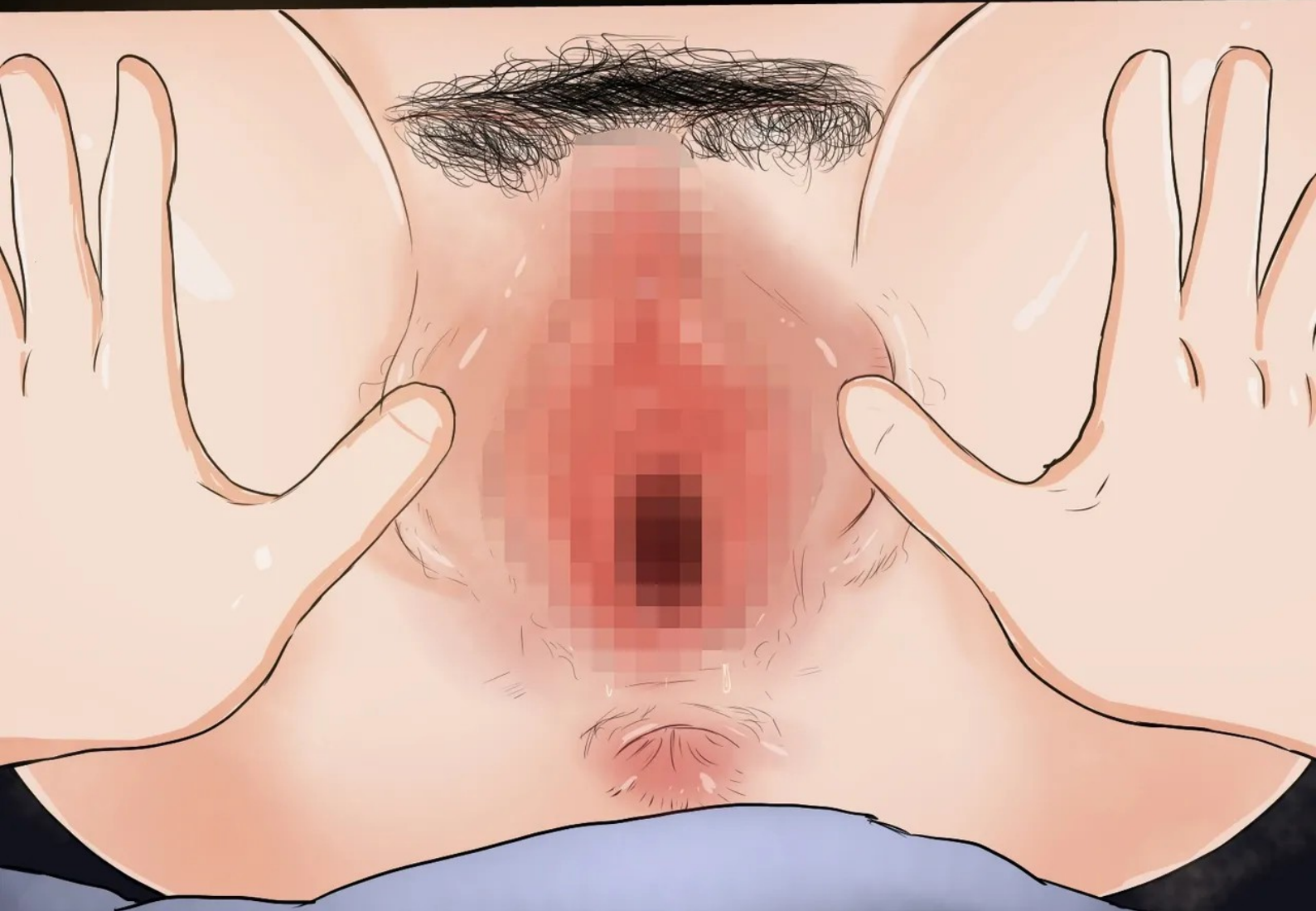


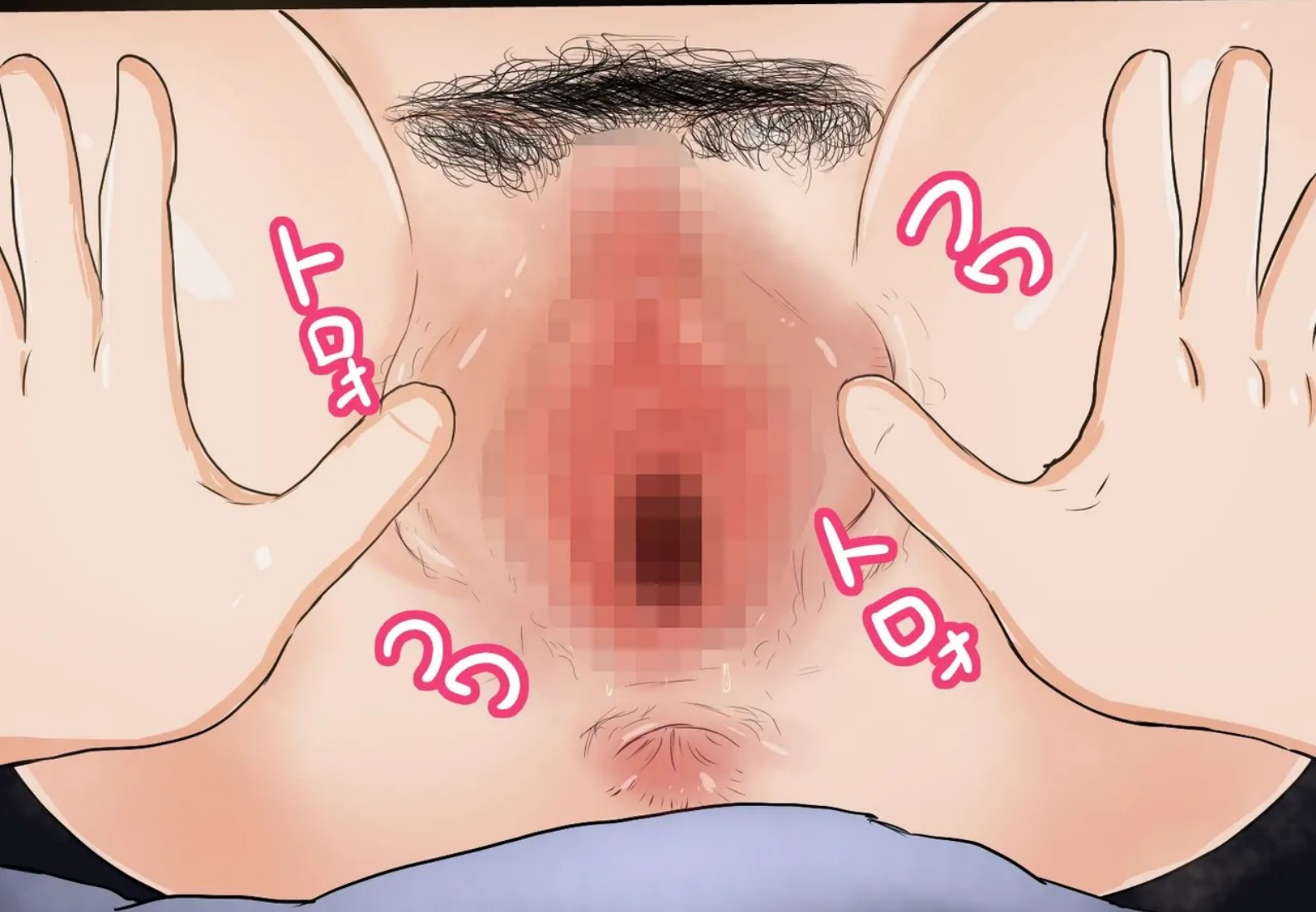




























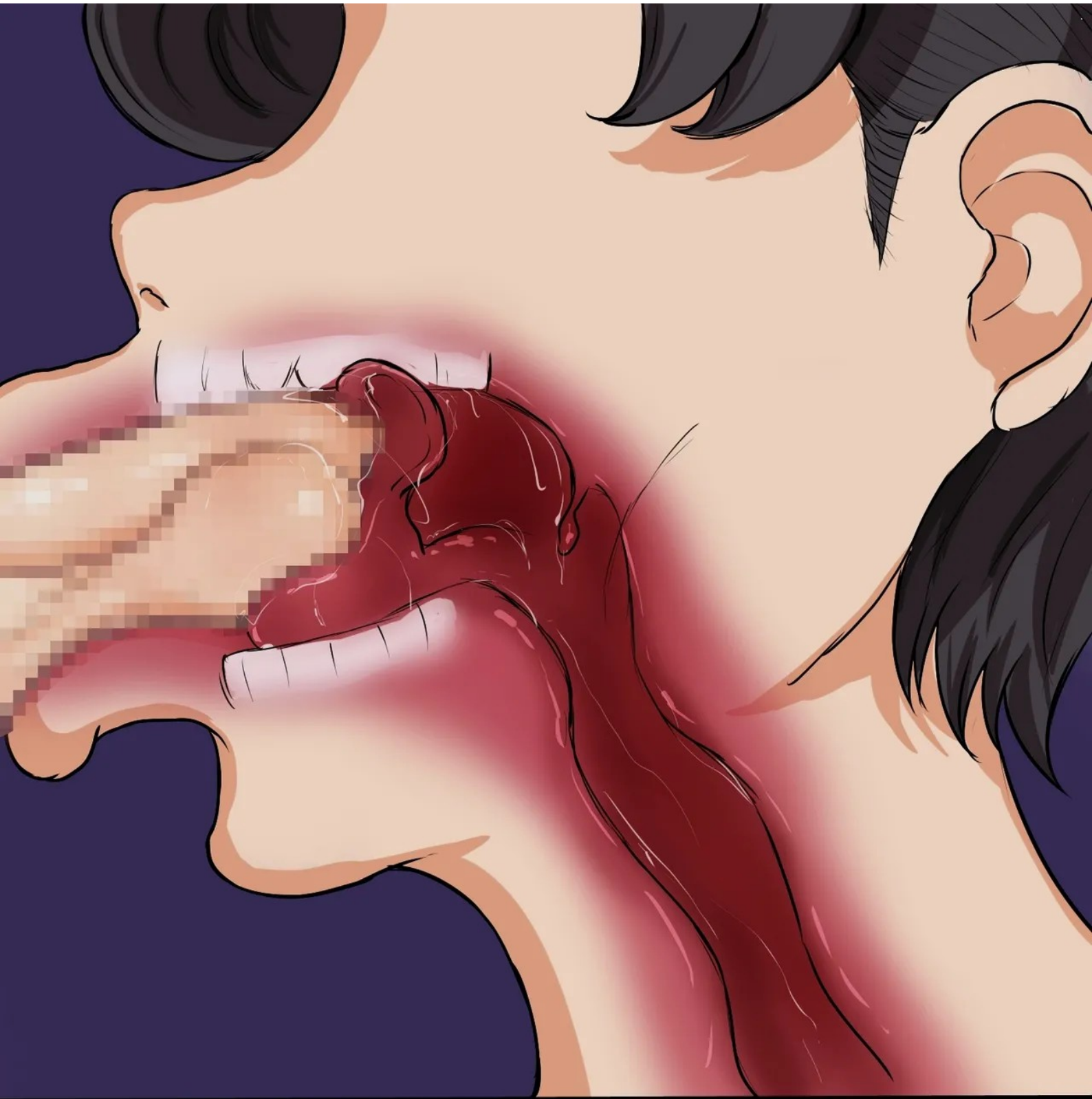






























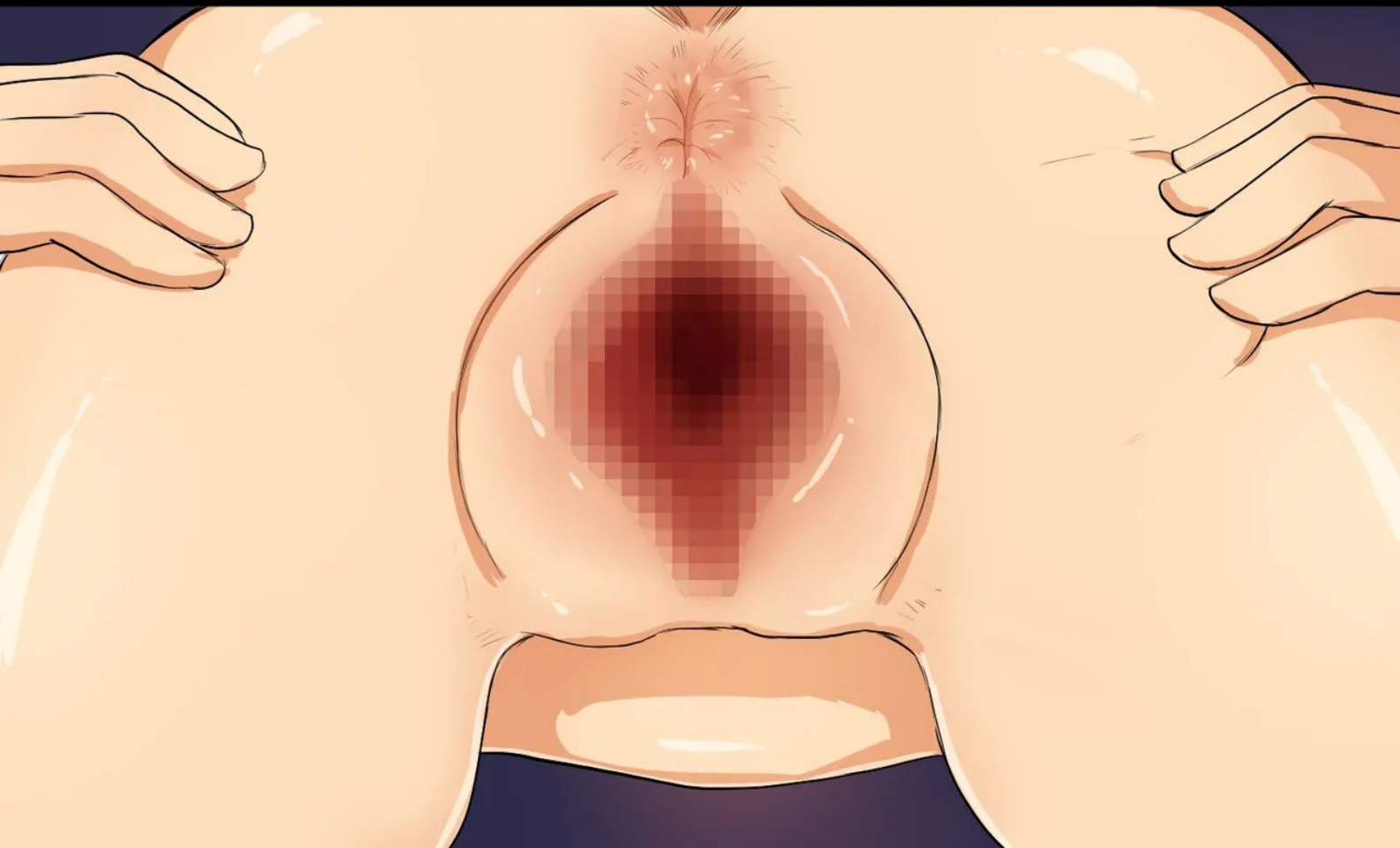


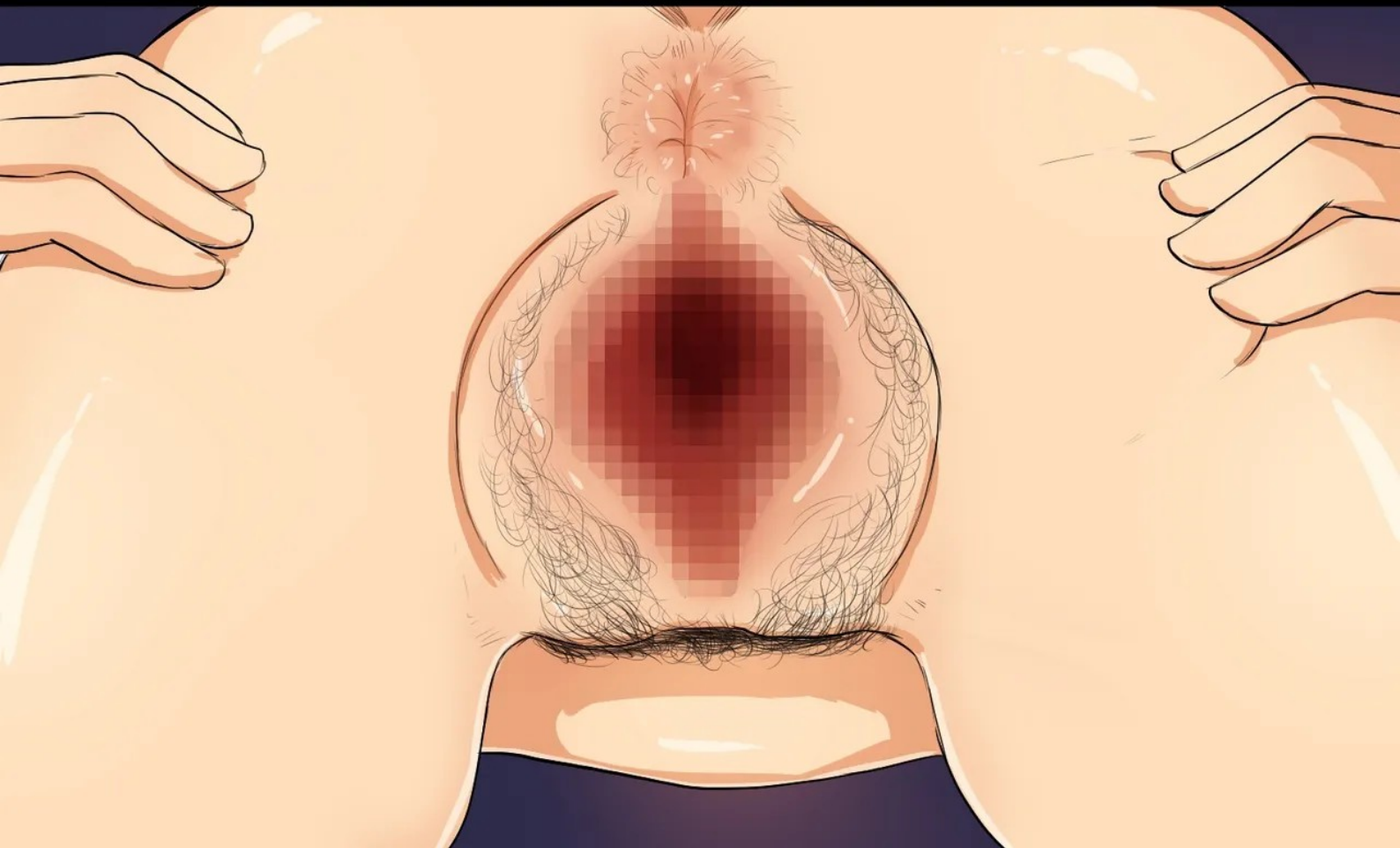


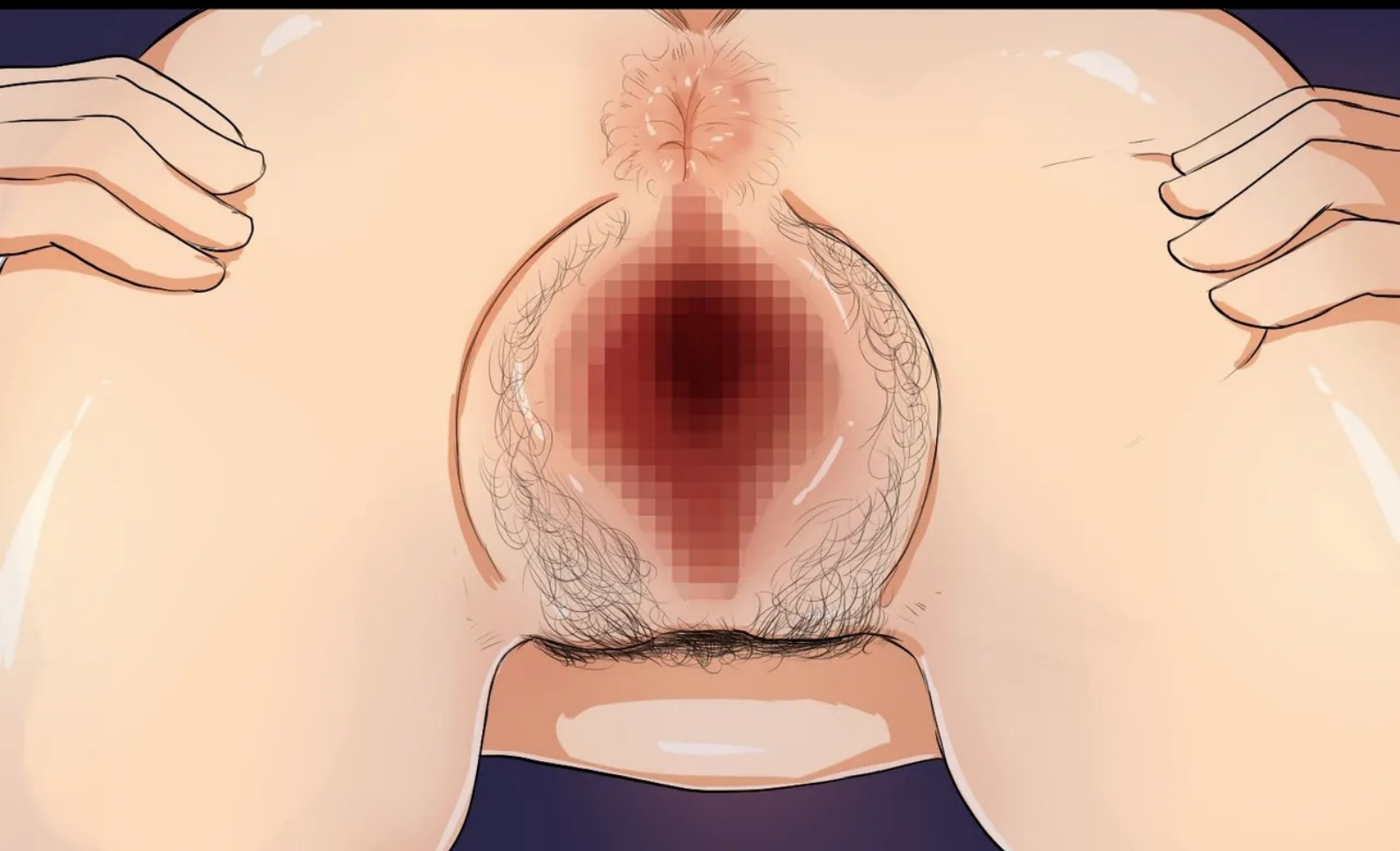






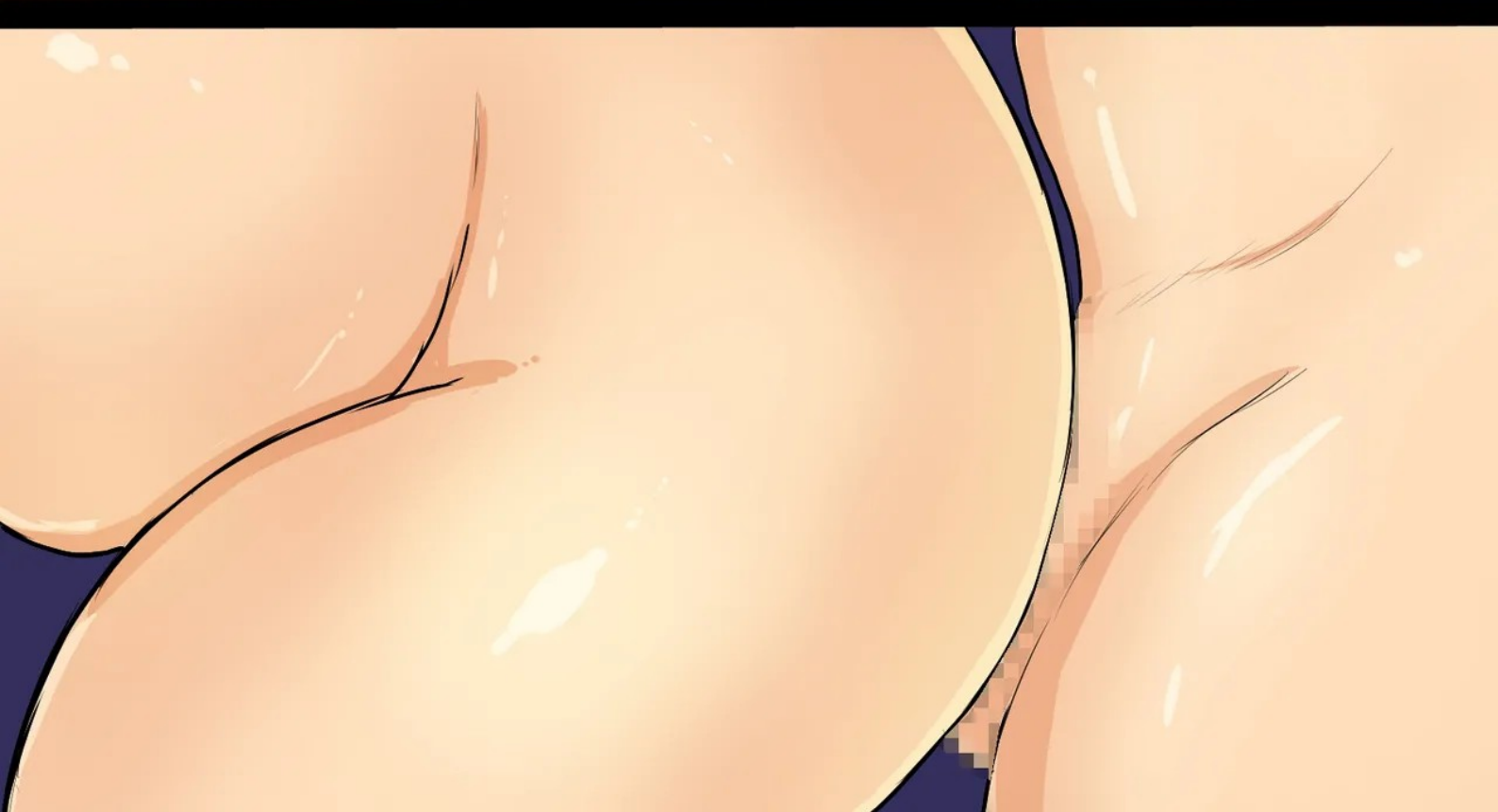
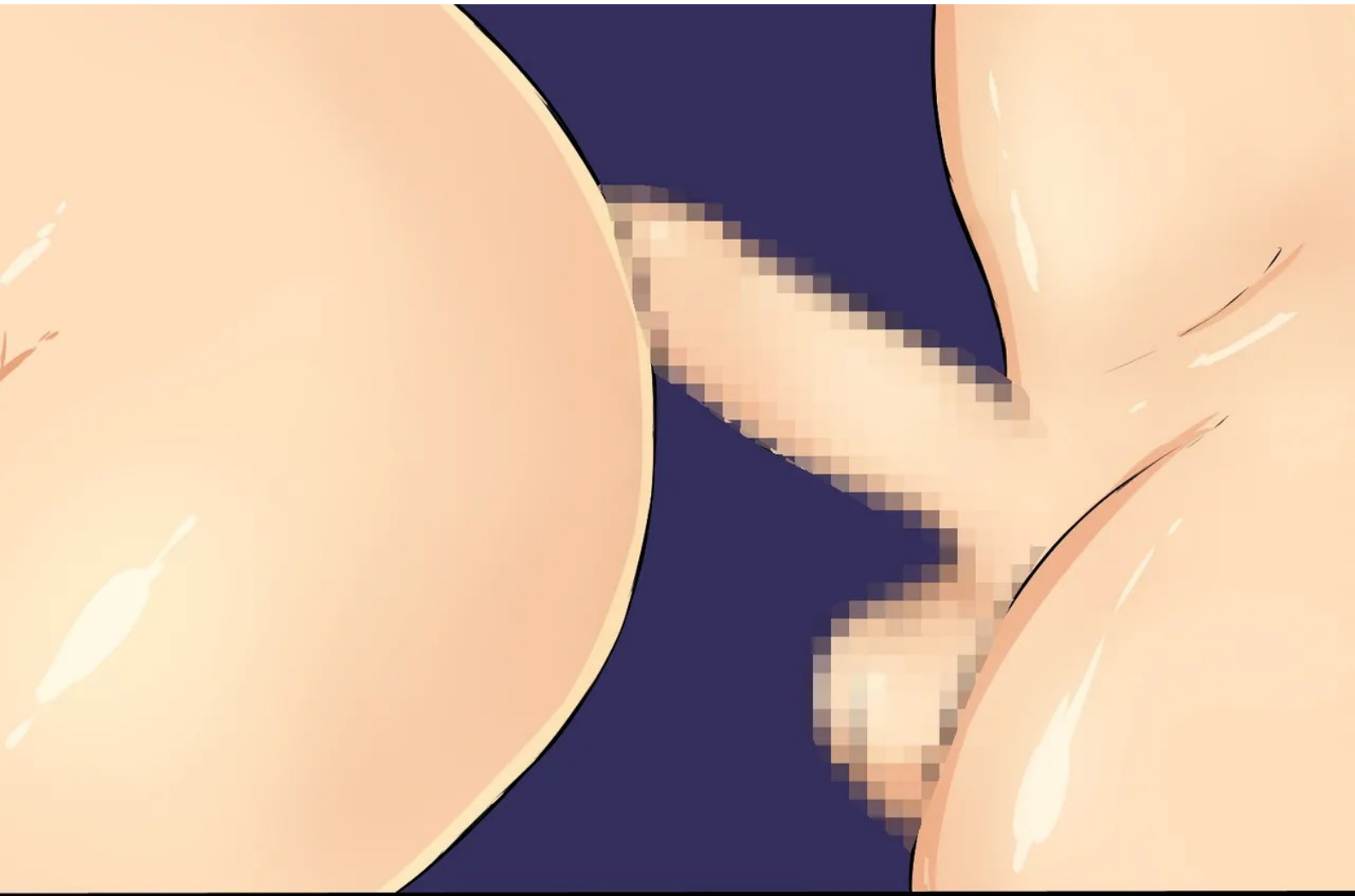


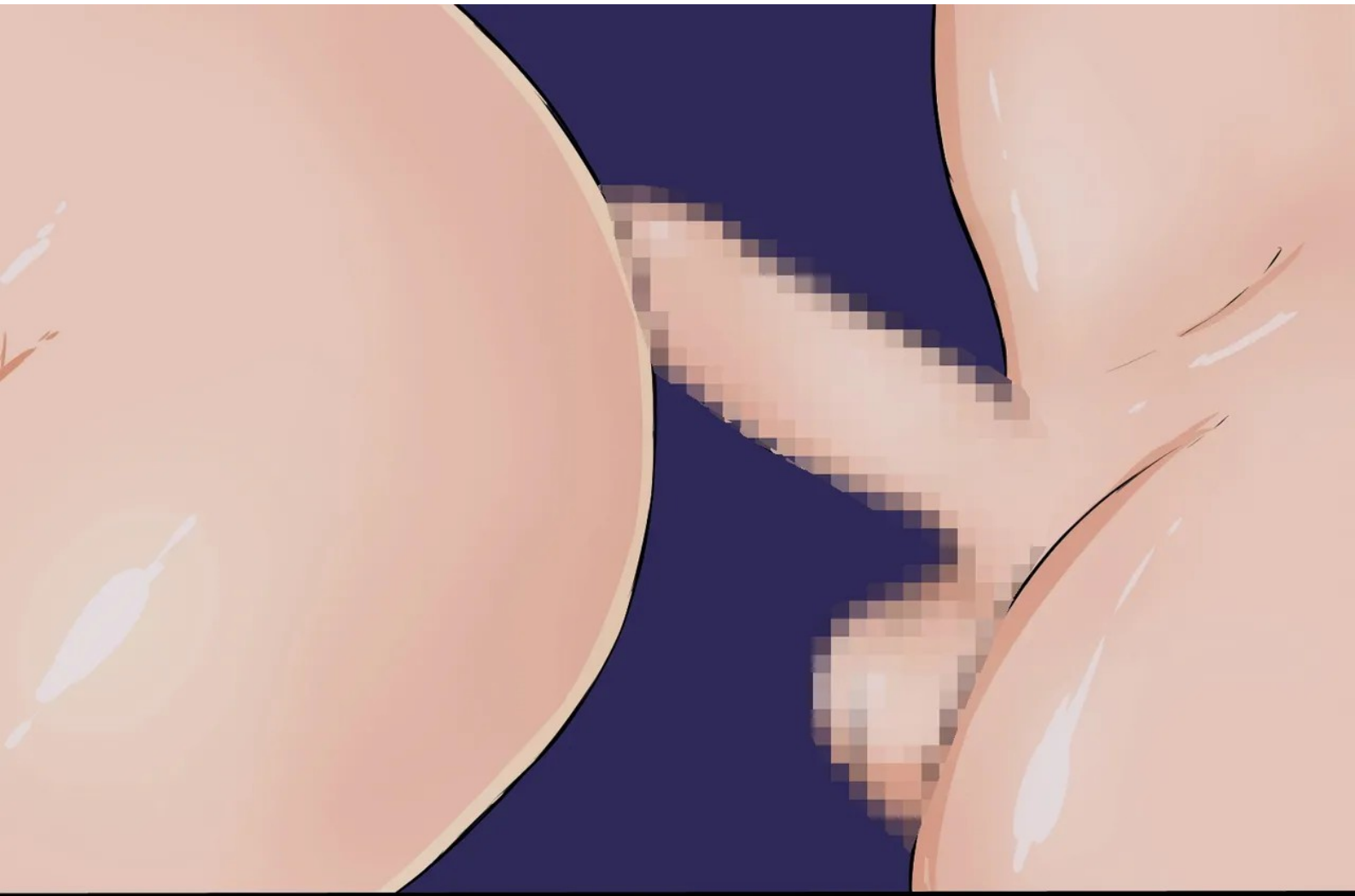


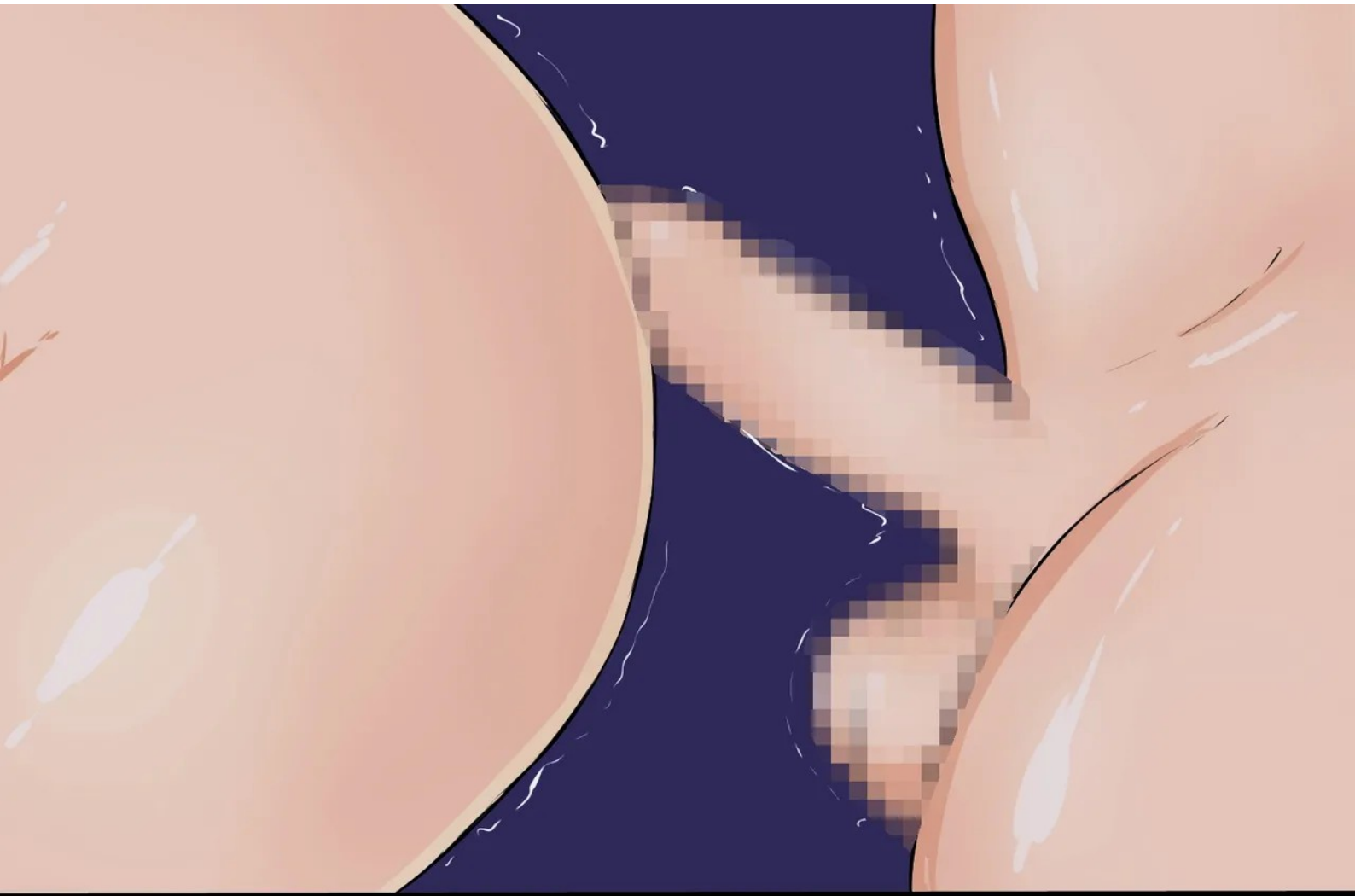










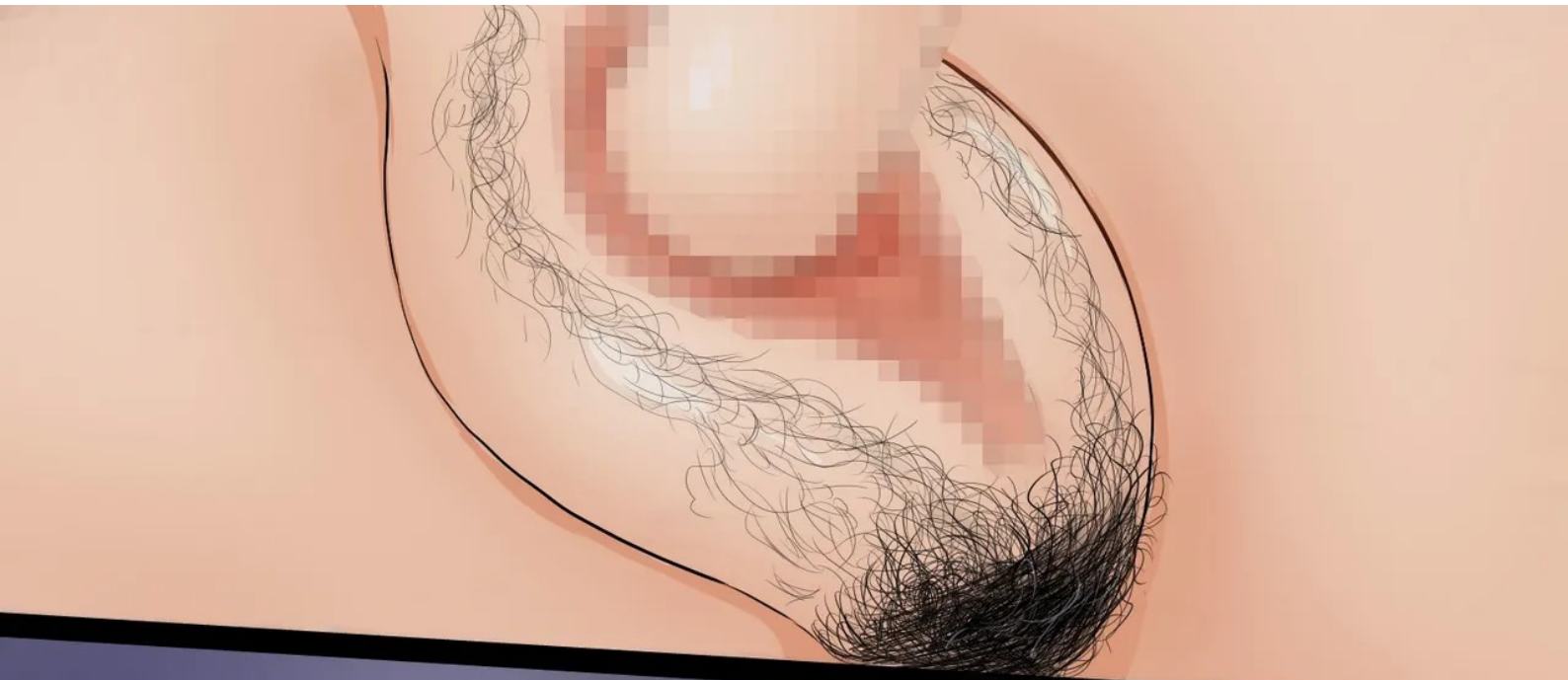








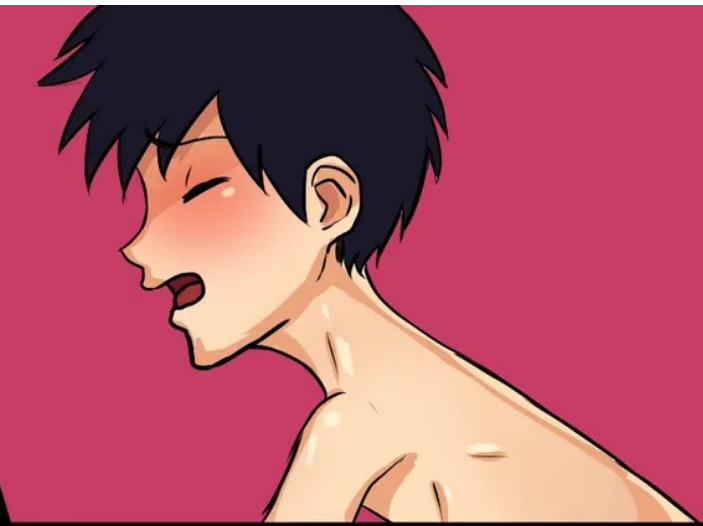
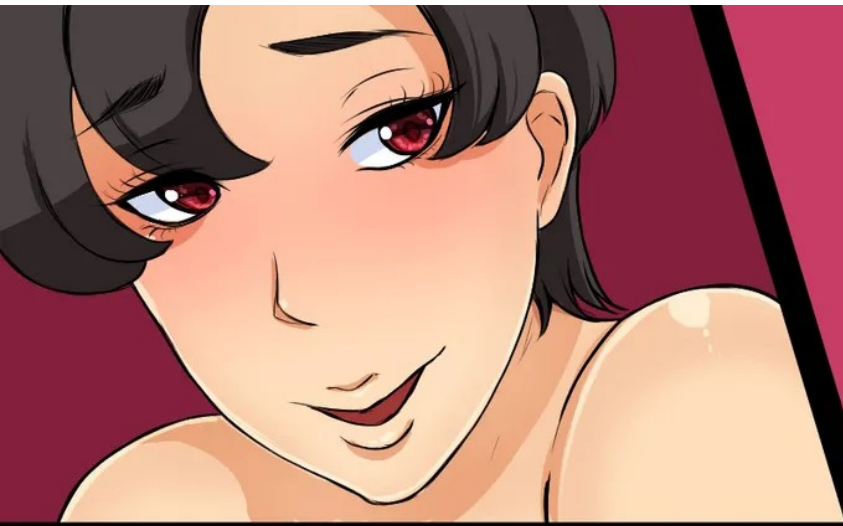


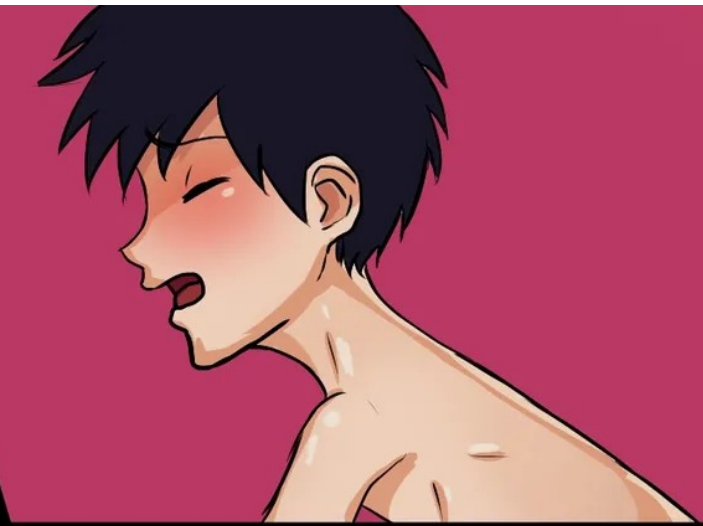
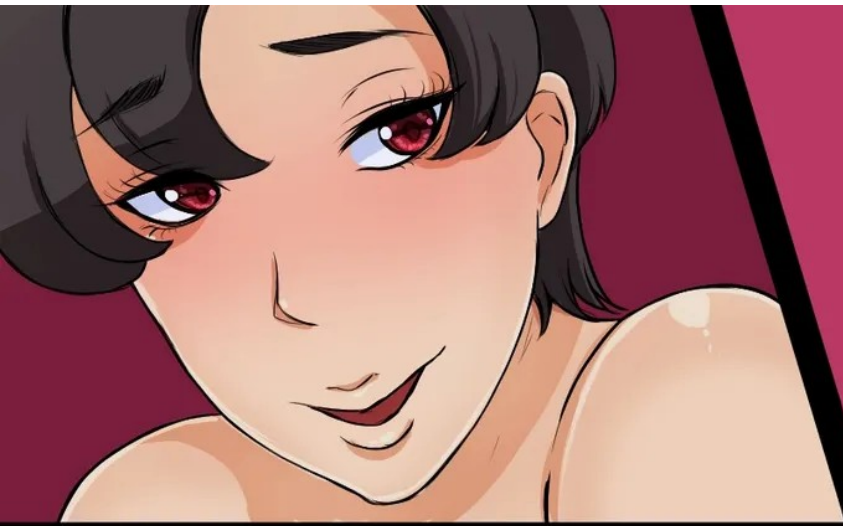


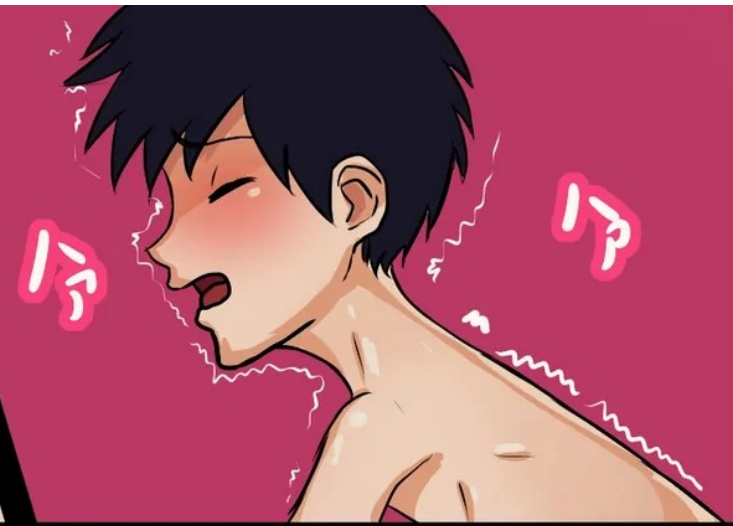
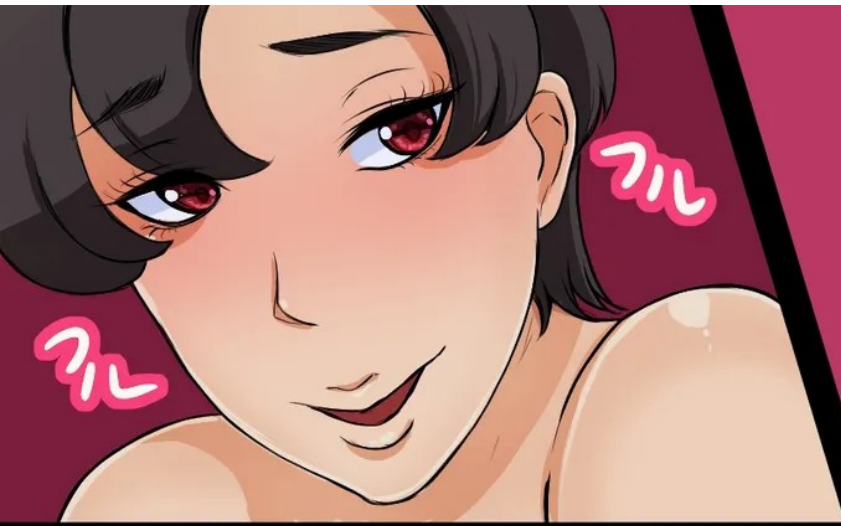


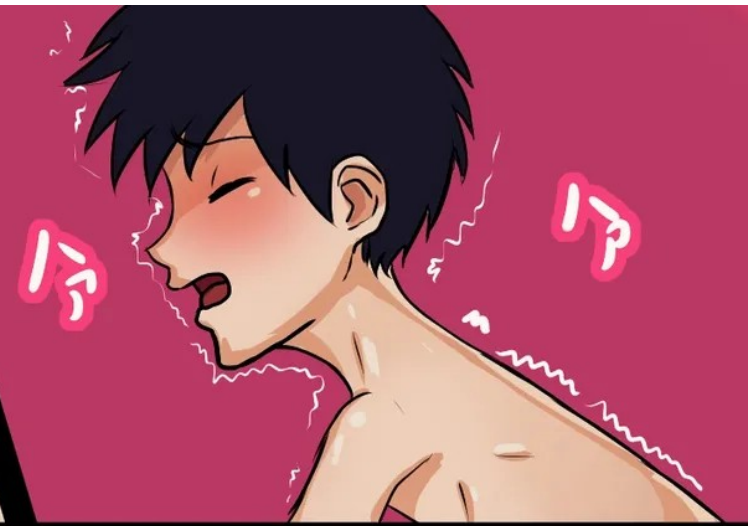
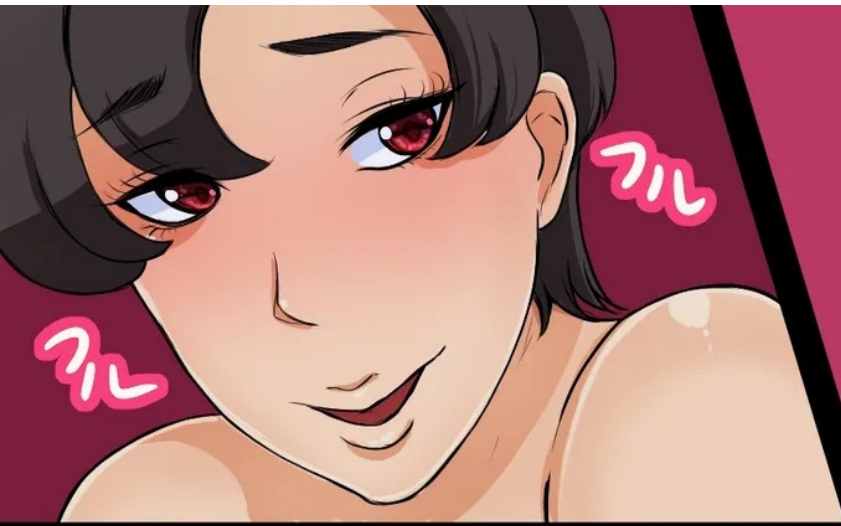








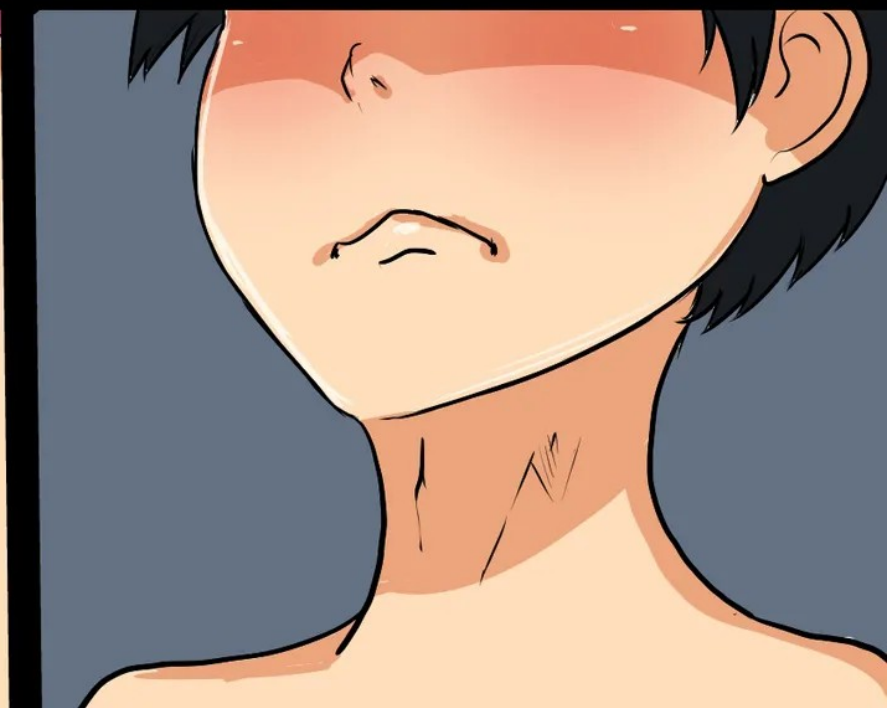
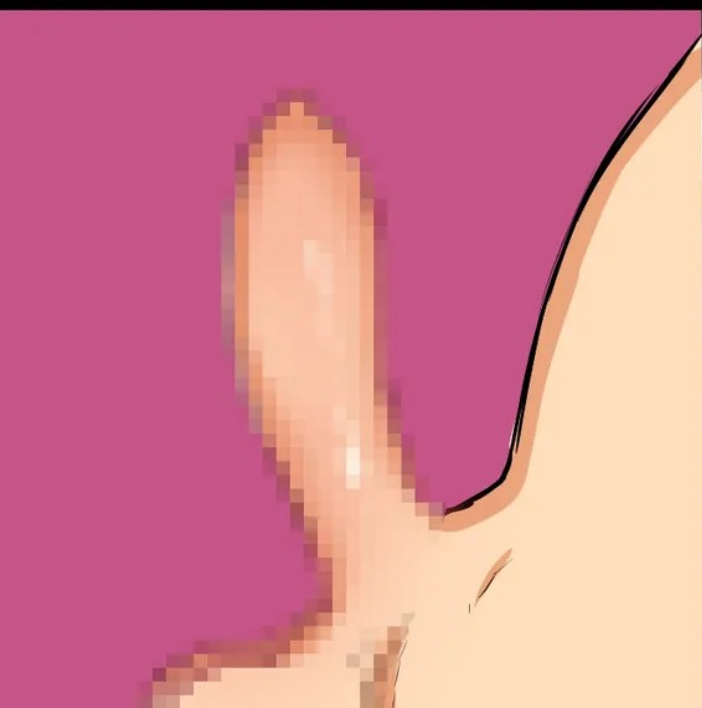


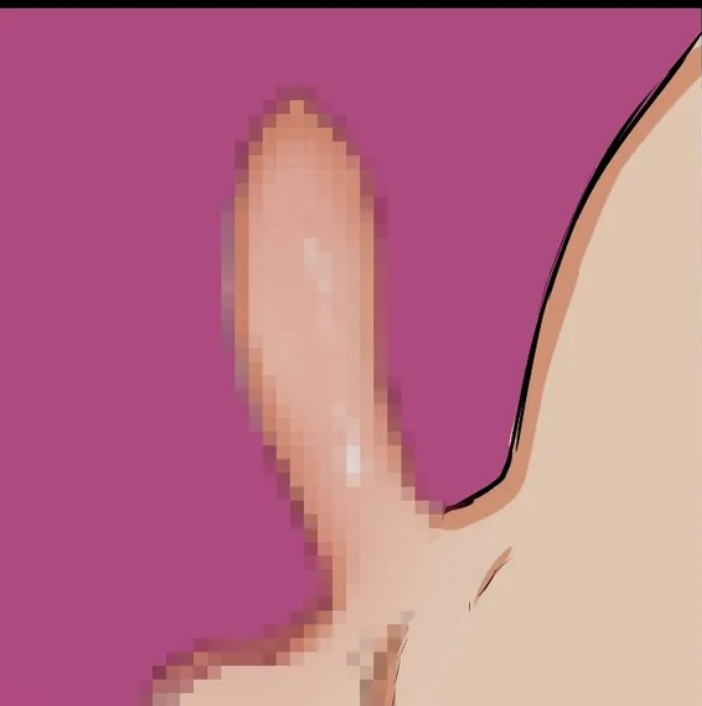


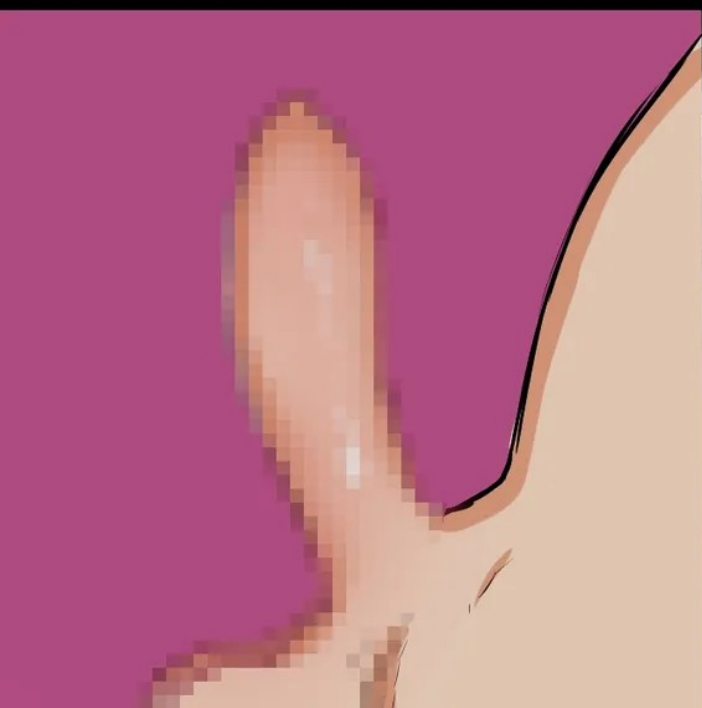


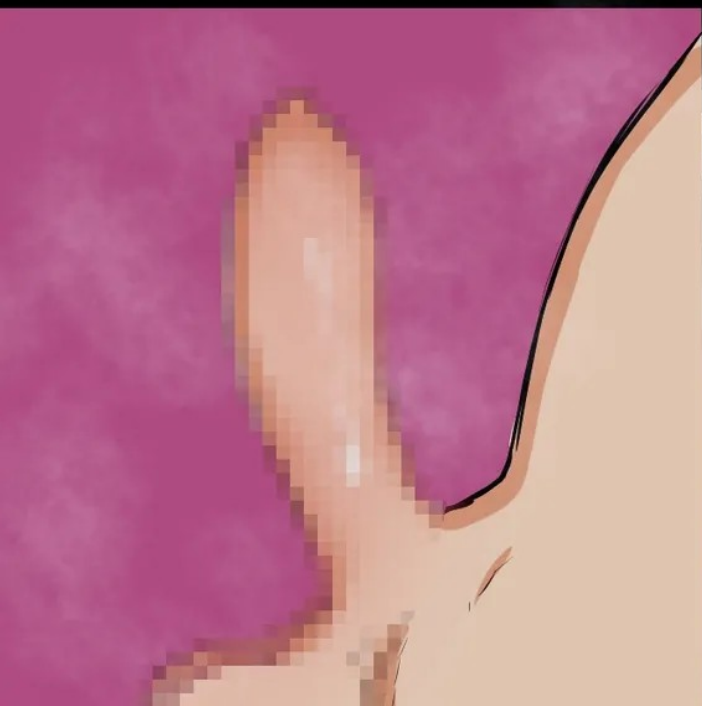






















グッ  
グッ  
グッ

♡♡♡  
♡♡♡  
♡♡♡

グッ  
グッ  
グッ  
グッ  
グッ





















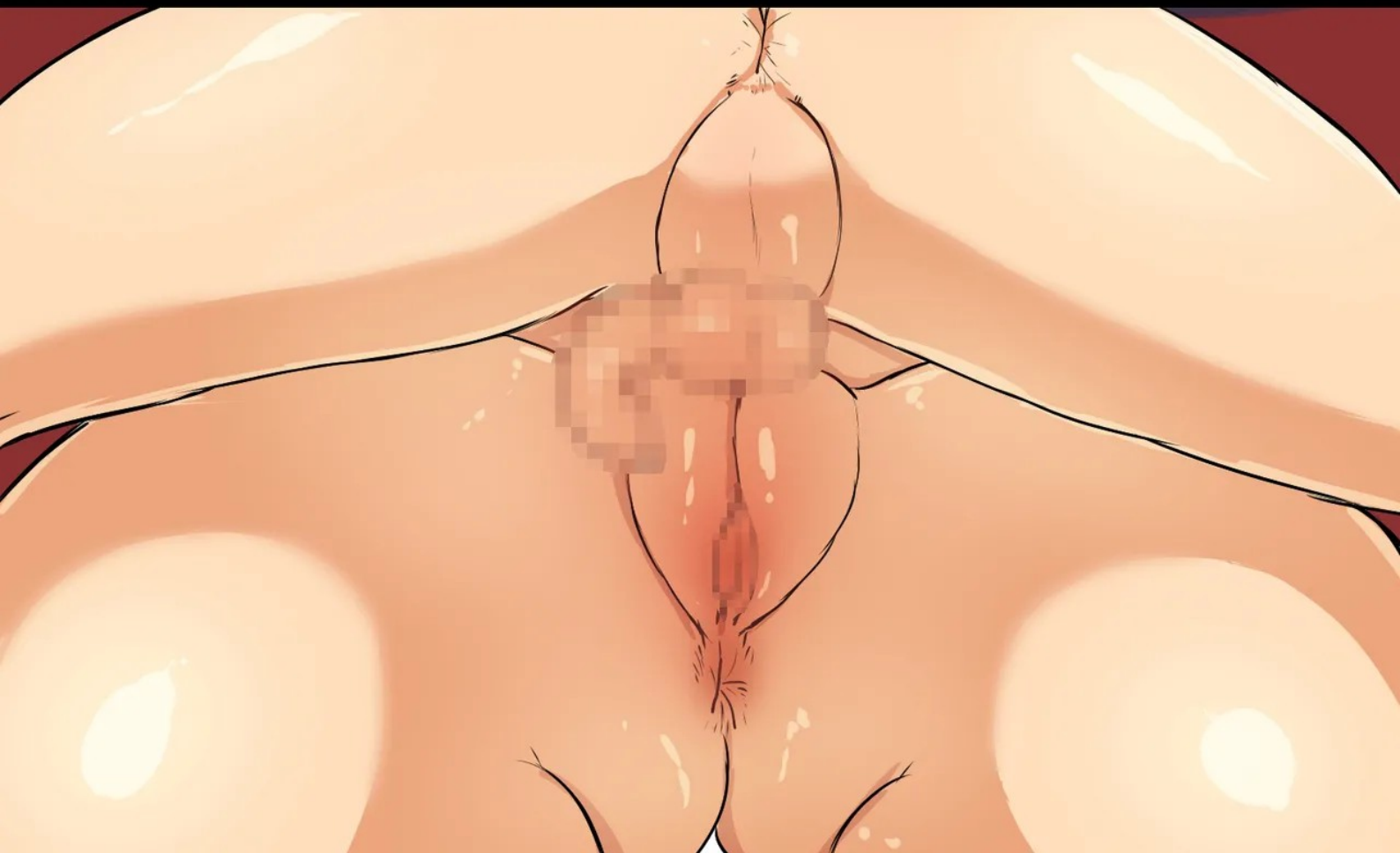
あははは

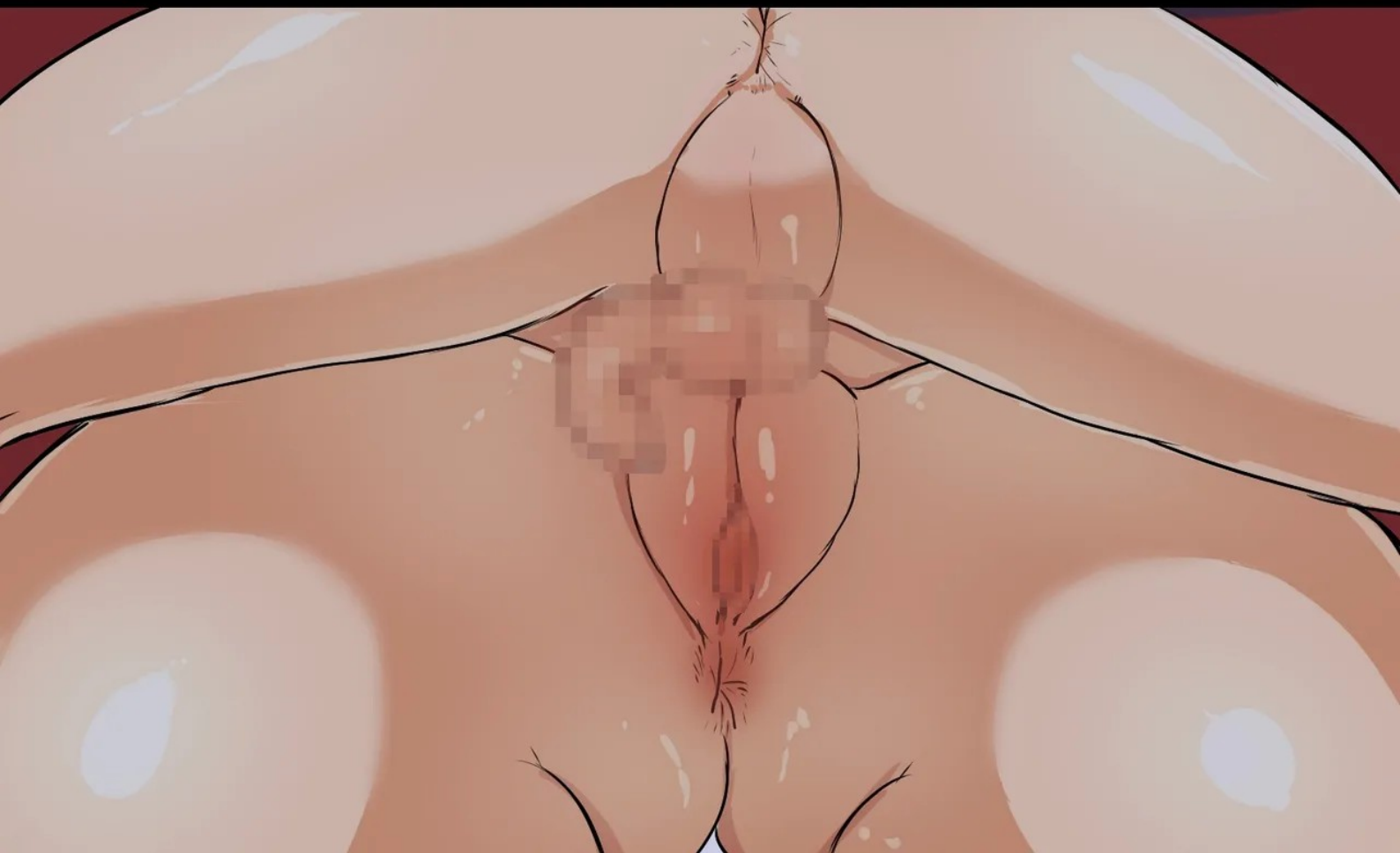
んんんんんんんんんんんんんんん!!



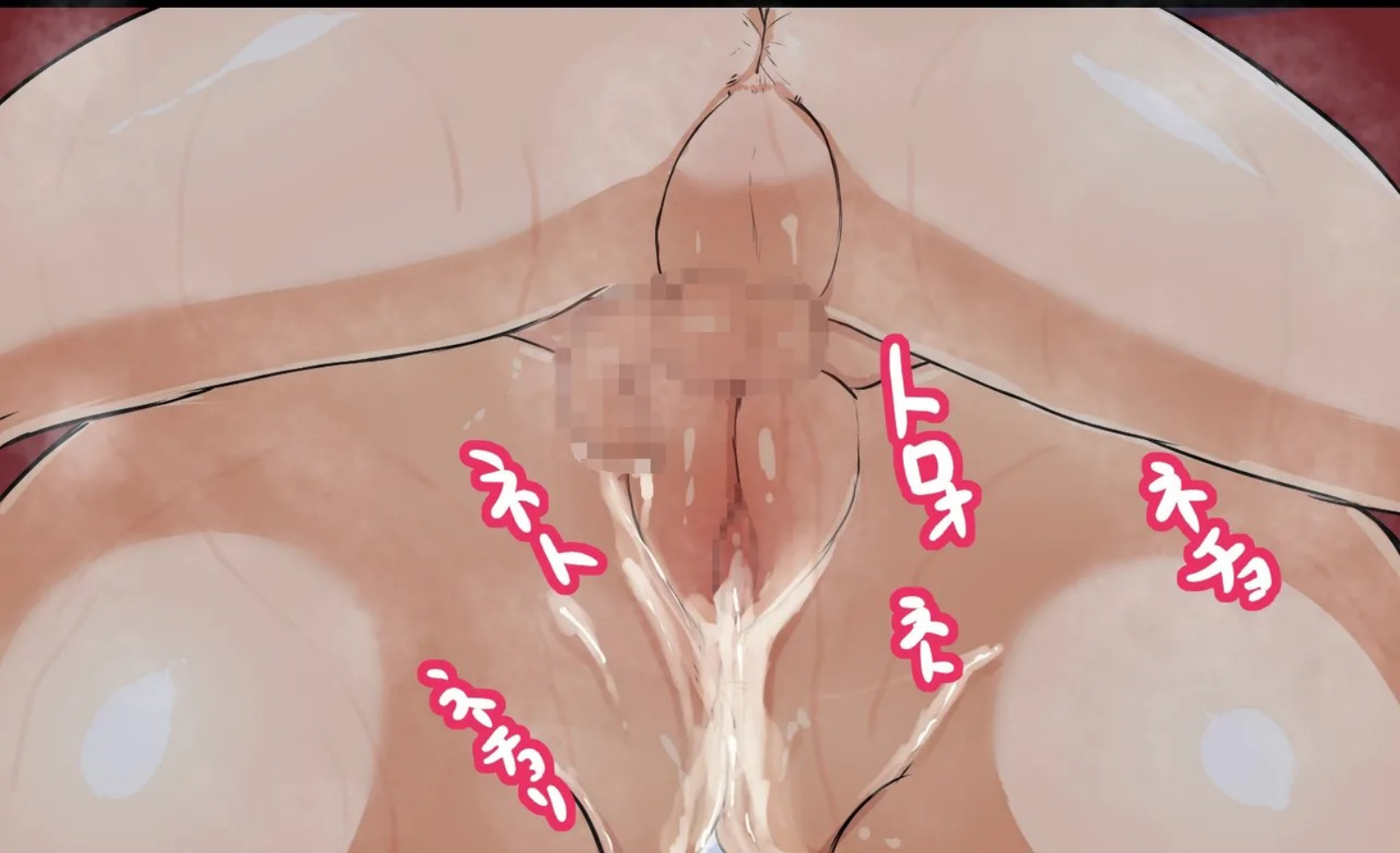








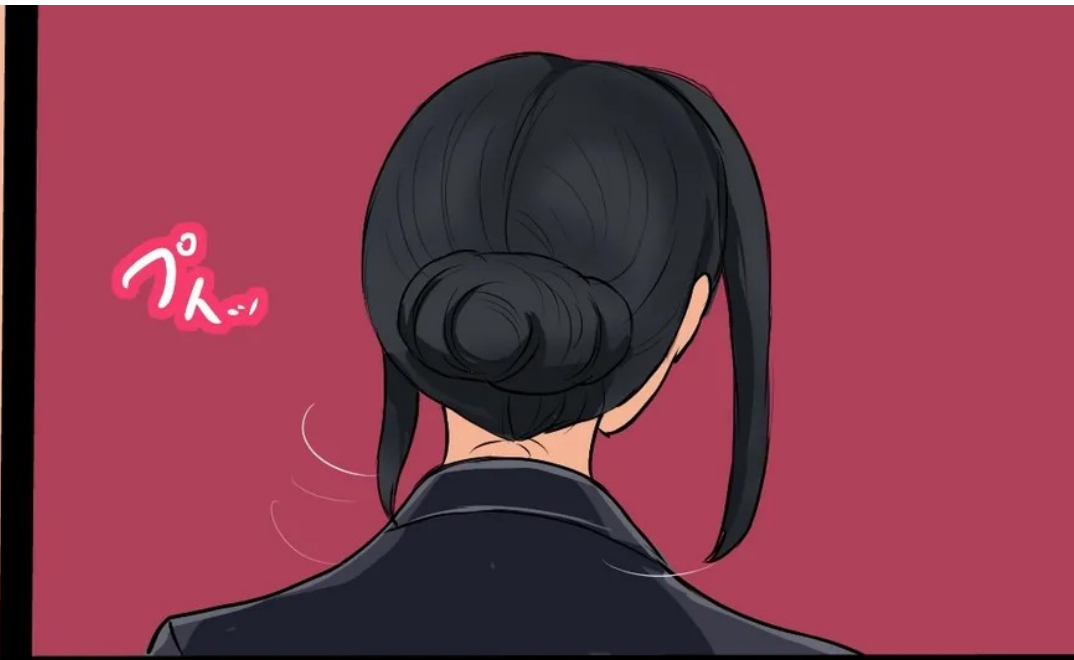


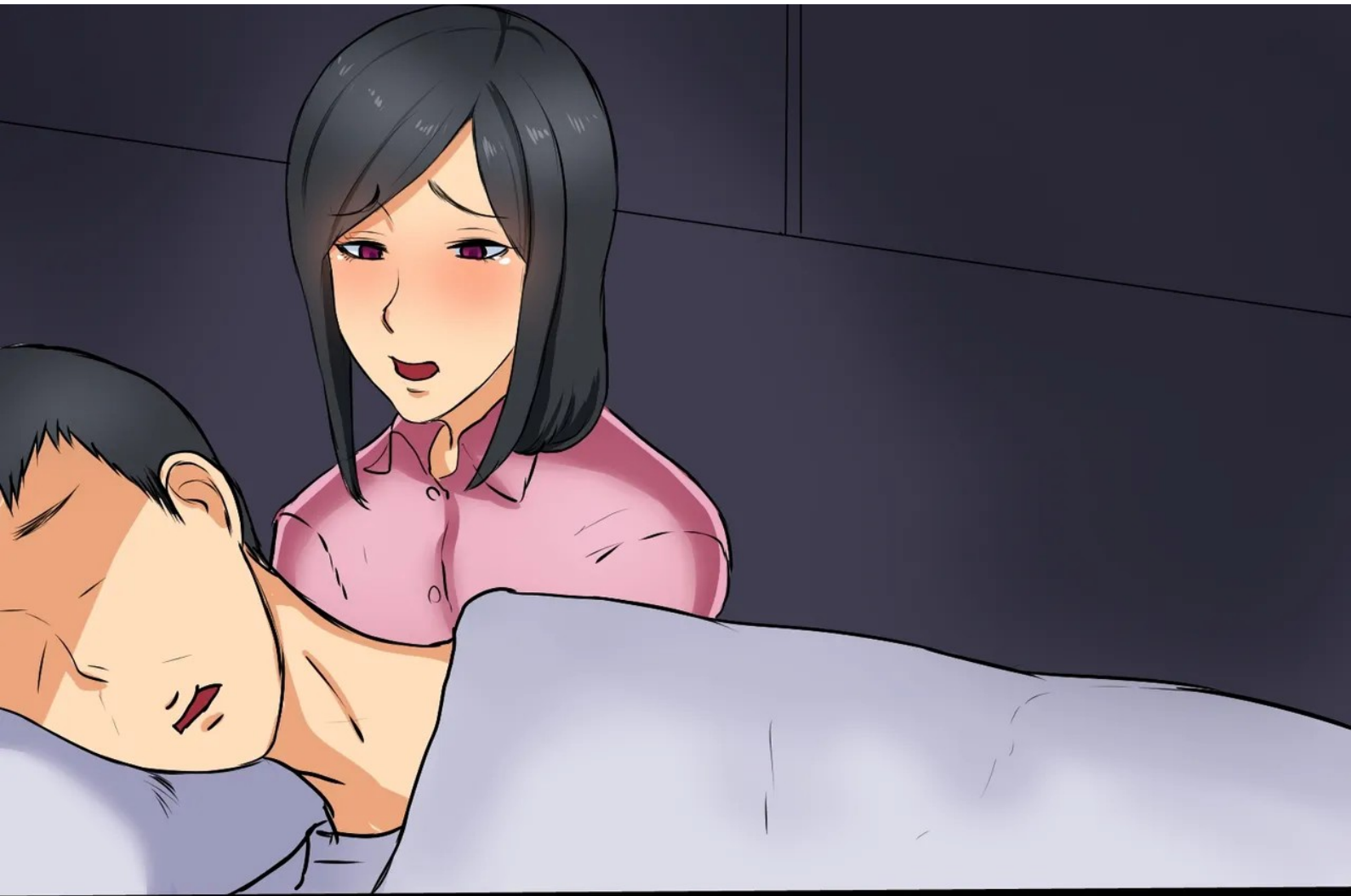


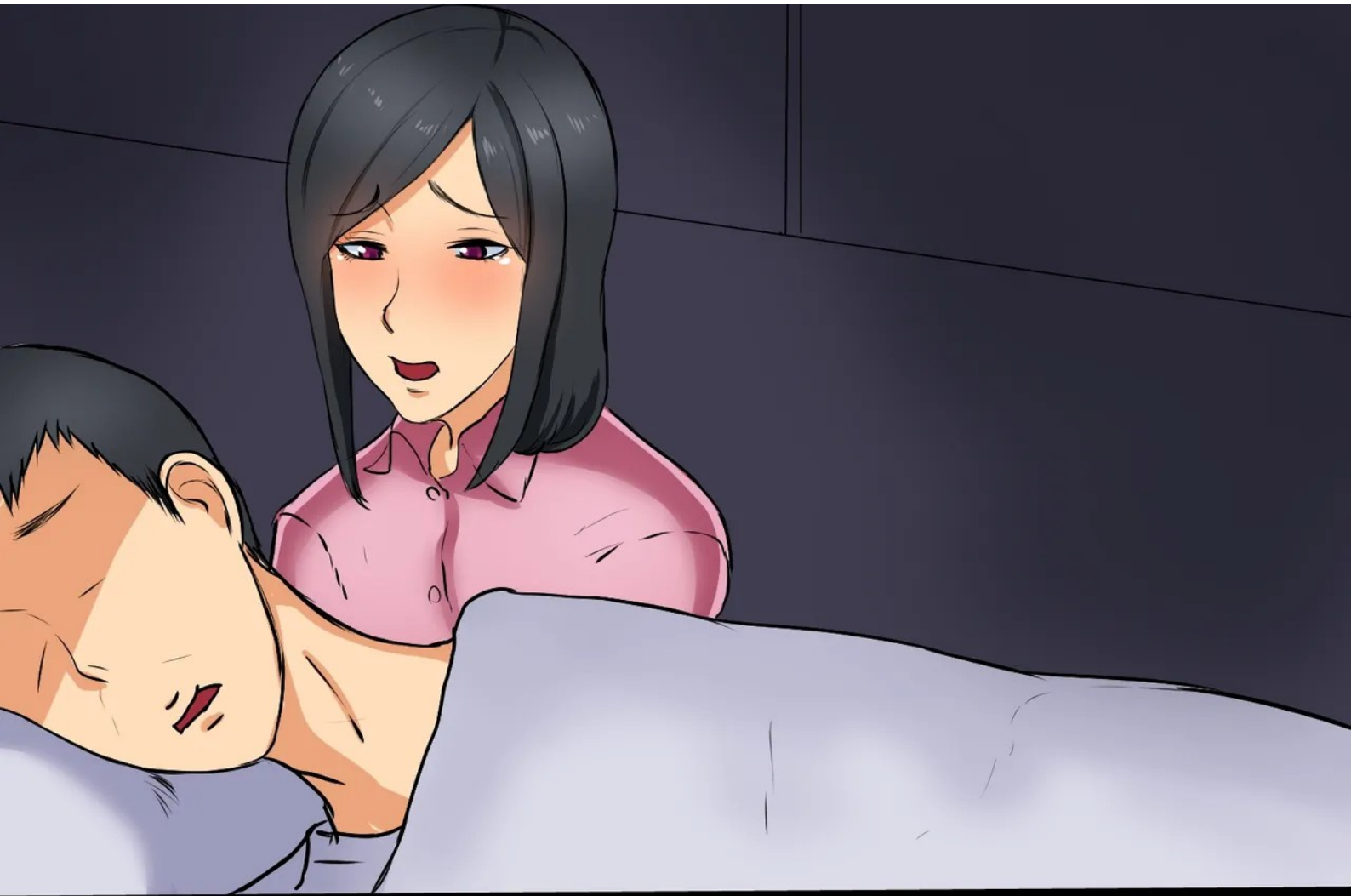


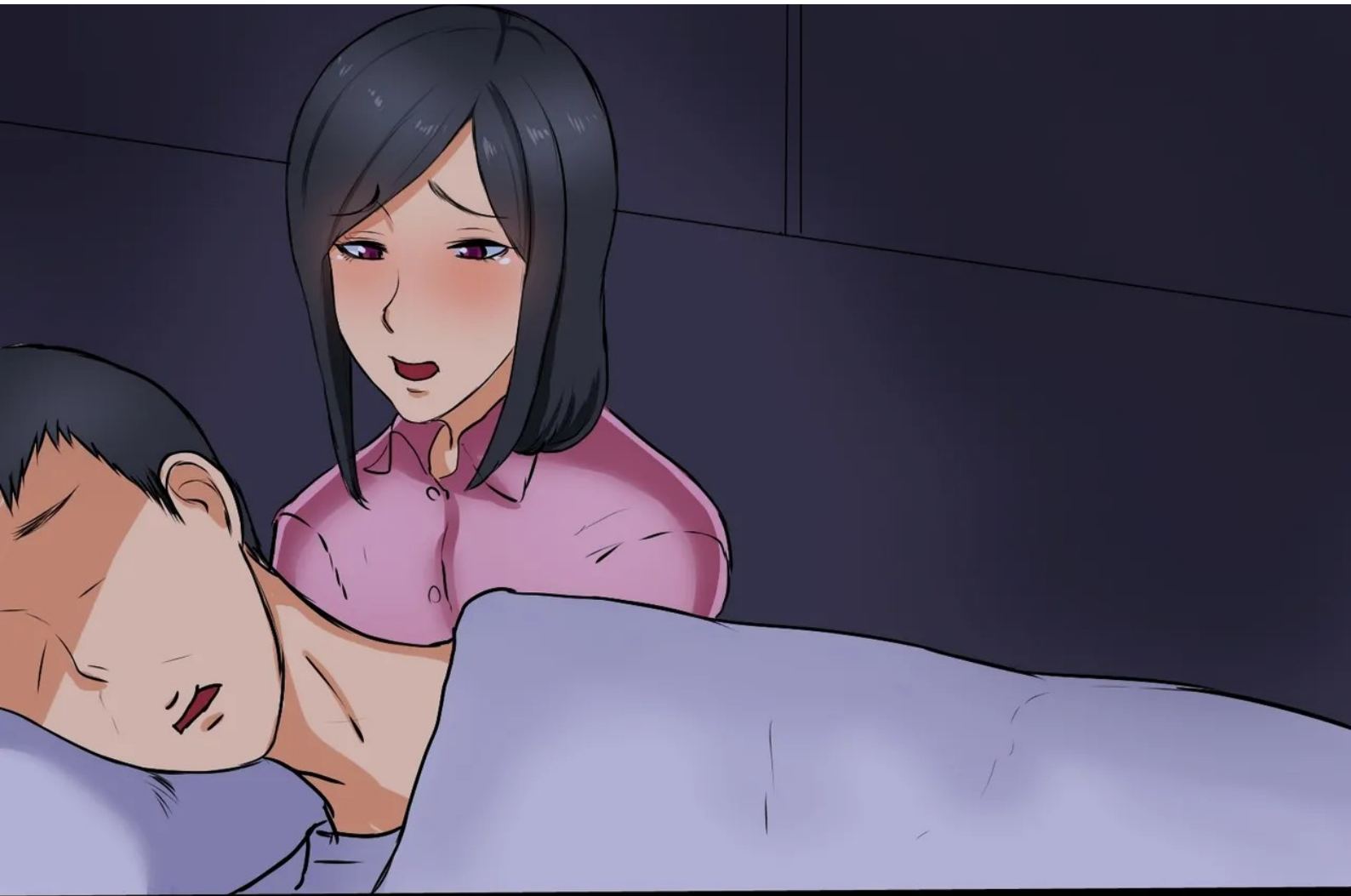


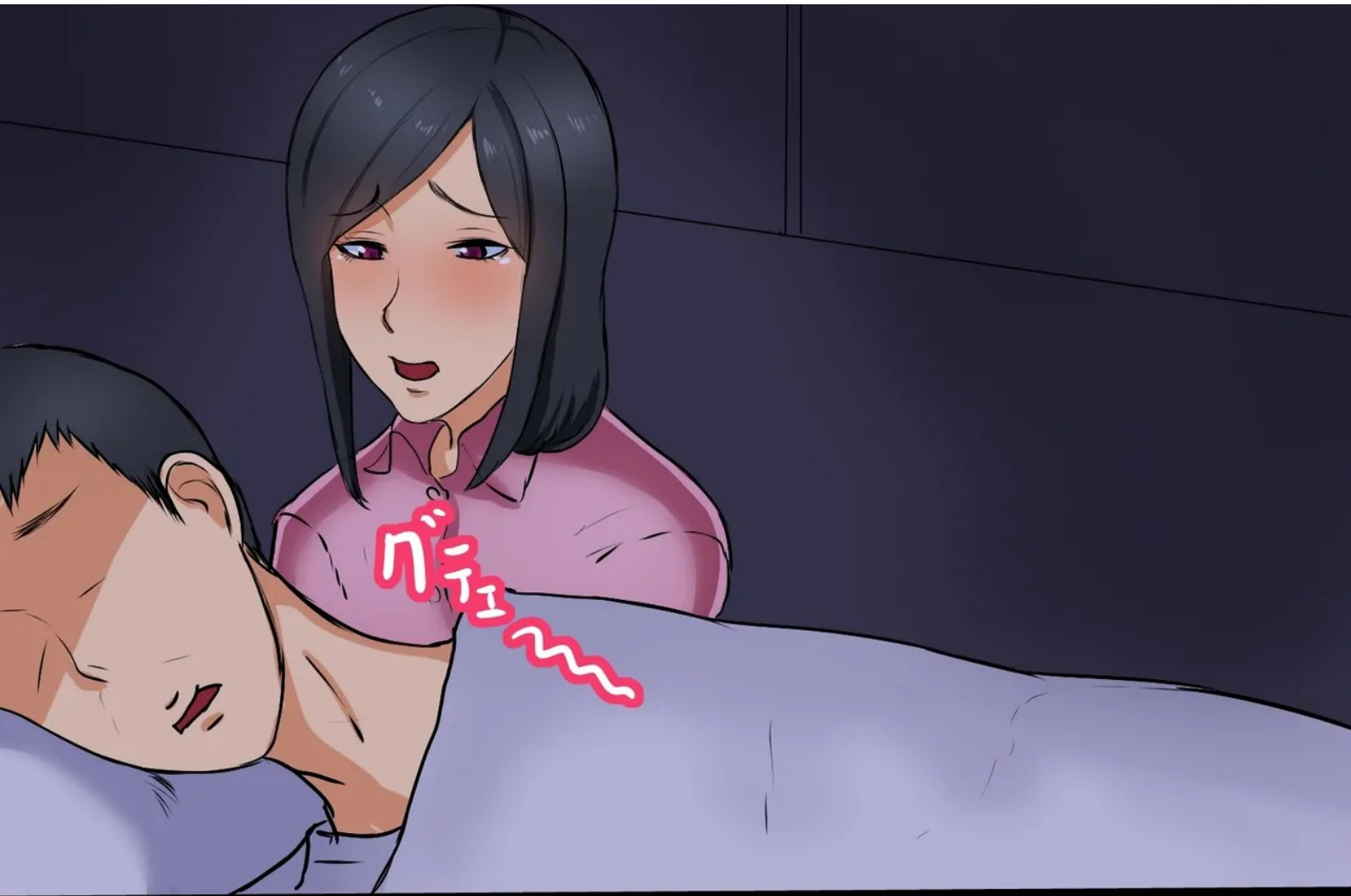








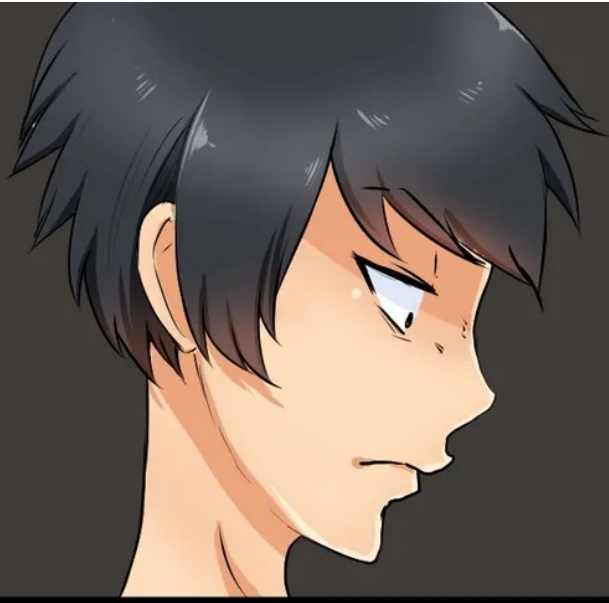


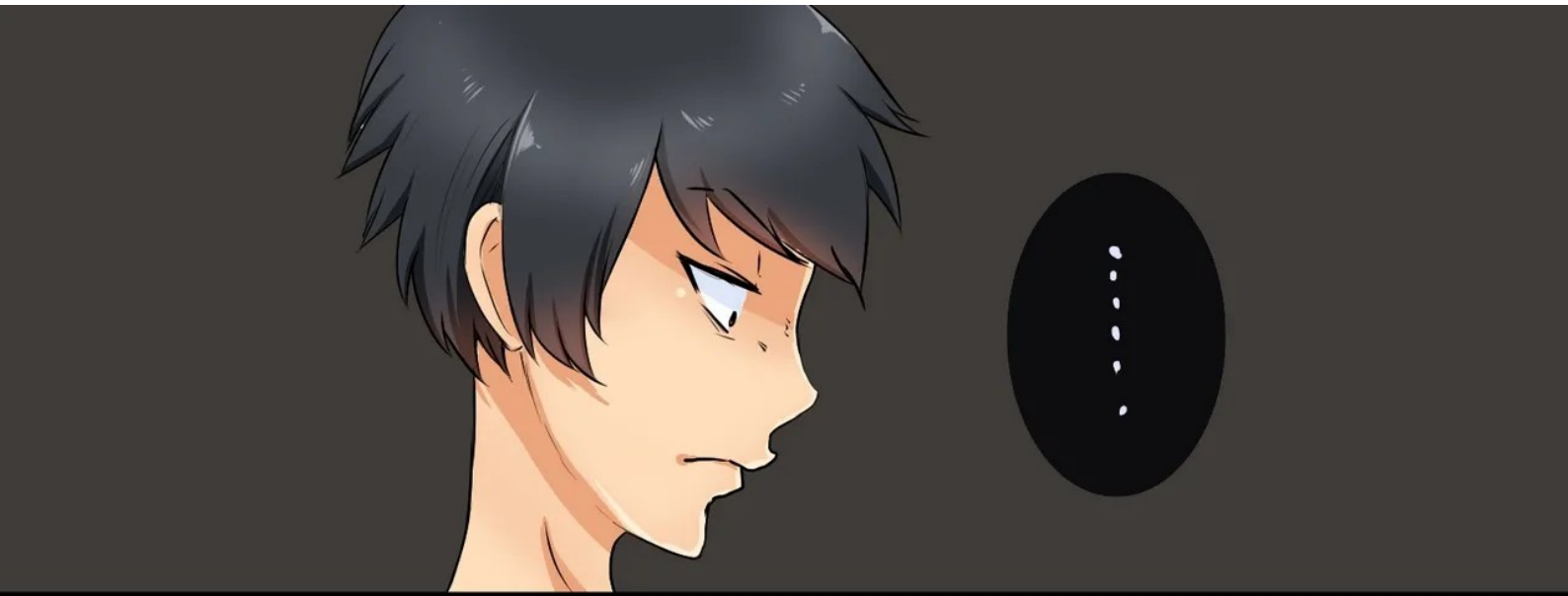


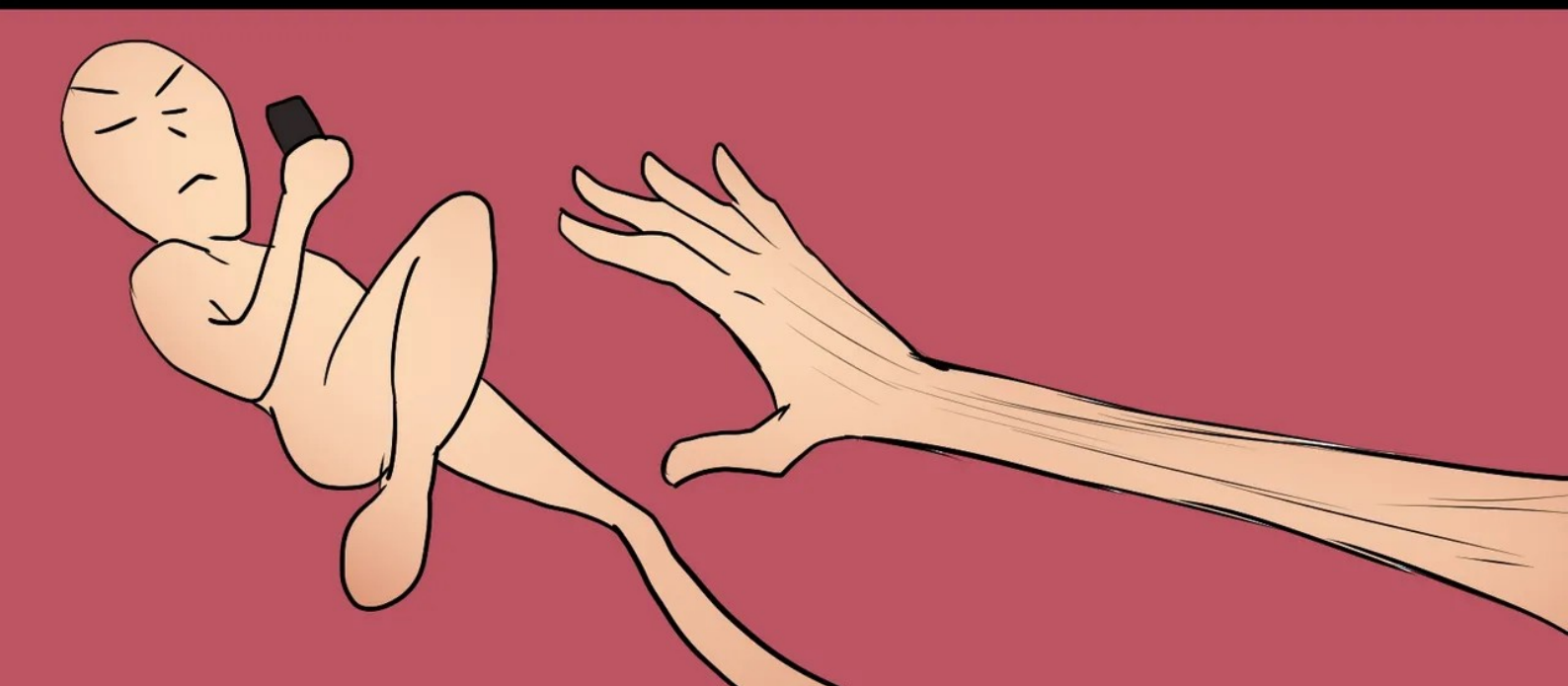


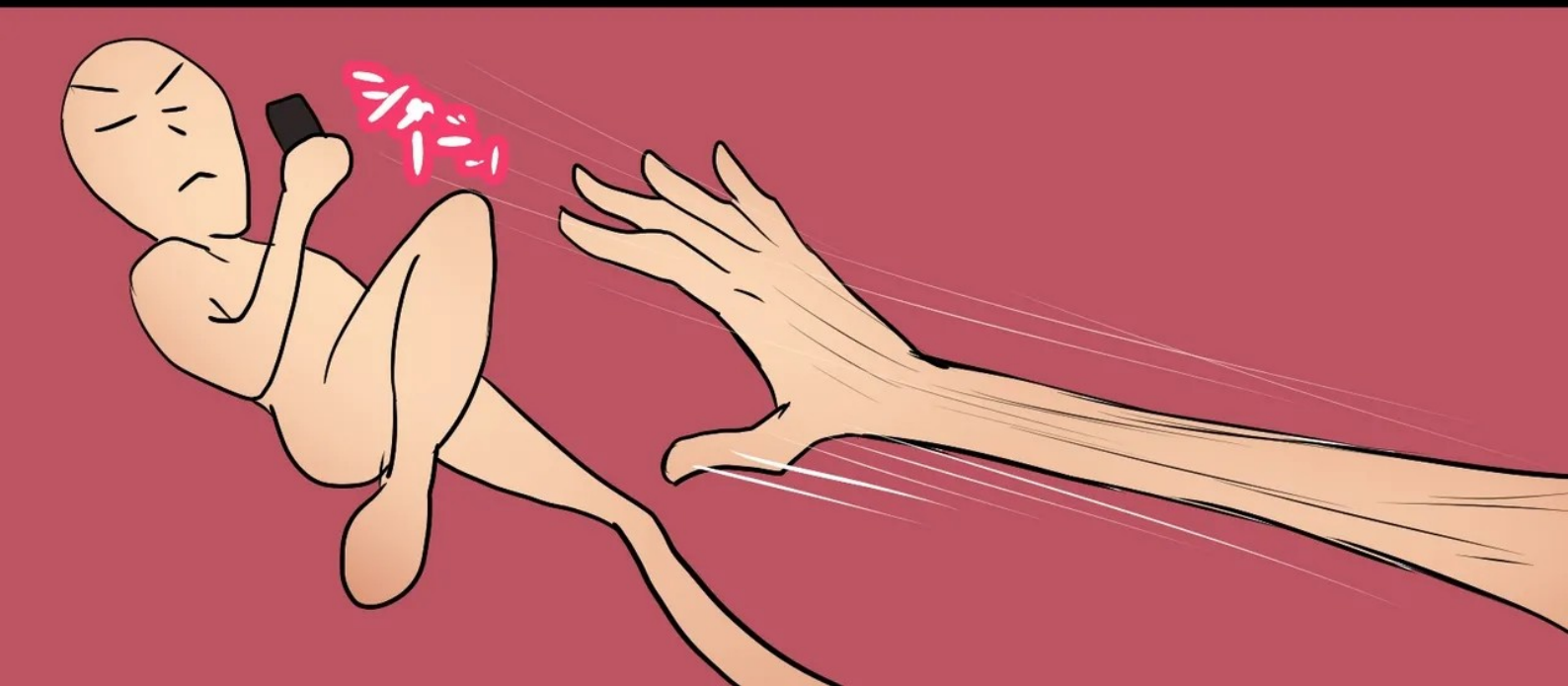


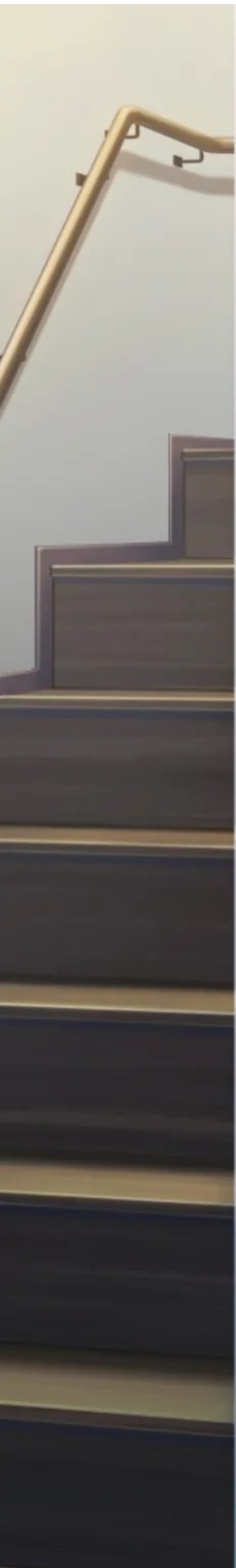


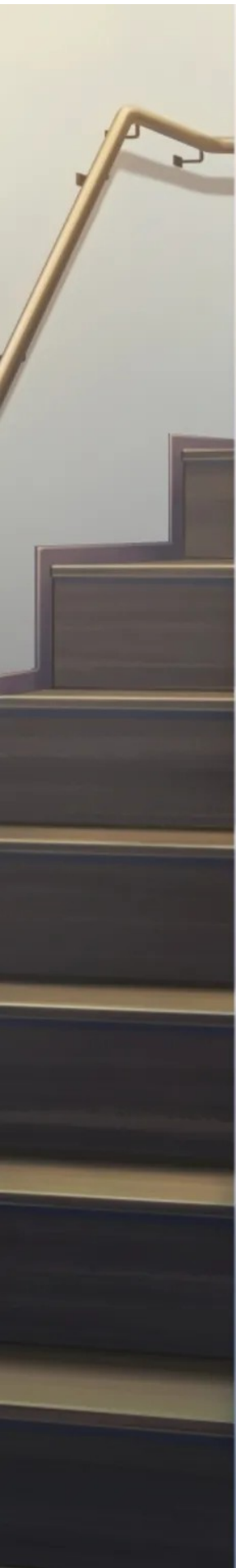




















ギョッ

ギョッ

ギョッ

ギョッ

ギョッ

ギョッ

































































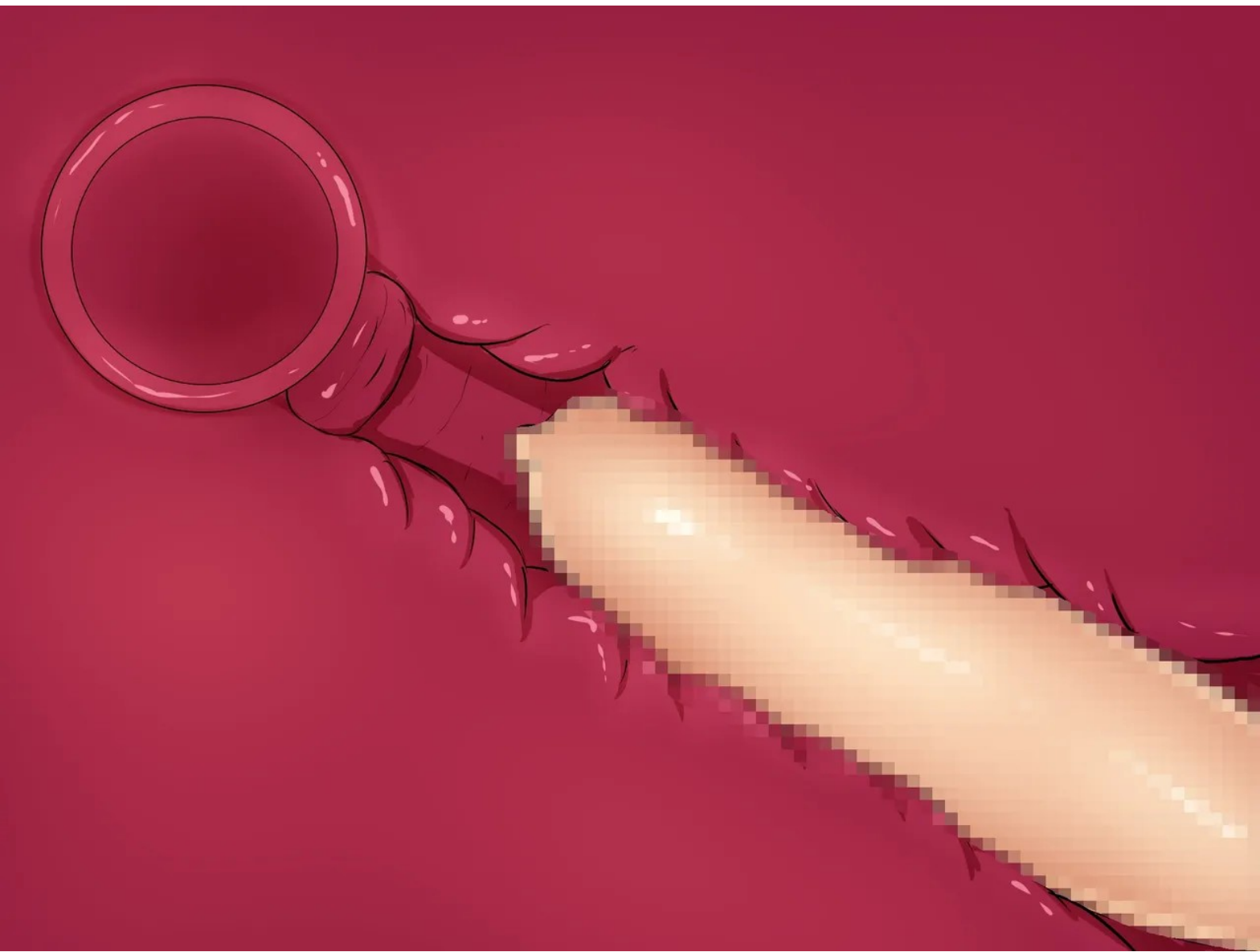


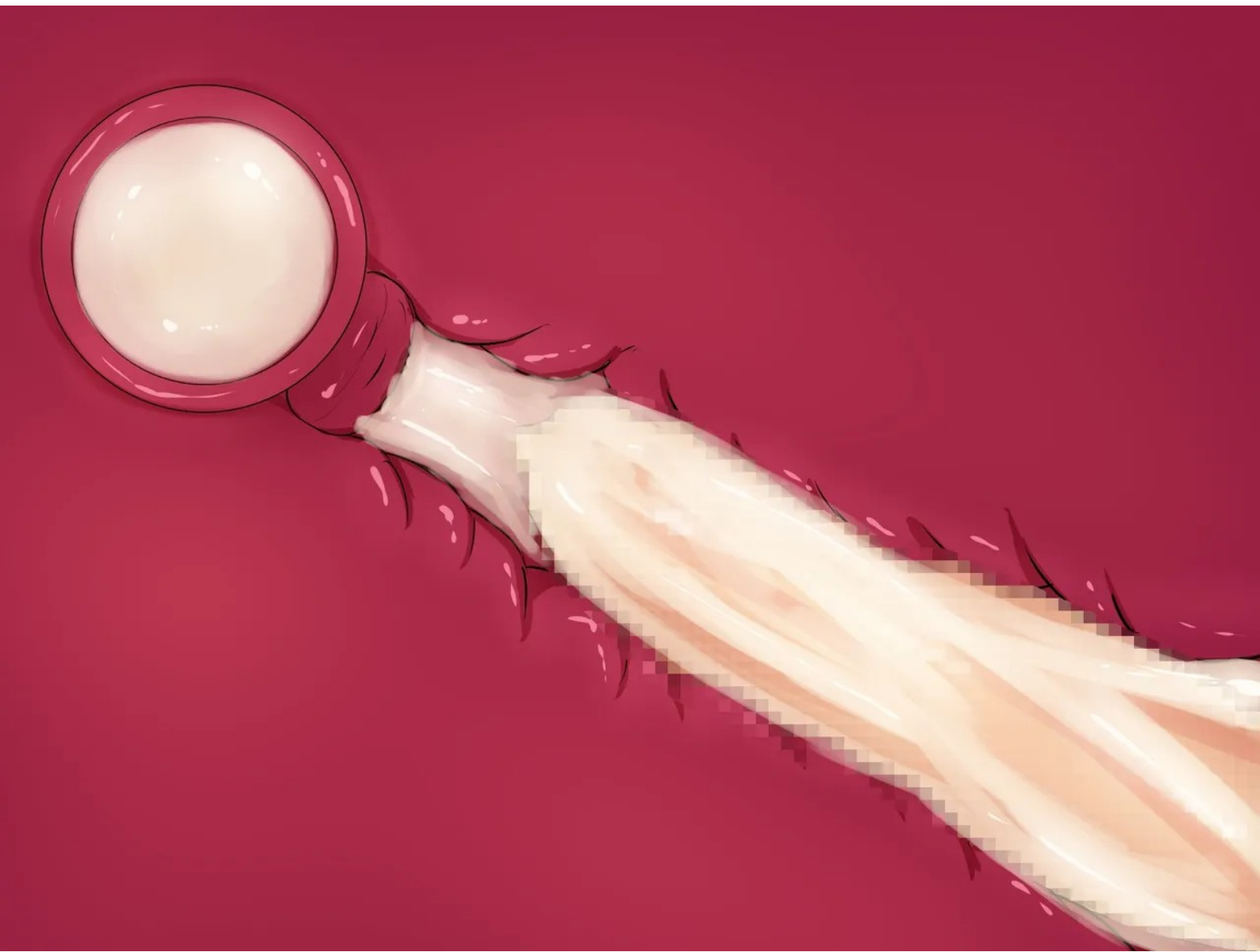




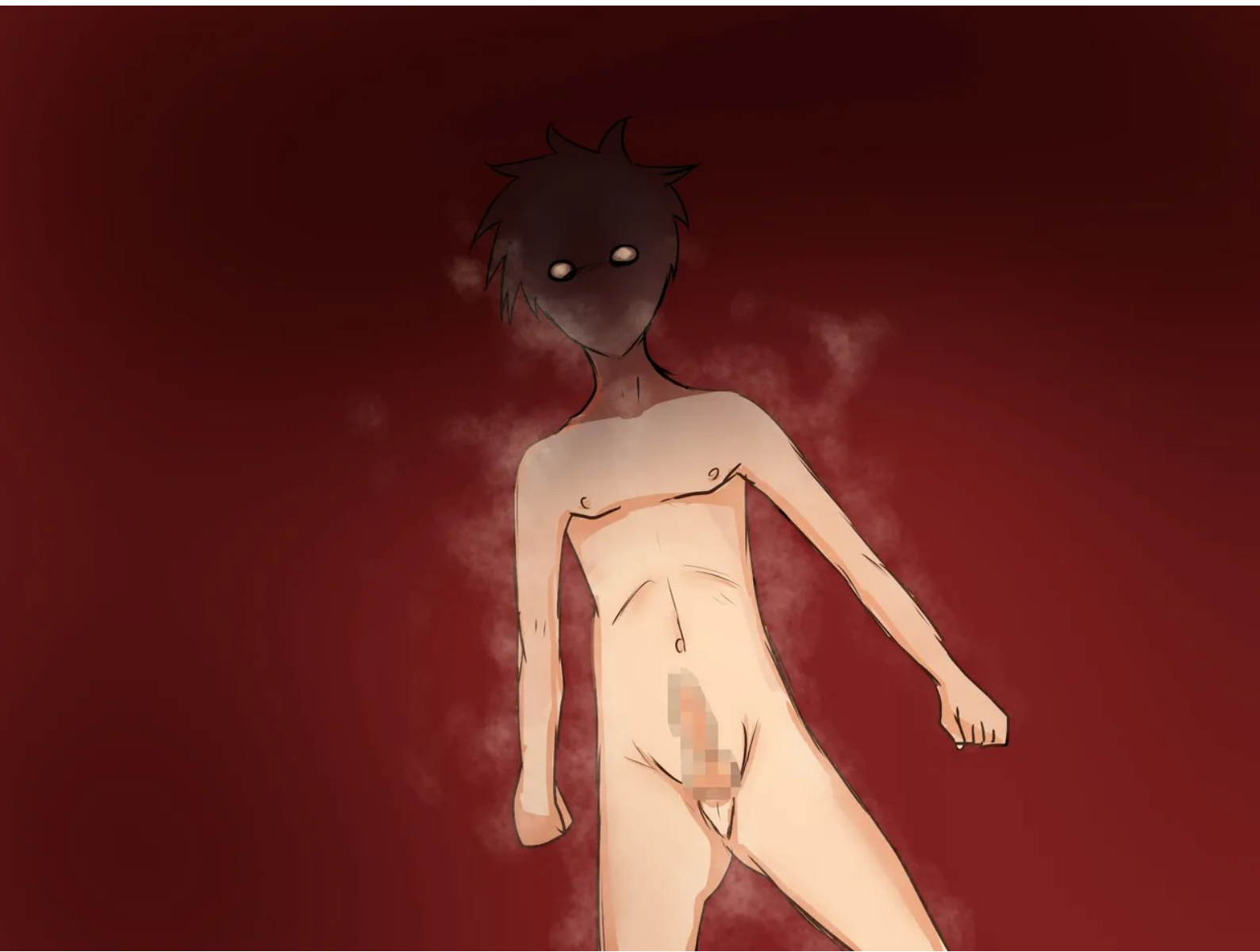




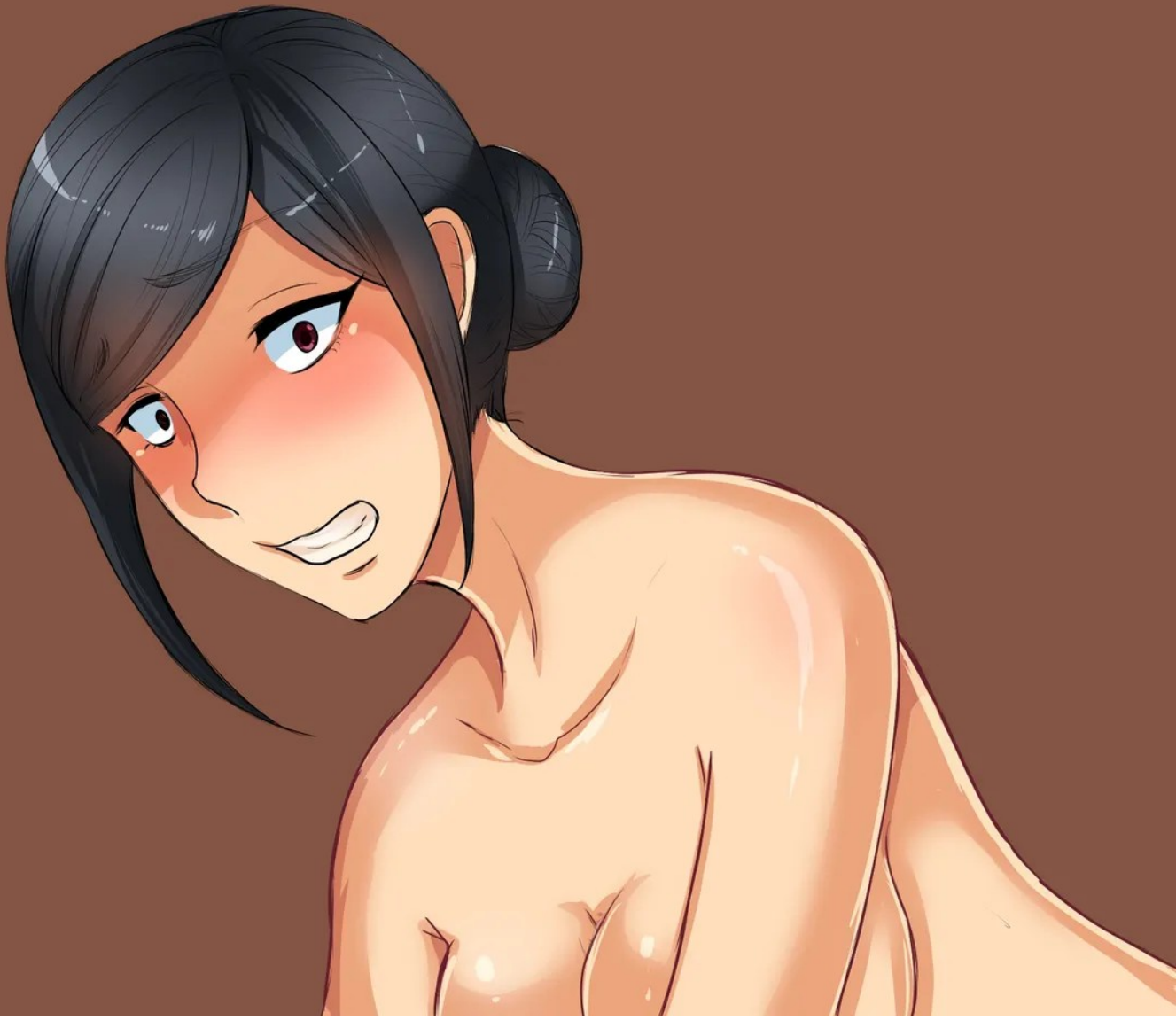


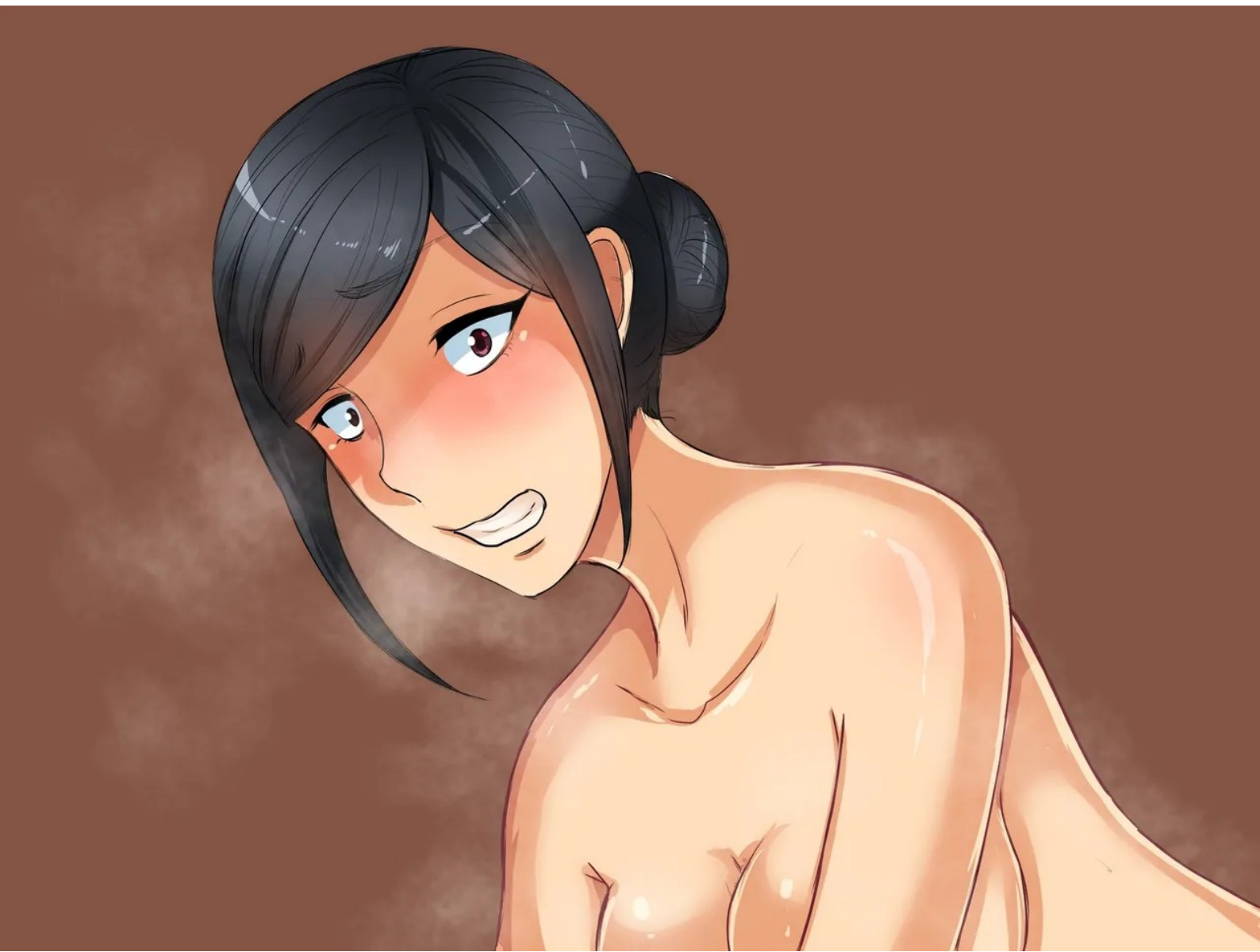


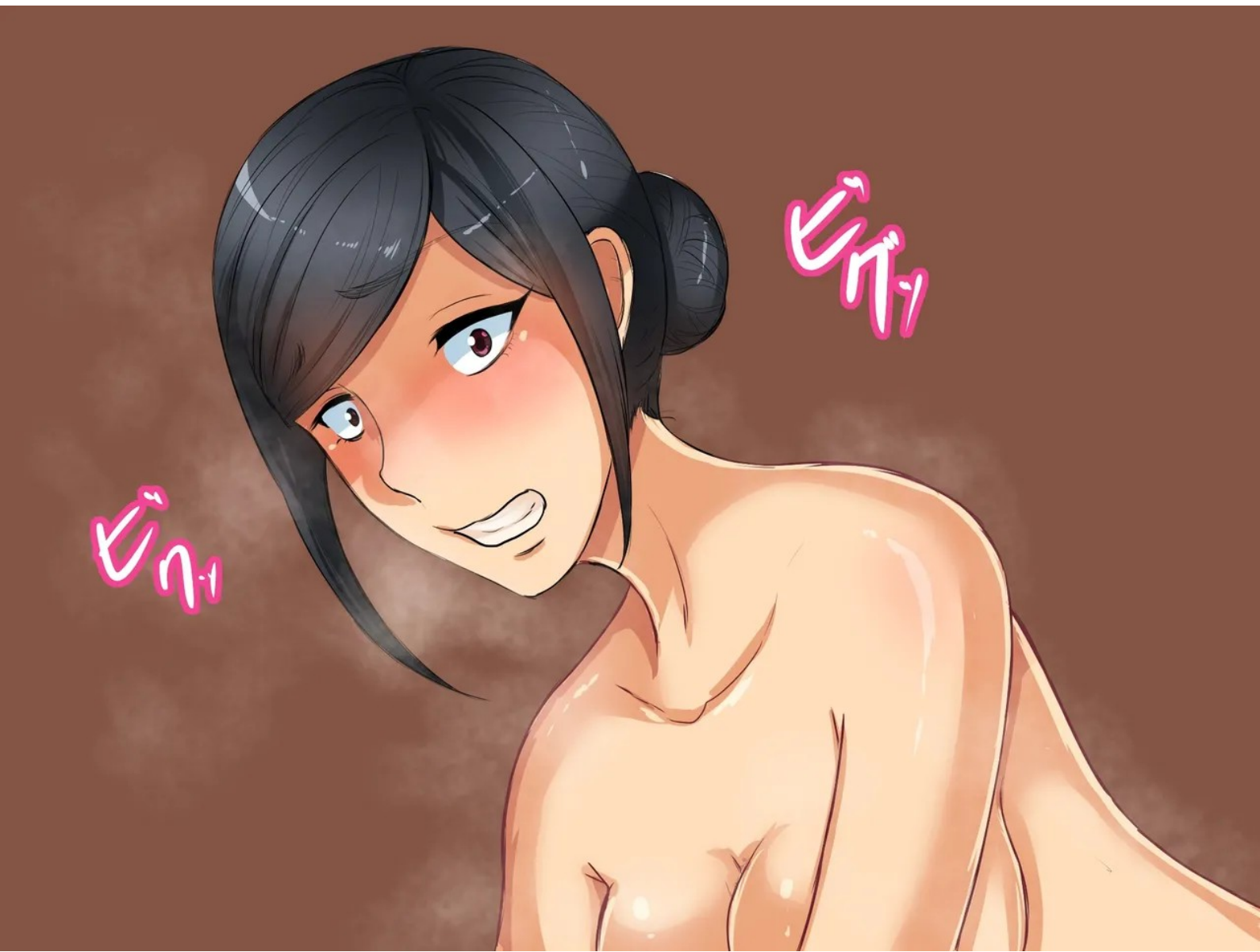


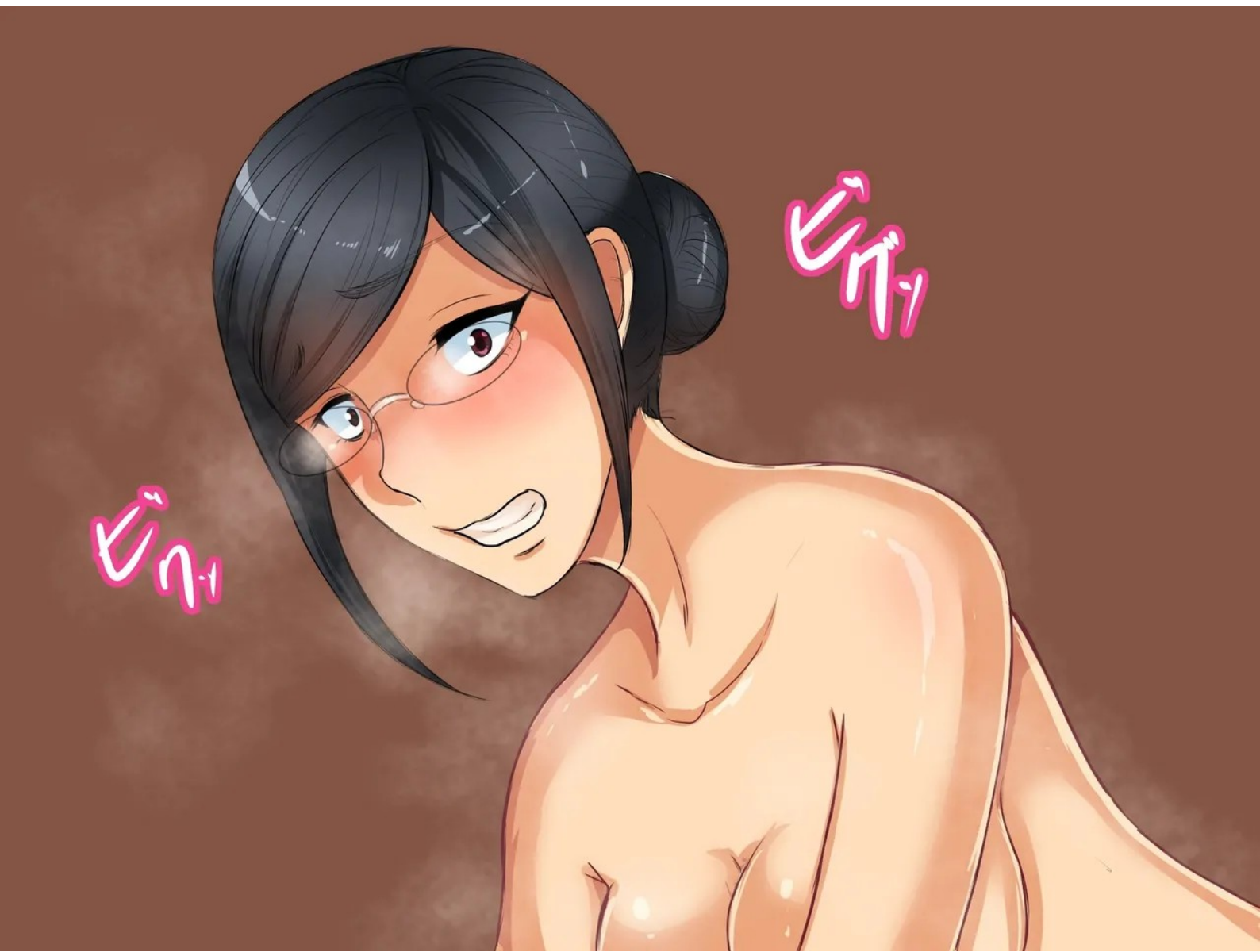


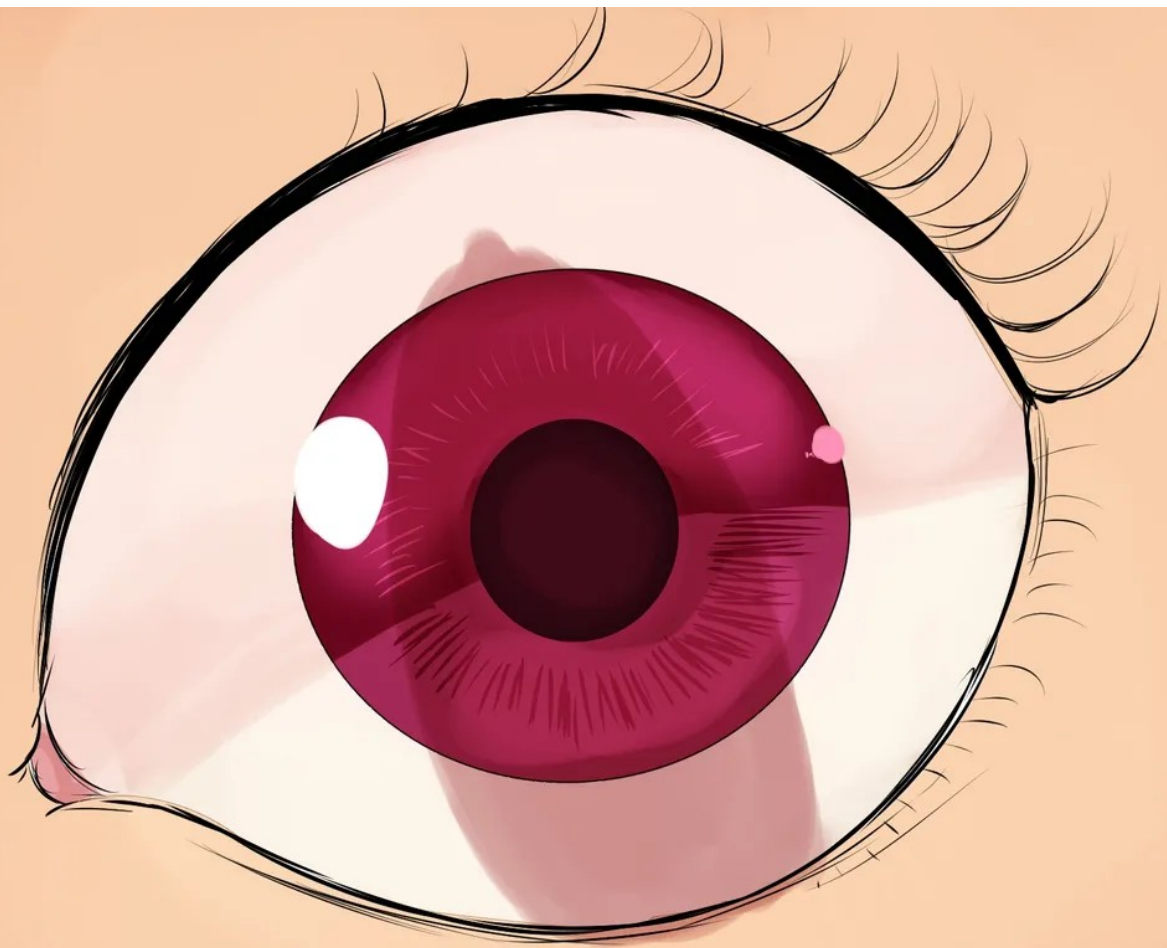


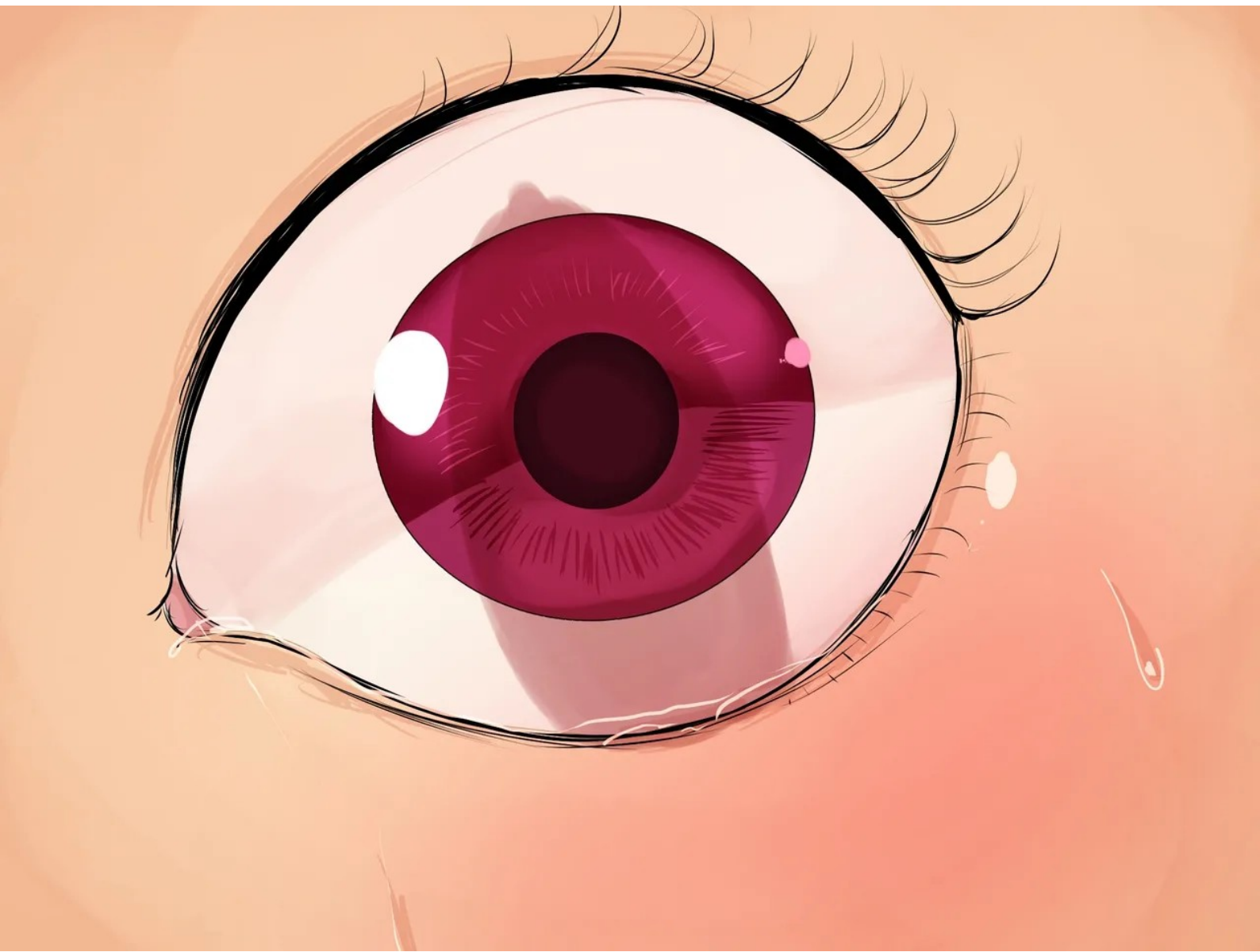


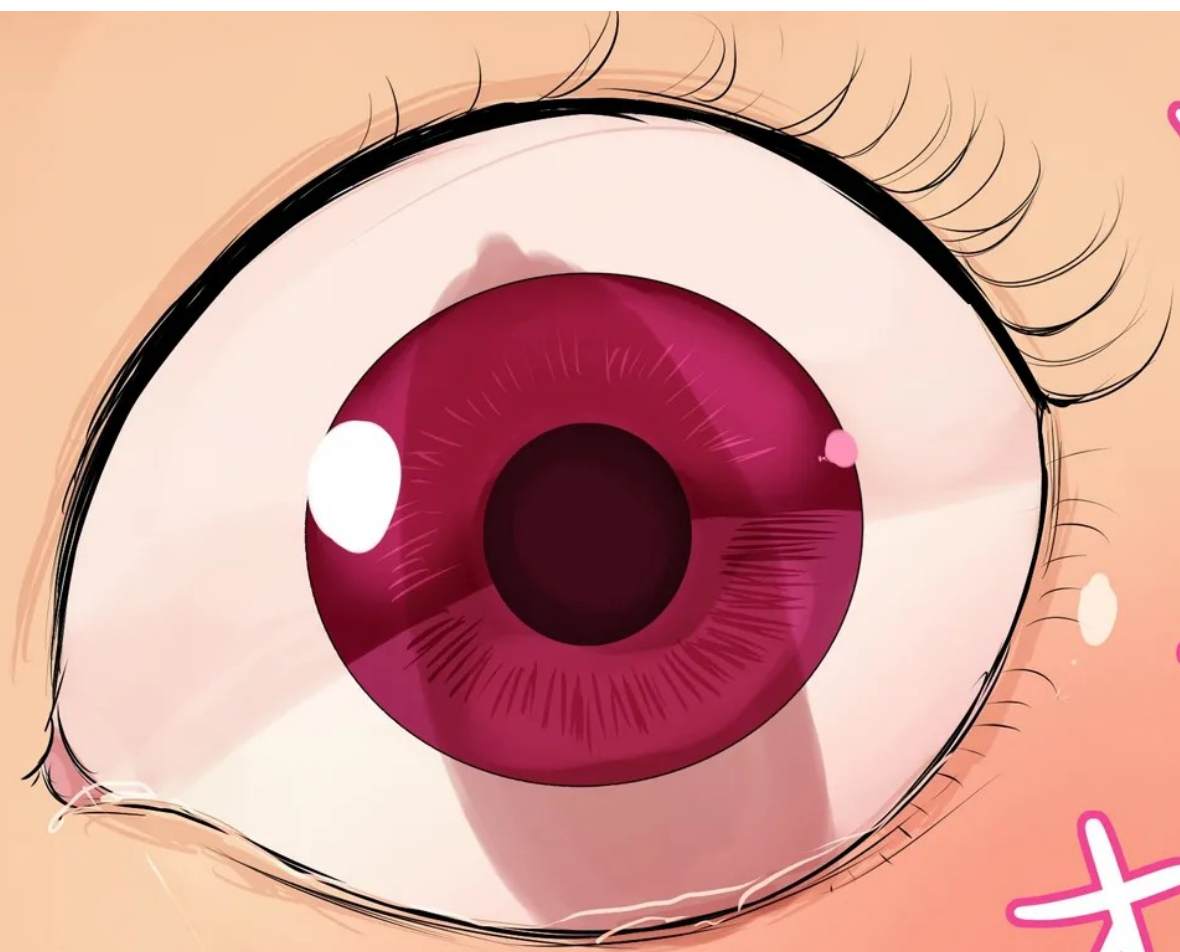












オオオオ

オ



















